

Assort

アソート

SEMI × FLAT × FACADE



SHOWA FRONT

22.02

Assort

セミフラットファサード「アソート」



素材と意匠を最大限に！「Assort」^{アソート}

昭和フロントのセミフラットシリーズ「Assort（アソート）」は「詰め合わせ、組み合わせ」という意味の通り、多彩なバリエーションが可能な新しいファサードです。



C O N T E N T S

Assort (アソート)とは

Assortの施工例

- フロントタイプ……………2
- スクリーンタイプ……………4
- カーテンウォールタイプ……………6

Assortの製品特長

- トータルバリエーション/カラーバリエーション……………8
- セミフラットスタイル / 豊富なガラス溝幅……………9
- 結露排水弁/ユニットジョイント方式……………10
- デザインカバー / 簡易ロックシステム……………11

Assortの製品体系

- エレベーション別性能一覧表……………12
- シリーズ別性能一覧表……………13
- 主要形材一覧表……………14

Assortの製作範囲

- フロントタイプ・スクリーンタイプ……………18
- カーテンウォールタイプ……………24

基本断面図 FIX 枠

- エレベーション……………33
- 形材一覧表……………36
- FIX 枠 / 方立見付 35mm……………43
- FIX 枠 / 方立見付 45mm……………46
- FIX 枠 / 方立見付 60mm……………47
- FIX 枠 / 方立見付 75mm……………55
- 70 見込枠組込タイプ……………58
- 参考納まり図……………60
- デザインカバー一覧……………70

基本断面図 開口部

- 開口部対応形材一覧表……………72
- 〈単板ガラス (SG)〉
- 外倒し窓 (ES 型) ……74
- 内倒し窓 (ES 型) ……76
- フロアヒンジドア / SD280 ドア……………78
- 自動ドア / FA120 ドア……………80
- 外倒し窓……………81
- 突出し窓……………83
- たてすべり出し窓……………85
- 大型たてすべり出し窓……………86
- 外開き窓……………87
- 内開き窓……………88
- たて軸回転窓……………89

〈複層ガラス (PG)〉

- 外倒し・突出し窓 / 30mm 溝開口……………90
- 外倒し・突出し窓 / 隠ぺい式 / 30mm 溝開口……………91
- たてすべり出し・外開き窓 / 30mm 溝開口……………92
- 大型たてすべり出し窓 / 30mm 溝開口……………93
- 内開き窓 / 30mm 溝開口……………94
- たて軸回転窓 / 30mm 溝開口……………95
- フロアヒンジドア / SD280 ドア / 44mm 溝開口……………96
- 外倒し・突出し窓 / 35mm 溝開口……………97
- 外倒し・突出し窓 / 隠ぺい式 / 35mm 溝開口……………98
- たてすべり出し・外開き窓 / 35mm 溝開口……………99
- 〈参考図〉
- 自動ドアスリム中間方立仕様……………100

防耐火製品 ※カーテンウォールタイプ専用

- 防耐火製品概要……………102
- エレベーション……………104
- 形材一覧表……………105
- 参考納まり図……………106
- 製作範囲……………114

技術資料

- 製品の標準仕様について……………118
- シーリングについて……………119
- 防水処理について……………120
- セッティングブロックについて……………122
- 使用上の注意……………123
- 事業所一覧……………124

Assortとは

施工例

製品特長

製品体系

製作範囲

基本断面図
FIX 枠

基本断面図
開口部

防耐火製品

技術資料

Assort とは、
お客様に簡単にお選びいただけ、
あらゆるシーンに対応できる、
新しいタイプの
ファサード製品です。

Front TYPE

■ フロントタイプ



学校・病院

マンション共用部

小規模店舗

複合商業施設

郊外型大型施設

ビルイン店舗

吹き抜け部

低層ビルディング

その他



Screen TYPE

■ スクリーンタイプ

施工例

スクリーンタイプ





Low-rise curtainwall

■ カーテンウォールタイプ

施工例

カーテンウォール
タイプ



TYPE

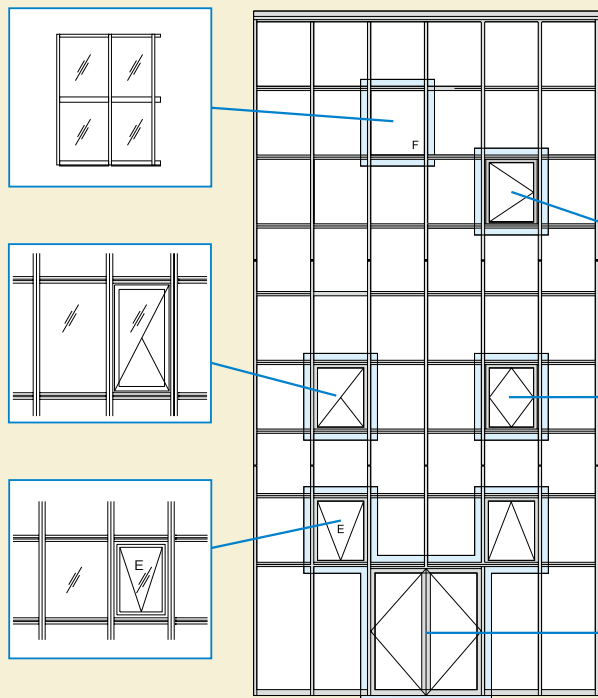


施工例

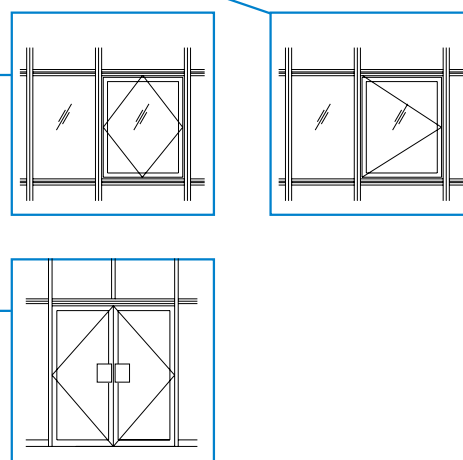
カーテンウォール
タイプ



トータルバリエーション



方立と無目のバリエーションでさまざまな建物に対応できます。セミフラットなデザインに統一された「アソート」は、方立と無目の見付と見込を自由に組み合わせることができます。トータルスタイルですから、性能・デザインから選ぶ見付、見込を自由に組み合わせてコーディネートできます。また、ドアや窓などの障子も用途に合わせてコーディネートできます。

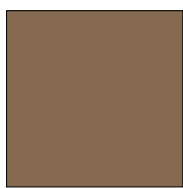


カラーアルマイト 6 色、TEN-写 10 色のバリエーション

■カラーアルマイト



F
シルバー



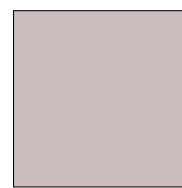
B
ブロンズ



W
ピュアホワイト



K
ブラック

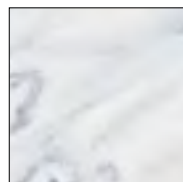


T
ステンカラー



D
ダークブロンズ

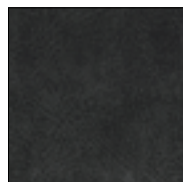
■TEN- 写「水圧転写」



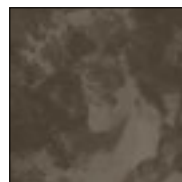
カラ



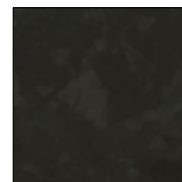
ライトレザー



ダークレザー



モルライト



モルダーク



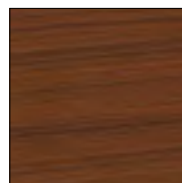
ホワイトウッド



ヒノキ



マギー



チーク



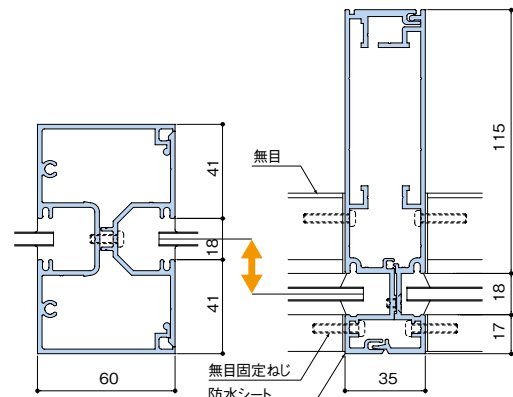
ウェンゲ

※「TEN- 写」は受注生産色ですのでお問合せください。 ※実際の色と異なる場合があります。 ※形材によっては、模様がのらない場合がありますので、当社営業所へご相談ください。

セミフラットスタイル



フレームのガラス芯が前面になっていますので、ガラスとフレームが一体感のあるセミフラットスタイルにできます。
また、セミフラットにすることでガラスの前面で防水シートを挟んで無目を固定できるので、防水性に優れた設計になっています。

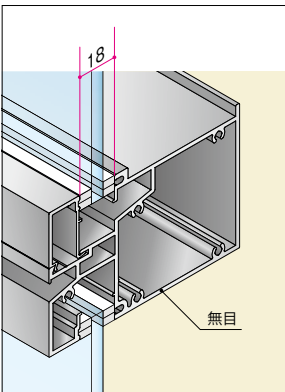


■ガラスセンタータイプ

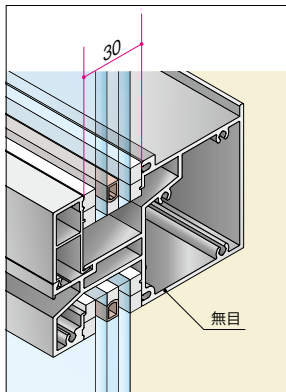
■ガラス前面タイプ

多様なガラス仕様にも柔軟に対応

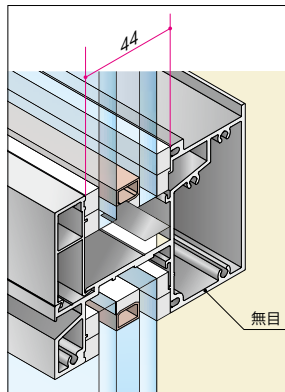
単板ガラス (SG)



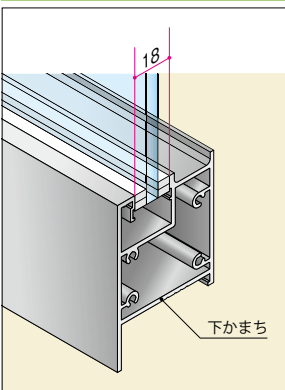
複層ガラス (PG/30mm溝開口)



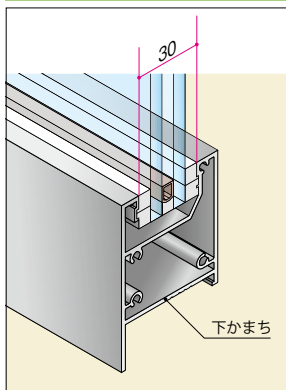
複層ガラス (PG/44mm溝開口)



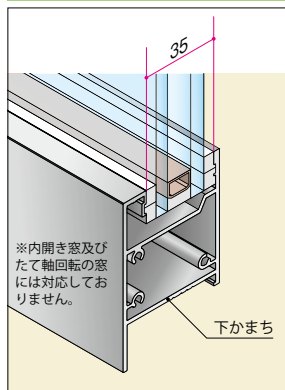
単板ガラス (SG)



複層ガラス (PG/30mm溝開口)



複層ガラス (PG/35mm溝開口)



アソート製品は、単板ガラス用 18mm から複層ガラス用 30mm、35mm、44mm まで、豊富なガラス溝幅をご用意しています。44mm 溝幅開口をご使用いただくことで、断熱性の高い空気層 12mm の複層ガラスにも対応することができます。

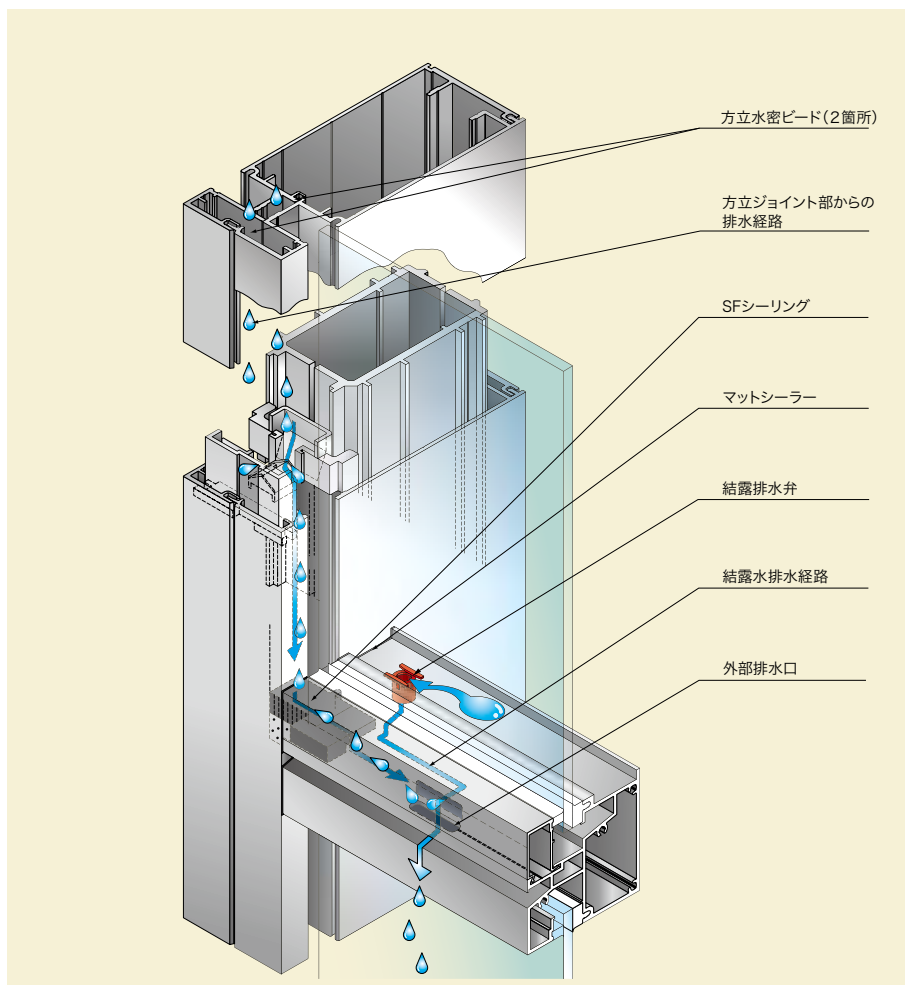
●FIX部

ガラス溝幅	ガラス種類	対応ガラス厚
18	単板ガラス	3～8
30	複層ガラス	5+A6+5 (16)～ 6+A6+6.8 (18.8)
44	複層ガラス	8+A6+8 (22)～ 8+A12+10 (30)

●開口部

ガラス溝幅	ガラス種類	対応ガラス厚
18	単板ガラス	3～8
30	複層ガラス	5+A6+5 (16)～ 6+A6+6.8 (18.8)
35	複層ガラス	8+A6+6.8 (20.8)～ 6+A12+6.8 (24.8)

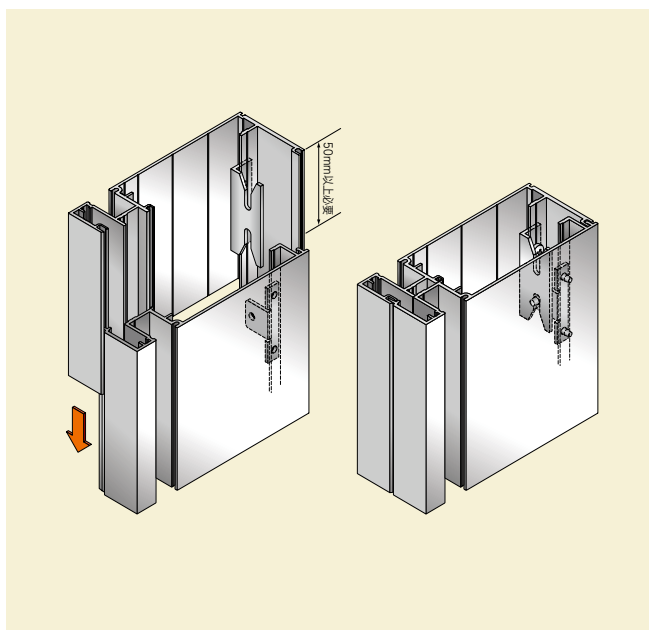
結露排水弁により優れた防水機能を発揮



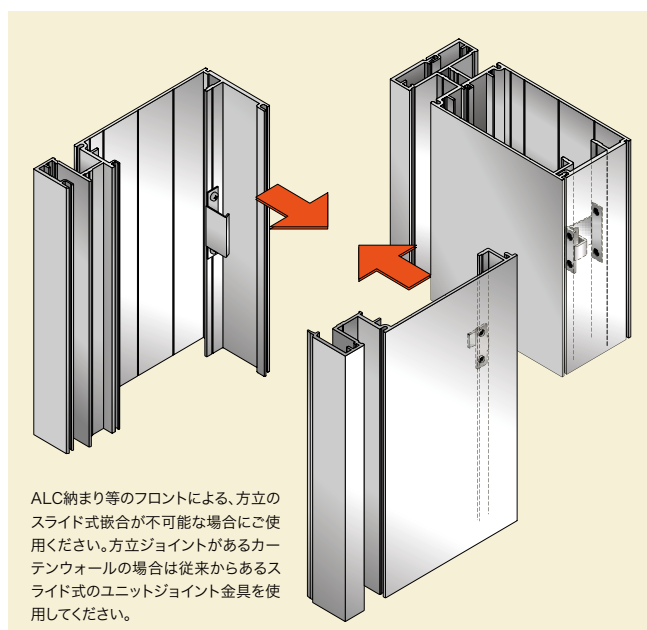
結露排水弁により、強風時の逆流を防止できます。

- 方立ビードを設けることにより、優れた防水機能を発揮します。
- 結露を外部へ排出する排水経路を確保しています。
- 加工が容易なストレートカットの採用で、安定した品質と工期短縮を実現します。

ユニットジョイント金具で方立見付の確保



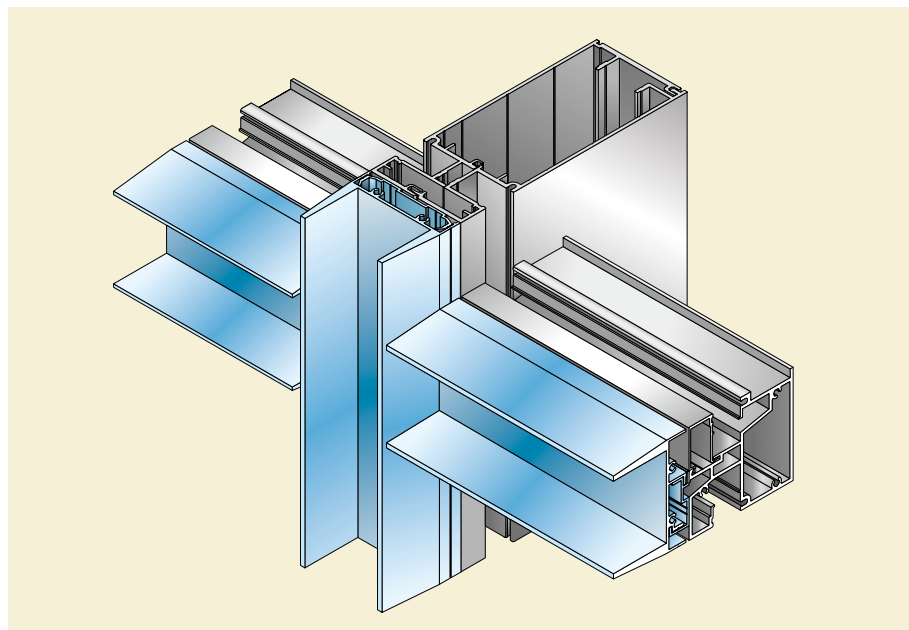
ユニットジョイント金具により、方立見付けを確保維持する、方立連結機構。また、ユニット工法のため、工場生産の安定した品質と、工期短縮を提案します。



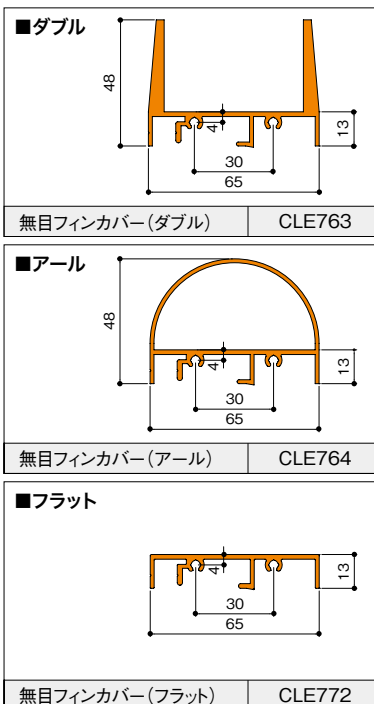
ALC納まり等のフロントによる、方立のスライド式嵌合が不可能な場合にご使用ください。方立ジョイントがあるカーテンウォールの場合は従来からあるスライド式のユニットジョイント金具を使用してください。

方立を平行に合わせ、嵌合させるアタッチ式ユニットジョイント金具により、ALC納まり等、方立をスライドさせずに方立の嵌合が可能です。
※方立によって使用できない場合、または部品取付方法が異なる場合がありますのでお問い合わせください。

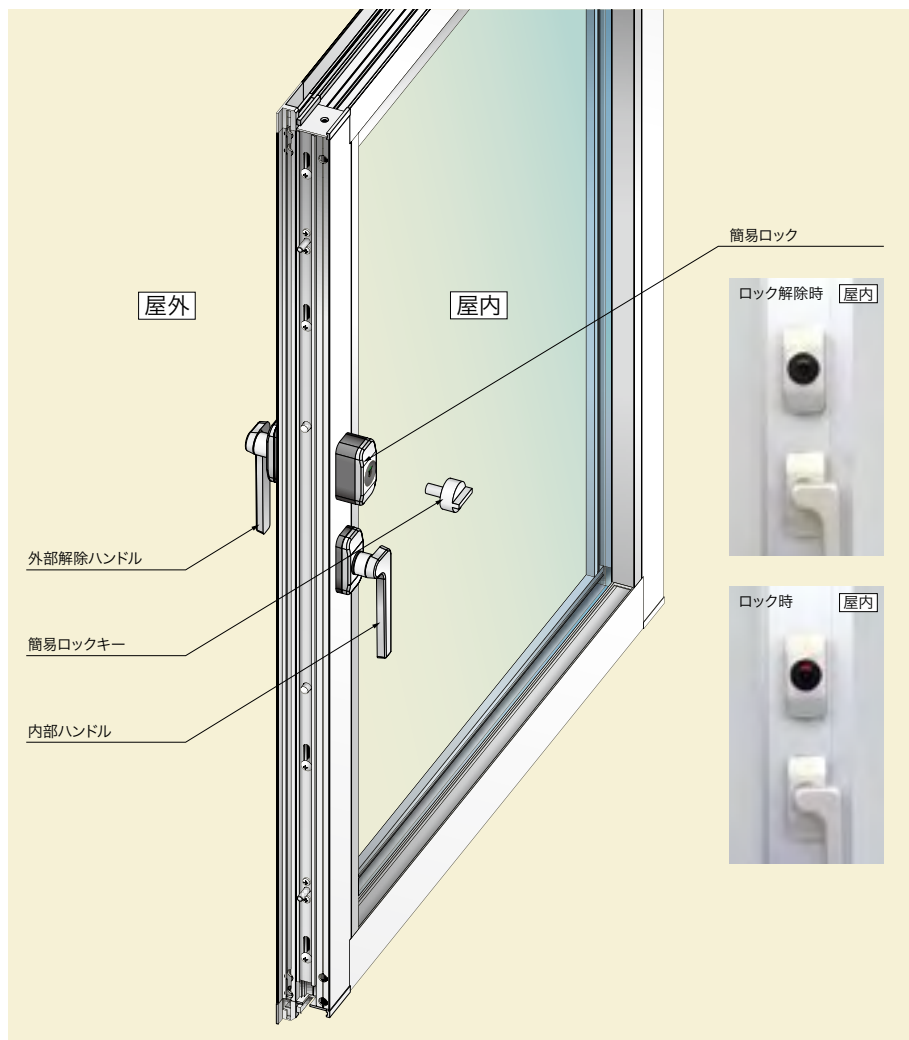
表情を加える「デザインカバー」



セミフラットタイプだけではデザイン的に表現できない場合は、フィンカバーで立体感のあるデザインができます。方立・無目に取付けるだけの簡単仕様ですので、後からの取付けもできます。



窓の開放制限が可能な簡易ロックシステム



お子様やお年寄りまで様々な方が利用する場所では、安全性が高く、災害時には外部から容易に開放できる窓が求められます。昭和フロントの簡易ロックシステムは、屋内側のハンドルを簡易的にロックすることで、開放操作を制限し、屋外側のハンドル操作で簡易ロックを解除できるシステムです。屋内側のハンドル操作を制限することで安全性を確保し、屋外側からロックを解除することで災害救助活動の為の進入経路を確保できます。

※簡易ロックシステムの内部ハンドルは固定式ですので、着脱式ハンドルのようなハンドルが外れる事による思わぬ事故を防止できます。
※外部解除ハンドルは、180°回転することにより開放します。

※一部ご利用いただけない窓もありますので、詳細につきましてはお問い合わせください。
※ハンドルのみ、内外連動ハンドルのみ(簡易ロック機能無し)の製品もご用意しております。

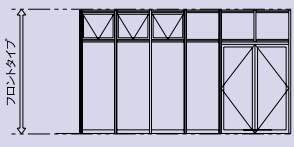
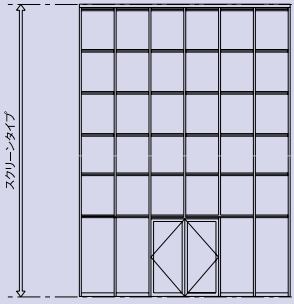
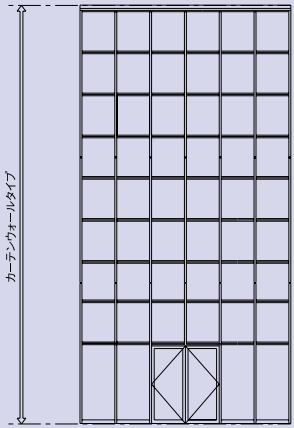


ダークブロンズ

シルバー

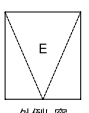
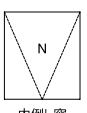
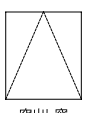
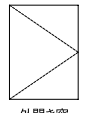
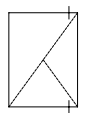
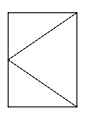
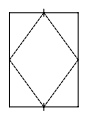
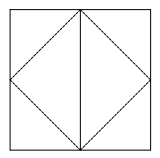
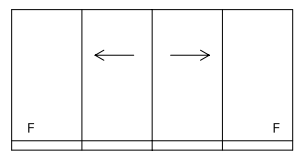
※実際の色と異なる場合があります。

エレベーション別性能一覧表

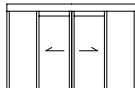
フロントタイプ		用 途	一階フロント部分 小規模店舗 / ビルイン店舗 / 複合商業施設一階部など
		性 能	耐風圧性は P.18 ~ 21 を参照してください。
			気密性 : A-4 (A-4 等級線) FIX 部 水密性 : W-5 (500pa) FIX 部
スクリーンタイプ		用 途	H6,000mm までの方立ジョイントなし部分 商業施設の入り口・休憩所などの吹き抜け部/ディスプレイ部など
		性 能	耐風圧性は P.18 ~ 21 を参照してください。
			気密性 : A-4 (A-4 等級線) FIX 部 水密性 : W-5 (500pa) FIX 部
カーテンウォールタイプ		用 途	低層用カーテンウォール部分 大型商業施設 / 複合商業施設 / 低層ビルディングなど
		性 能	耐風圧性は P.24 ~ 27 を参照してください。
			気密性 : A-4 (A-4 等級線) FIX 部 水密性 : W-5 (500pa) FIX 部

開口部バリエーション

※アルミ防火設備（個別認定品）については別途専用カタログをご参照ください。

窓				
				
ドア				
				

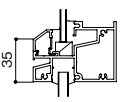
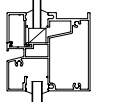
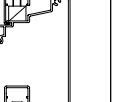
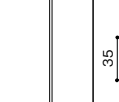
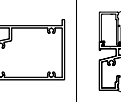
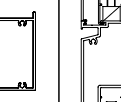
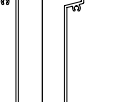
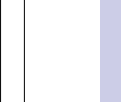
シリーズ別性能一覧表

シリーズ			姿 図	項 目	製品性能
フロントタイプ	1・2階用	隠ぺい排煙窓 (ES 型) シリーズ		外倒し窓	A-2(A-2 等級線) W-2(150pa)
				内倒し窓	A-2(A-2 等級線) W-2(150pa)
		半隠ぺい排煙窓 (ES 型) シリーズ		外倒し窓	A-2(A-2 等級線) W-2(150pa)
				内倒し窓	A-2(A-2 等級線) W-2(150pa)
スクリーン・カーテンウォールタイプ	アソートシリーズ			外倒し窓	A-4(A-4 等級線) W-5(500pa)
				突出し窓	A-4(A-4 等級線) W-5(500pa)
				たてすべり出し窓 大型たてすべり出し窓	A-4(A-4 等級線) W-5(500pa)
				外開き窓	A-4(A-4 等級線) W-5(500pa)
				内開き窓	A-4(A-4 等級線) W-5(500pa)
				たて軸回転窓	A-4(A-4 等級線) W-5(500pa)
フロントタイプ	FA120 ドアシリーズ			自動ドア	フロント仕様
	SD280 ドアシリーズ			フロアヒンジドア	フロント仕様

※製作範囲などの仕様につきましては、設計前に当社営業窓口にご相談ください。

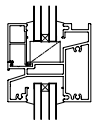
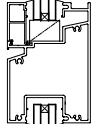
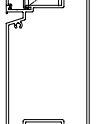
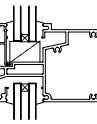
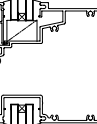
■単板ガラス(SG)FIX枠 無目バリエーション

ガラス溝幅 (mm)	使用ガラス厚 (mm)
18	t=3~8

見付 50mm 見込 69mm	見付 65mm 見込 69mm	見付 100mm 見込 69mm	見付 150mm 見込 69mm	見付 50mm 見込 99mm	見付 65mm 見込 99mm	見付 100mm 見込 99mm	見付 150mm 見込 99mm
							
FVE181	FVE062 (CLE756)	FVE079	FVE080	FVE180	FVE162	FVE164	FVE165

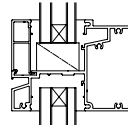
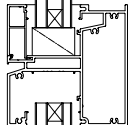
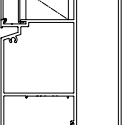
■複層ガラス(PG/30mm溝開口)FIX枠 無目バリエーション

ガラス溝幅 (mm)	使用ガラス厚 (mm)
30	t=5+A6+5(16)~6+A6+6.8(18.8)

見付 65mm 見込 69mm	見付 100mm 見込 69mm	見付 150mm 見込 69mm	見付 65mm 見込 99mm	見付 100mm 見込 99mm	見付 150mm 見込 99mm
					
CLE737	FVE102	FVE103	FVE105	FVE166	FVE107

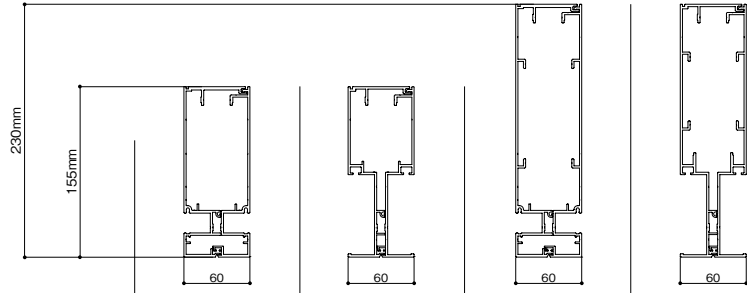
■複層ガラス(PG/44mm溝開口)FIX枠 無目バリエーション

ガラス溝幅 (mm)	使用ガラス厚 (mm)
44	t=8+A6+8(22)~8+A12+10(30)

見付 75mm 見込 99mm	見付 100mm 見込 99mm	見付 150mm 見込 99mm
		
FVE294	FVE296	FVE297

主要形材一覧表

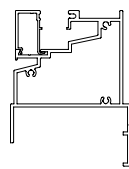
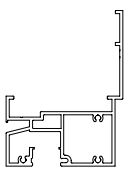
■70見込組込枠 方立バリエーション(4種類)

		方立		F	FVE222	FVE220	FVE406	FVE404
		仕様		M	FVE223	FVE221	FVE407	FVE405
フロント					●	●		
スクリーン					●	●	●	●
カーテンウォール					●	●	●	●

ガラス溝幅 (mm)	使用ガラス厚 (mm)
18	t=3~8

※その他、組込む枠の仕様により使用ガラス厚を決定してください。

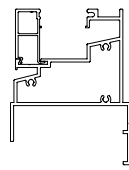
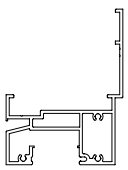
■70見込組込枠(SG) 無目バリエーション

見付 100mm 見込 70mm	見付 100mm 見込 70mm
 FVE400	 FVE401

ガラス溝幅 (mm)	使用ガラス厚 (mm)
18	t=3~8

※その他、組込む枠の仕様により使用ガラス厚を決定してください。

■70見込組込枠(PG/30mm溝開口) 無目バリエーション

見付 100mm 見込 70mm	見付 100mm 見込 70mm
 FVE402	 FVE403

ガラス溝幅 (mm)	使用ガラス厚 (mm)
30	t=5+A6+8(16)~6+A6+6.8(18.8)

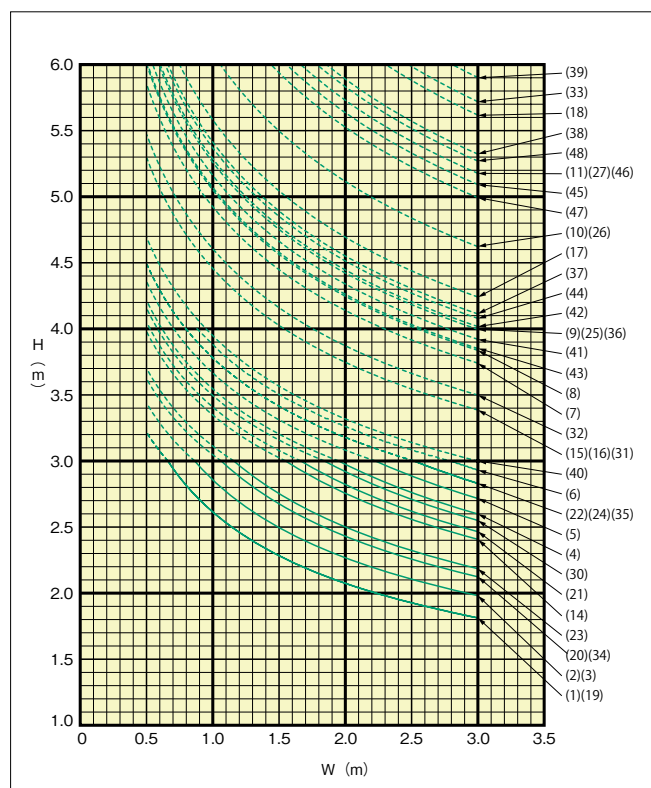
※その他、組込む枠の仕様により使用ガラス厚を決定してください。

Assort の製作範囲目次

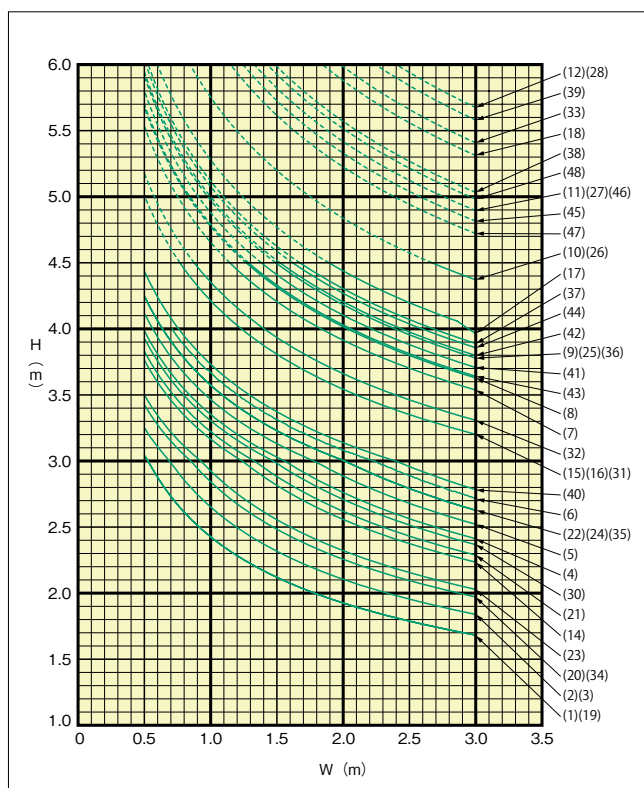
●フロントタイプ・スクリーンタイプ（方立 耐風圧）	18
●フロントタイプ・スクリーンタイプ（無目 耐風圧）	20
●フロントタイプ・スクリーンタイプ（無目 耐ガラス自重）	22
●カーテンウォールタイプ（方立 耐風圧）	24
●カーテンウォールタイプ（無目 耐風圧）	26
●カーテンウォールタイプ（無目 耐ガラス自重）	28

フロントタイプ・スクリーンタイプ (方立 耐風圧)

■耐風圧 (P=800Pa)



■耐風圧 (P=1000Pa)



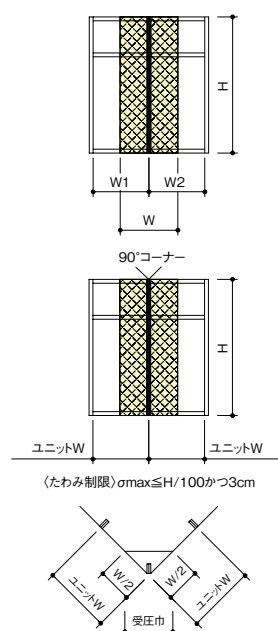
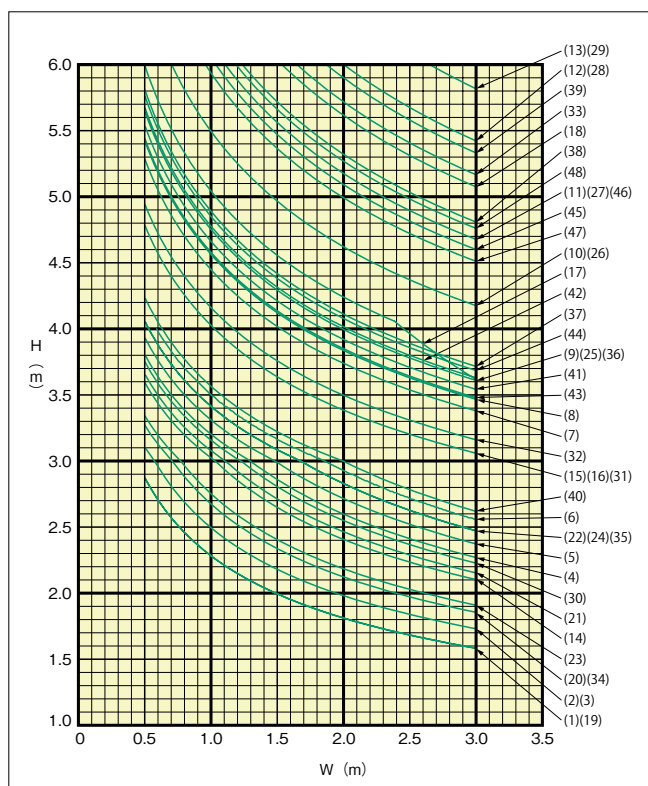
※ ----- 部(地上高3m以上)は、800Pa以上の風圧力がかかります。

※ ----- 部(地上高4.5m以上)は、1000Pa以上の風圧力がかかります。

1 方立 FVE240 FVE241 	4 方立 FVE248 FVE249 	7 方立 FVE256 FVE257 	10 方立 FVE268 FVE269 	13 方立 FVE274 FVE275 補強 9x150x2 (スチール) 	16 分割コーナー方立 (3方向) FVE350 FVE072 	19 中間方立 FVE110 	22 中間方立 FVE111
2 方立 FVE242 FVE243 	5 方立 FVE250 FVE251 	8 方立 FVE259 FVE260 	11 方立 FVE274 FVE275 	14 出隅入隅方立 FVE071 FVE073 	17 矢じり方立 FVE370 FVE371 	20 中間方立 FVE076 	23 複層方立 FVE246 FVE247
3 方立 FVE244 FVE245 	6 方立 FVE453 FVE454 	9 方立 FVE262 FVE263 	12 方立 FVE274 FVE275 補強 9x125x2 (スチール) 	15 出隅入隅方立 FVE072 FVE074 	18 矢じり方立 FVE283 FVE282 	21 中間方立 FVE011 	24 複層方立 FVE254 FVE255

※ガラスの製作範囲は使用ガラスメーカーにご確認ください。

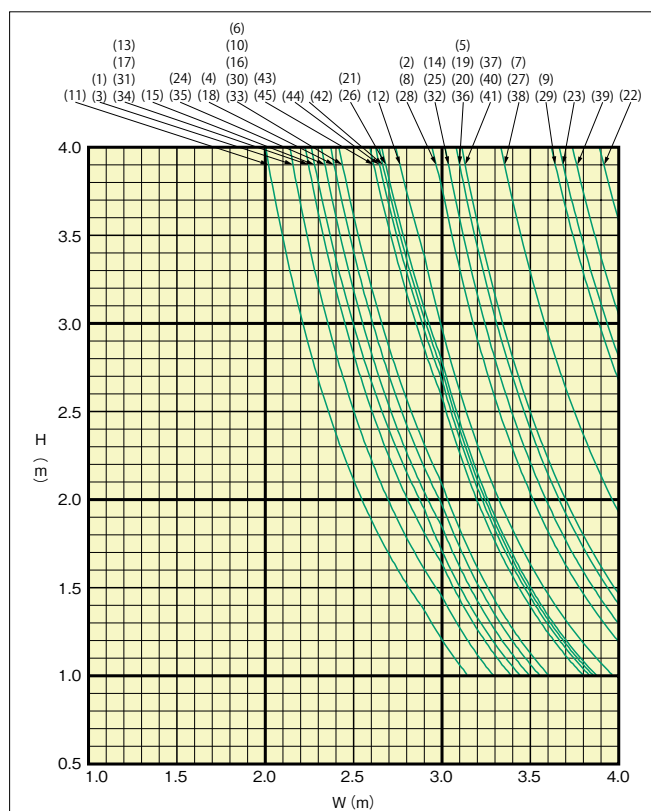
■耐風圧 (P=1200Pa)



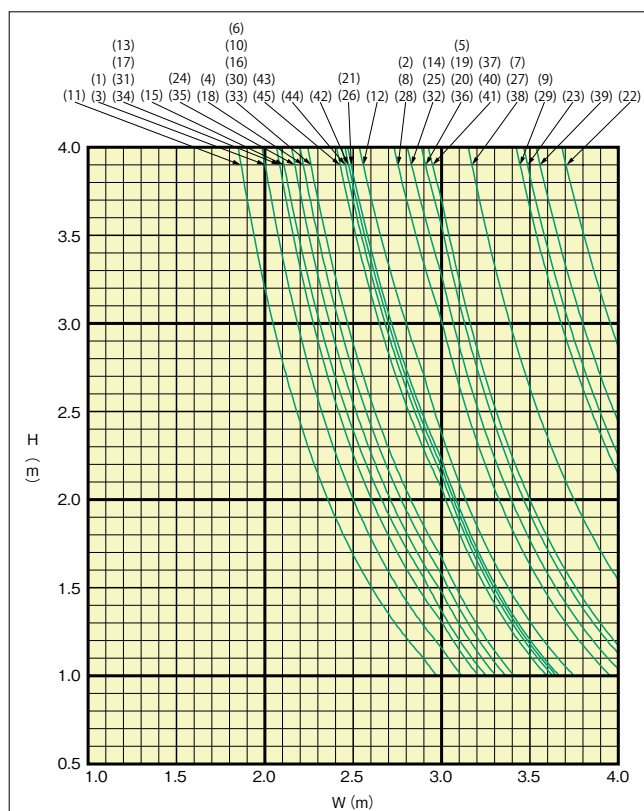
25 複層用方立 FVE265 FVE266 	28 複層用方立 FVE277 FVE278 補強 9×125×2(スチール) 	31 複層用出隅入隅方立 FVE123 FVE124 	34 複層用中間方立 FVE112 	37 複層用方立 FVE291 FVE292 44mm 溝幅タイプ	40 複層用中間方立 FVE306 44mm 溝幅タイプ	43 方立 FVE220 FVE221 	46 方立 FVE405 FVE406
26 複層用方立 FVE271 FVE272 	29 複層用方立 FVE277 FVE278 補強 9×150×2(スチール) 	32 複層用分割コーナー方立(3方向) FVE351 FVE123 	35 複層用中間方立 FVE113 	38 方立 FVE353 FVE354 44mm 溝幅タイプ	41 方立 FVE220 FVE223 	44 方立 FVE222 FVE223 	47 方立 FVE404 FVE405
27 複層用方立 FVE277 FVE278 	30 複層用出隅入隅方立 FVE121 FVE122 	33 複層用矢じり方立 FVE286 FVE287 	36 複層用方立 FVE437 FVE438 44mm 溝幅タイプ	39 矢じり方立 FVE356 FVE357 44mm 溝幅タイプ	42 方立 FVE221 FVE222 	45 方立 FVE404 FVE407 	48 方立 FVE406 FVE407

フロントタイプ・スクリーンタイプ(無目 耐風圧)

■耐風圧 (P=800Pa)



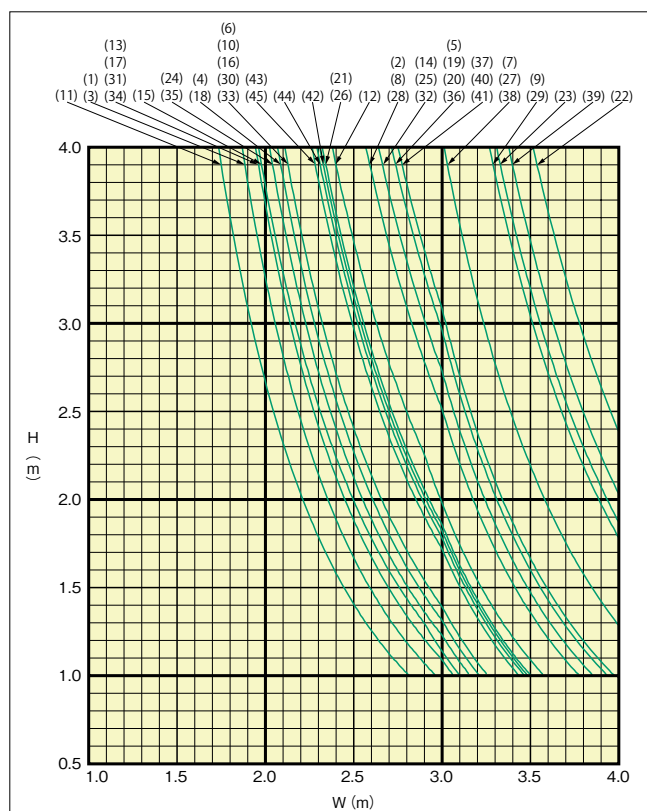
■耐風圧 (P=1000Pa)



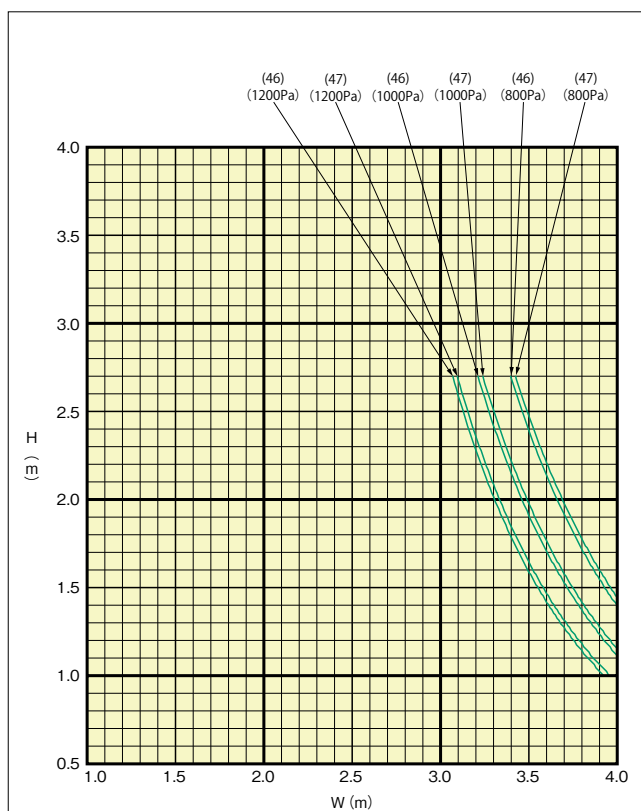
1 無目 FVE181 	4 無目 CLE756 	7 無目 FVE164 	10 無目 CLE758 	13 無目 CLE759 	16 無目 FVE330 	19 無目 FVE090 	22 無目 FVE075 	25 複層用無目 FVE105
2 無目 FVE180 	5 無目 FVE162 	8 無目 FVE080 	11 無目 FVE214 	14 無目 FVE089 	17 無目 FVE333 	20 無目 FVE034 	23 無目 FVE009 	26 複層用無目 FVE102
3 無目 FVE062 	6 無目 FVE079 	9 無目 FVE165 	12 無目 FVE213 	15 無目 CLE739 	18 無目 CLE727 	21 無目 FVE081 	24 複層用無目 CLE737 	27 複層用無目 FVE166

※ガラスの製作範囲は使用ガラスメーカーにご確認ください。

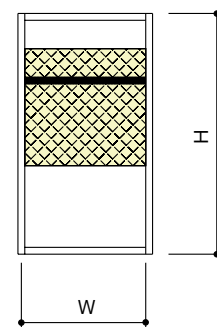
■耐風圧 (P=1200Pa)



■大型たてすべり出し窓用無目 (46、47) 耐風圧

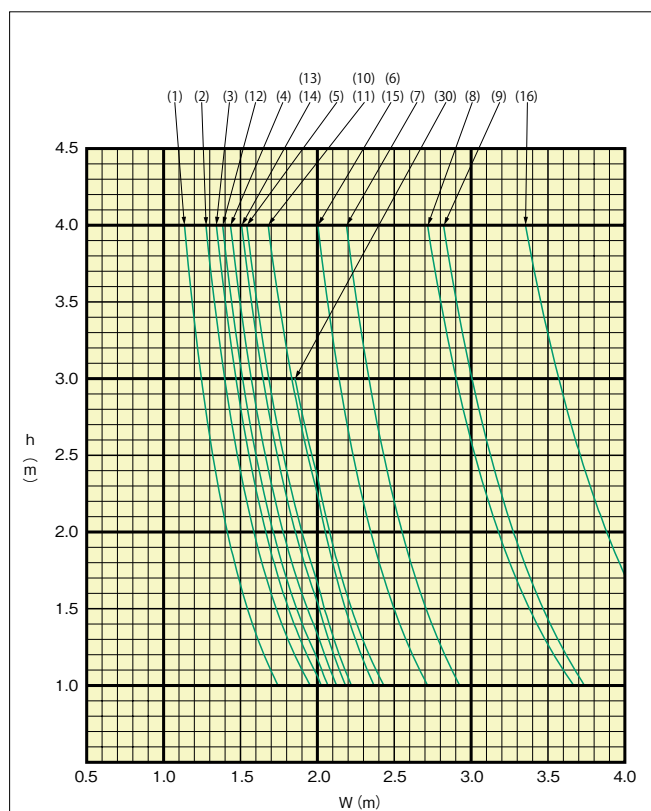


28 複層用無目 FVE103 	31 複層用無目 CLE769 	34 複層用無目 FVE334 	37 複層用無目 FVE294 44mm 溝幅タイプ	40 複層用無目 FVE295 44mm 溝幅タイプ	43 下枠用無目 FVE401 	46 複層ガラス用無目 FVE420 大型たてすべり出し窓用
29 複層用無目 FVE107 	32 複層用無目 FVE137 	35 複層用無目 CLE749 	38 複層用無目 FVE296 44mm 溝幅タイプ	41 複層用無目 FVE337 44mm 溝幅タイプ	44 上枠用無目(複層) FVE402 	47 無目 FVE421 大型たてすべり出し窓用
30 複層用無目 CLE738 	33 複層用無目 FVE331 	36 複層用無目 FVE171 	39 複層用無目 FVE297 44mm 溝幅タイプ	42 上枠用無目 FVE400 	45 下枠用無目(複層) FVE403 	

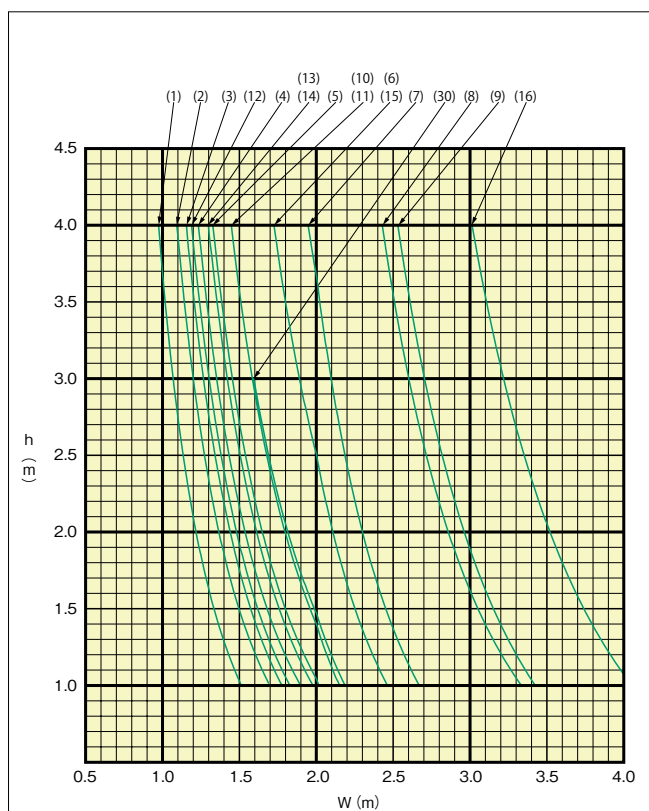
〈たわみ制限〉 $\sigma_{max} \leq W/100$ かつ3cm

フロントタイプ・スクリーンタイプ(無目 耐ガラス自重)

■耐ガラス自重 (t=5mm)

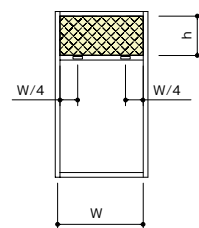
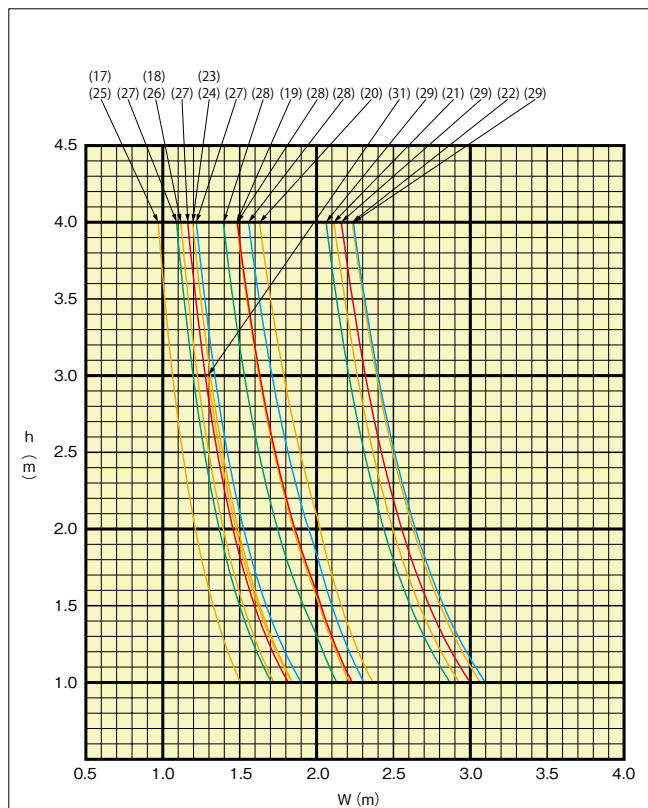


■耐ガラス自重 (t=8mm)



1 無目 FVE181 	3 無目 FVE062 	5 無目 FVE162 	7 無目 FVE164 	9 無目 FVE165 	11 無目 FVE330 	13 無目 FVE090 	15 無目 FVE081
2 無目 FVE180 	4 無目 CLE756 	6 無目 FVE079 	8 無目 FVE080 	10 無目 CLE758 	12 無目 CLE727 	14 無目 FVE034 	16 無目 FVE075

■耐ガラス自重（複層ガラス）

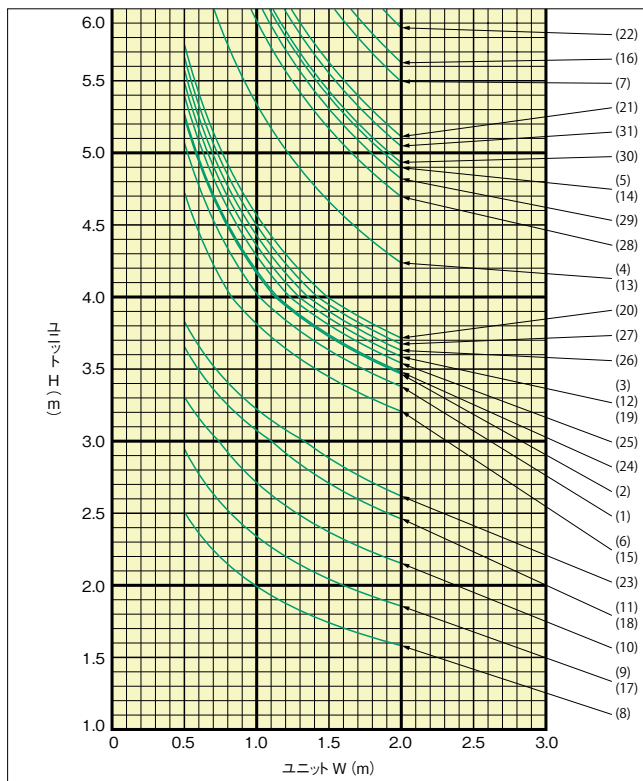


〈たわみ制限〉 $\sigma_{\text{max}} \leq W/1000$ かつ 0.2cm
 ※W/4はセッティングブロック位置

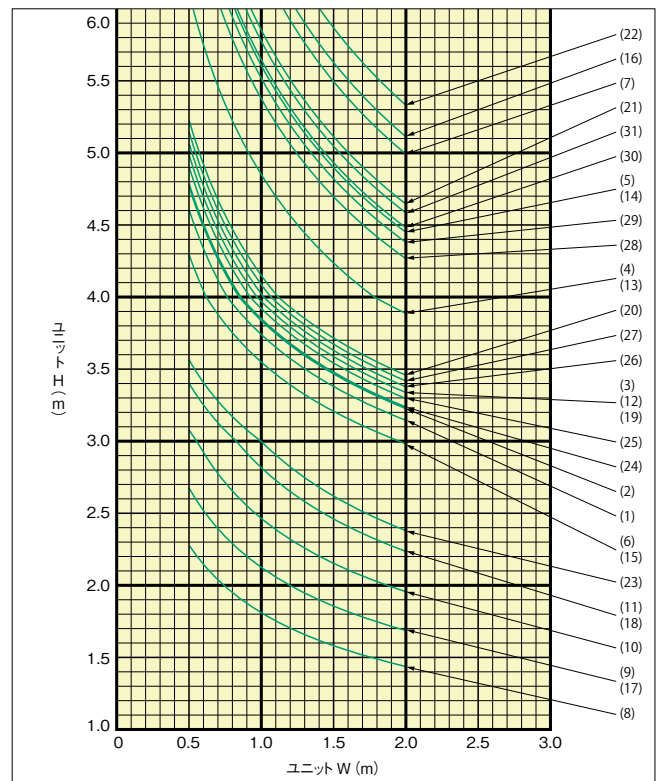
17 複層用無目 CLE737 	19 複層用無目 FVE102 	21 複層用無目 FVE103 	23 複層用無目 CLE738 	25 複層用無目 CLE749 	27 複層用無目 FVE294 44mm 溝幅タイプ	29 複層用無目 FVE297 44mm 溝幅タイプ	31 上枠用無目(複層) FVE402
18 複層用無目 FVE105 	20 複層用無目 FVE166 	22 複層用無目 FVE107 	24 複層用無目 FVE331 	26 複層用無目 FVE171 	28 複層用無目 FVE296 44mm 溝幅タイプ	30 上枠用無目 FVE400 	

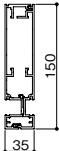
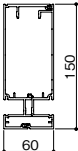
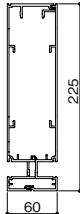
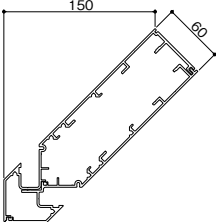
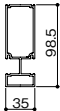
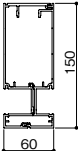
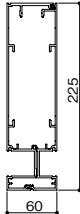
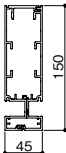
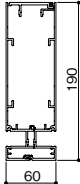
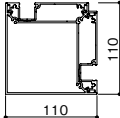
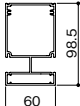
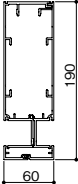
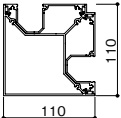
カーテンウォールタイプ (方立 耐風圧)

■耐風圧 (P=1200Pa)



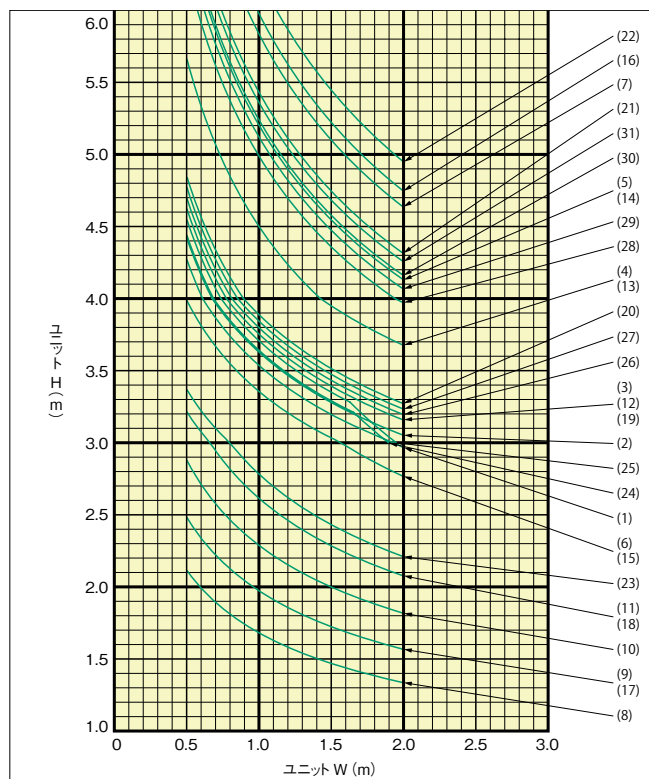
■耐風圧 (P=1600Pa)



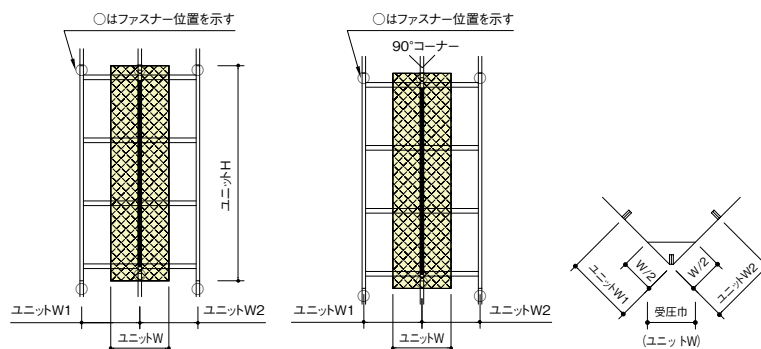
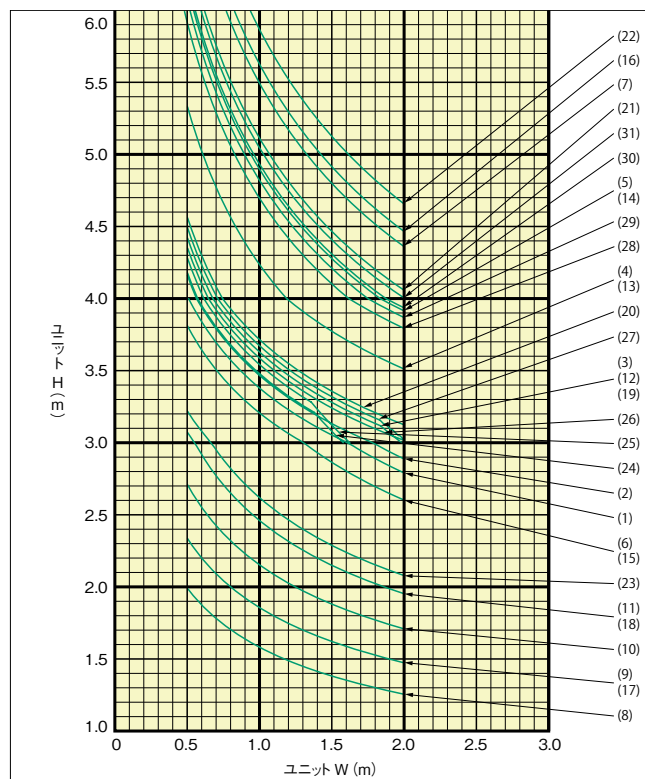
1 方立 FVE256 FVE257 	3 方立 FVE262 FVE263 	5 方立 FVE274 FVE275 	7 矢張り方立 FVE283 FVE282 	10 中間方立 FVE011 	12 複層用方立 FVE265 FVE266 	14 複層用方立 FVE277 FVE278 	
2 方立 FVE259 FVE260 	4 方立 FVE268 FVE269 	6 出隅入隅方立 FVE072 FVE074 	8 中間方立 FVE110 	9 中間方立 FVE076 	11 中間方立 FVE111 	13 複層用方立 FVE271 FVE272 	15 複層用出隅入隅方立 FVE123 FVE124 

※ガラスの製作範囲は使用ガラスメーカーにご確認ください。

■耐風圧（P=2000Pa）



■耐風圧（P=2400Pa）

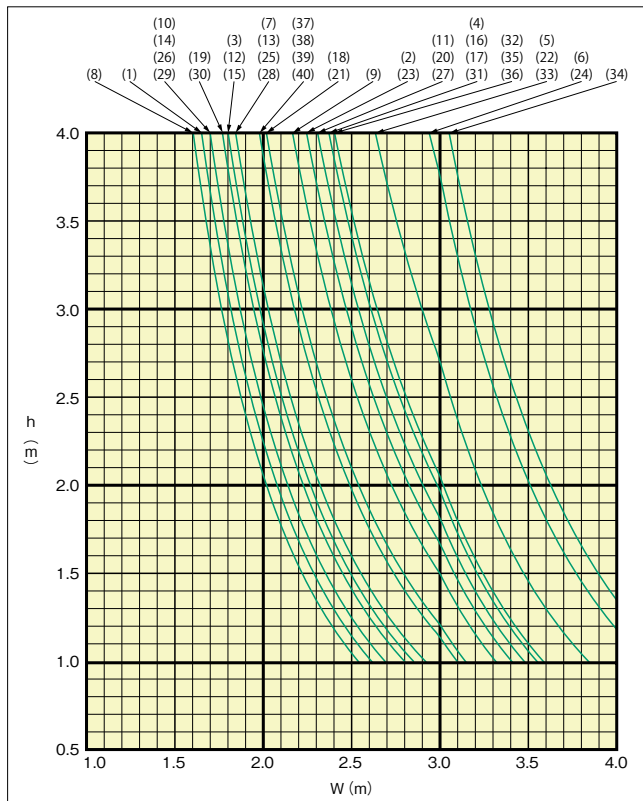


(たわみ制限) $\sigma_{max} \leq H/150$ かつ $2cm$
 $\sigma_{max} < H/200$ (ユニットH>4m)

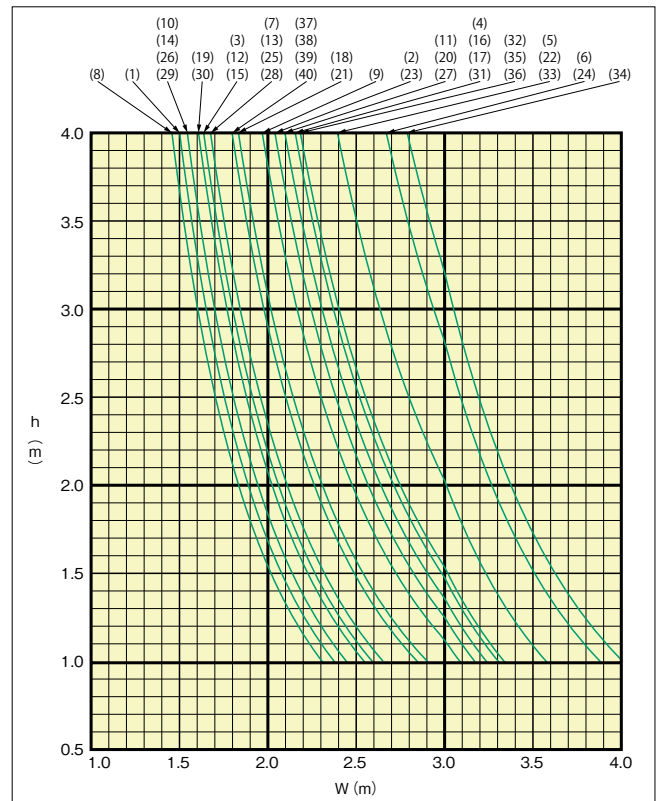
16 複層用矢張り方立 FVE286 FVE287 	19 複層用方立 FVE437 FVE438 44mm溝幅タイプ	21 複層用方立 FVE353 FVE354 44mm溝幅タイプ	23 複層用中間方立 FVE306 44mm溝幅タイプ	24 方立 FVE220 FVE221 	26 方立 FVE221 FVE222 	28 方立 FVE404 FVE405 	30 方立 FVE405 FVE406
17 複層用中間方立 FVE112 	18 複層用中間方立 FVE113 	20 複層用方立 FVE291 FVE292 44mm溝幅タイプ	22 複層用矢張り方立 FVE356 FVE357 44mm溝幅タイプ	25 方立 FVE220 FVE223 	27 方立 FVE222 FVE223 	29 方立 FVE404 FVE407 	31 方立 FVE406 FVE407

カーテンウォールタイプ (無目 耐風圧)

■耐風圧 (P=1200Pa)



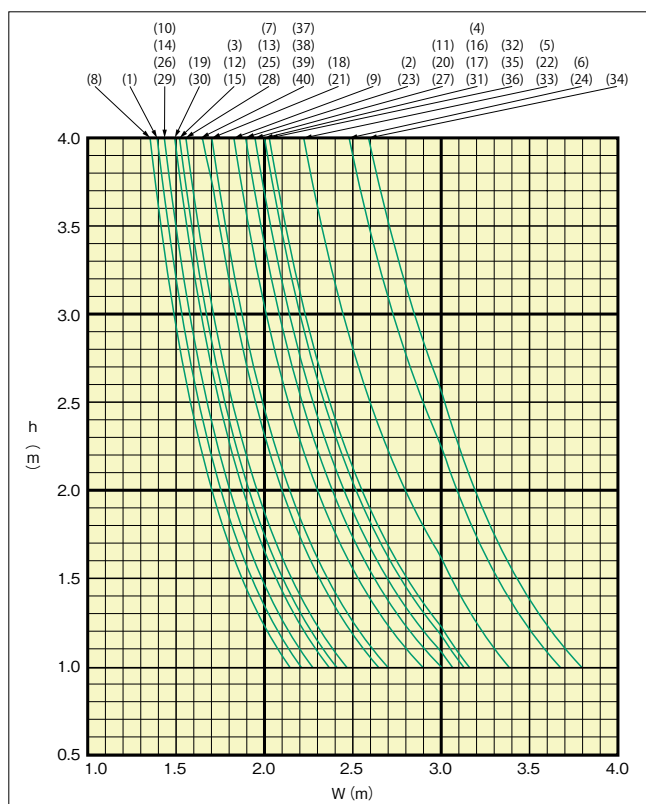
■耐風圧 (P=1600Pa)



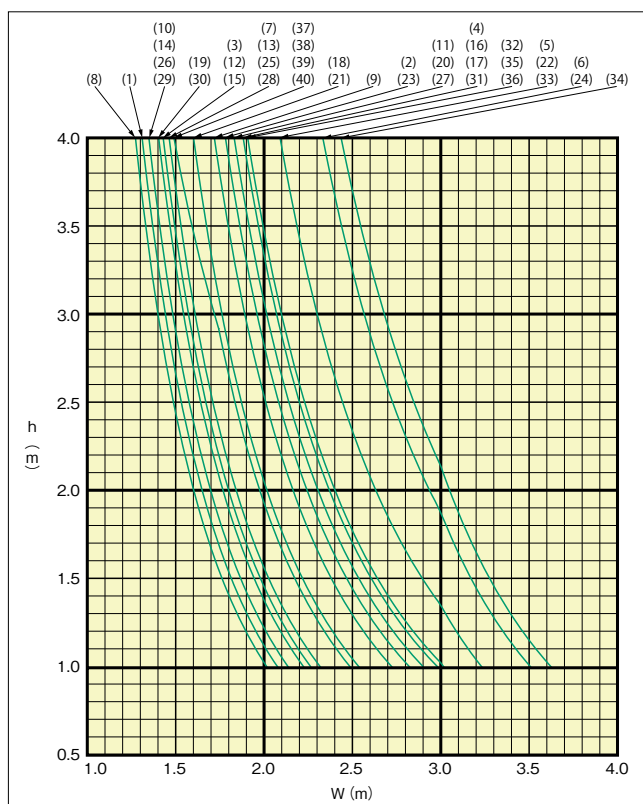
1 無目 FVE181 	4 無目 FVE162 	7 無目 CLE758 	10 無目 CLE759 	13 無目 FVE330 	16 無目 FVE090 	19 複層用無目 CLE737 	22 複層用無目 FVE166 	25 複層用無目 CLE738
2 無目 FVE180 	5 無目 FVE164 	8 無目 FVE214 	11 無目 FVE089 	14 無目 FVE333 	17 無目 FVE034 	20 複層用無目 FVE105 	23 複層用無目 FVE103 	26 複層用無目 CLE769
3 無目 CLE756 	6 無目 FVE165 	9 無目 FVE213 	12 無目 CLE739 	15 無目 CLE727 	18 無目 FVE081 	21 複層用無目 FVE102 	24 複層用無目 FVE107 	27 複層用無目 FVE137

※ガラスの製作範囲は使用ガラスメーカーにご確認ください。

■耐風圧（P=2000Pa）

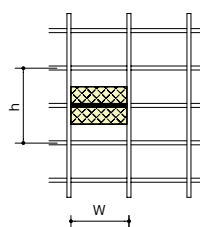
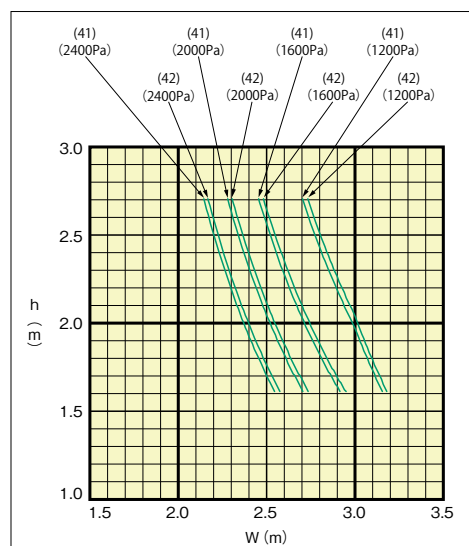


■耐風圧（P=2400Pa）



28 複層用無目 FVE331 	31 複層用無目 FVE171 	34 複層用無目 FVE297 44mm 溝幅タイプ	37 上枠用無目 FVE400 	40 下枠用無目（複層） FVE403
29 複層用無目 FVE334 	32 複層用無目 FVE294 44mm 溝幅タイプ	35 複層用無目 FVE295 44mm 溝幅タイプ	38 下枠用無目 FVE401 	41 複層ガラス用無目 FVE420 大型たてすべり出し窓用
30 複層用無目 CLE749 	33 複層用無目 FVE296 44mm 溝幅タイプ	36 複層用無目 FVE337 44mm 溝幅タイプ	39 上枠用無目（複層） FVE402 	42 無目 FVE421 大型たてすべり出し窓用

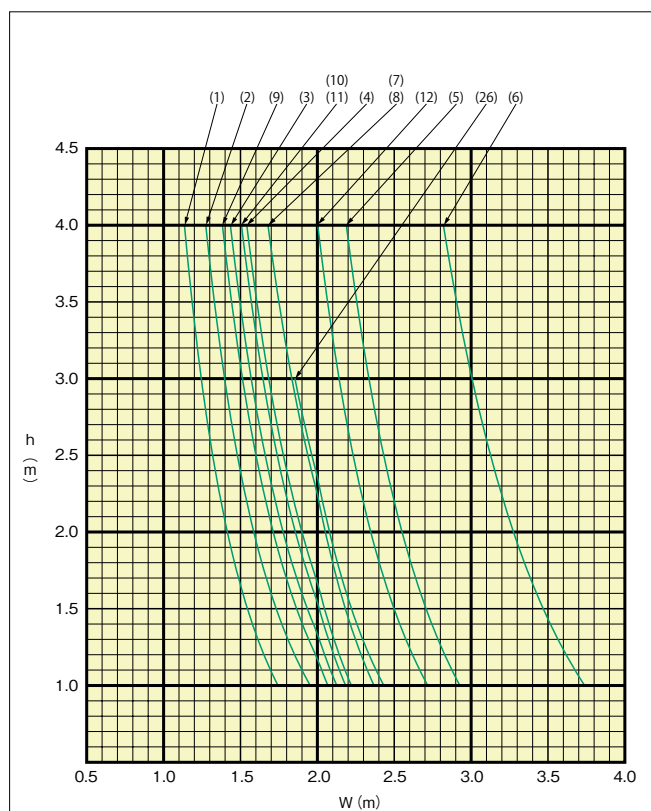
■大型たてすべり出し窓用無目（46,47）耐風圧



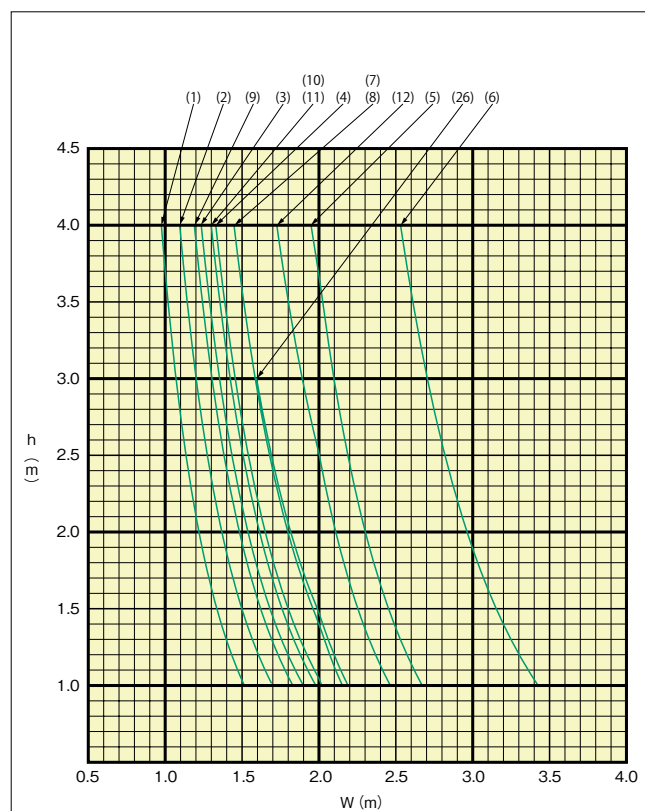
〈たわみ制限〉
 $\sigma_{max} \leq W/150$ かつ 2cm
 $(W \leq 4m)$
 $\sigma_{max} < W/200$
 $(W > 4m)$

カーテンウォールタイプ (無目 耐ガラス自重)

■耐ガラス自重 (t=5mm)



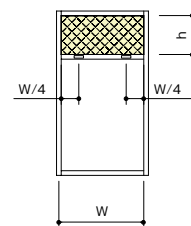
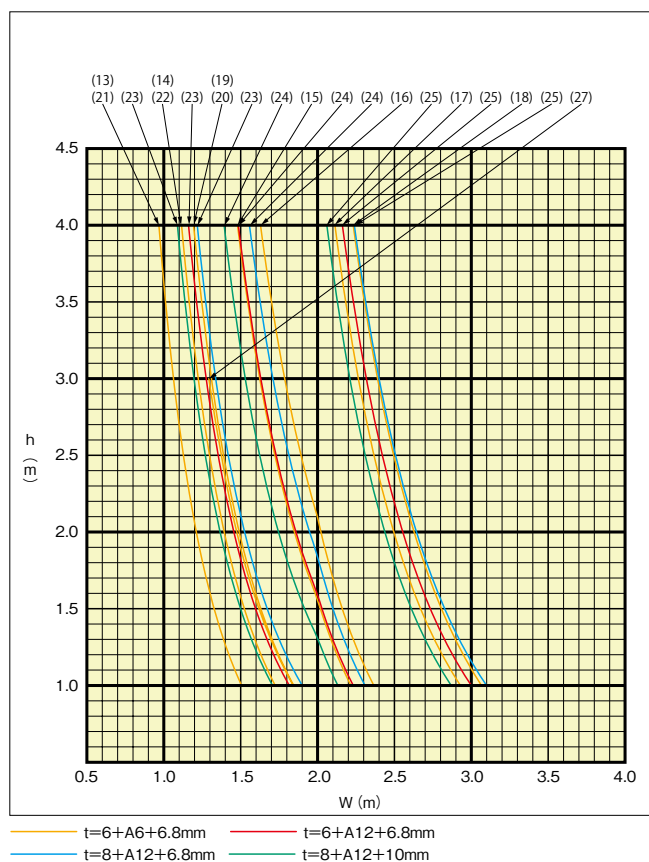
■耐ガラス自重 (t=8mm)



1 無目 FVE181 	3 無目 CLE756 	5 無目 FVE164 	7 無目 CLE758 	9 無目 CLE727 	11 無目 FVE034 	13 複層用無目 CLE737 	15 複層用無目 FVE102
2 無目 FVE180 	4 無目 FVE162 	6 無目 FVE165 	8 無目 FVE330 	10 無目 FVE090 	12 無目 FVE081 	14 複層用無目 FVE105 	16 複層用無目 FVE166

※ガラスの製作範囲は使用ガラスメーカーにご確認ください。

■耐ガラス自重（複層ガラス）



〈たわみ制限〉 $\sigma_{\max} \leq W/1000$ かつ 0.2cm
 ※ $W/4$ はセッティングブロック位置

17 複層用無目 FVE103 	19 複層用無目 CLE738 	21 複層用無目 CLE749 	23 複層用無目 FVE294 44mm 溝幅タイプ	25 複層用無目 FVE297 44mm 溝幅タイプ	27 上枠用無目(複層) FVE402
18 複層用無目 FVE107 	20 複層用無目 FVE331 	22 複層用無目 FVE171 	24 複層用無目 FVE296 44mm 溝幅タイプ	26 上枠用無目 FVE400 	



基本断面図 F I X 枠目次

■ エレベーション

● フロントタイプ	33
● スクリーンタイプ	34
● カーテンウォールタイプ	35

■ 形材一覧表	36
---------	----

■ FIX 枠

方立見付 35mm

● フロントタイプ(方立見込 70mm)/単板ガラス(SG)	43
● スクリーンタイプ(方立見込 100mm)/単板ガラス(SG)	44
● カーテンウォールタイプ(方立見込 150mm)/単板ガラス(SG)	45

方立見付 45mm

● スクリーンタイプ(方立見込 150mm)/単板ガラス(SG)	46
----------------------------------	----

方立見付 60mm

● フロントタイプ(方立見込 70mm)/単板ガラス(SG)	47
● スクリーンタイプ(方立見込 100mm)/単板ガラス(SG)	48
● フロントスクリーンタイプ(方立見込 70mm/方立見込 100mm)/複層ガラス(PG/30mm溝開口)	49
● スクリーンタイプ(方立見込 150mm)/複層ガラス(PG/30mm溝開口)	50
● カーテンウォールタイプ(方立見込 150mm/方立見込 190mm)/単板ガラス(SG)	51
● カーテンウォールタイプ(方立見込 150mm/方立見込 190mm)/複層ガラス(PG/30mm溝開口)	52
● カーテンウォールタイプ(方立見込 225mm)/単板ガラス(SG)	53
● カーテンウォールタイプ(方立見込 225mm)/複層ガラス(PG/30mm溝開口)	54

方立見付 60mm・75mm

● スクリーンタイプ(方立見込 150mm)/複層ガラス(PG/44mm溝開口)	55
● カーテンウォールタイプ(方立見込 150mm)/複層ガラス(PG/44mm溝開口)	56

方立見付 75mm

● カーテンウォールタイプ(方立見込 225mm)/複層ガラス(PG/44mm溝開口)	57
---	----

■ 参考断面図

● 70見込枠組込みタイプ/単板ガラス(SG)	58
● 70見込枠組込みタイプ/複層ガラス(PG)	59

■ 参考納まり図

● フロントタイプ/FIX枠/RC納まり	60
● フロントタイプ/FIX枠/ALC納まり	61
● スクリーンタイプ/FIX枠/スクリーンファスナー納まり	62
● スクリーンタイプ/FIX枠/スクリーン納まり	64
● 大型スクリーンタイプ/FIX枠/スクリーン納まり	65
● カーテンウォールタイプ	
笠木部	66
水切・ボーダー・下枠部	67
ジョイントファスナー部	68
端部・コーナー部	69

■ デザインカバー一覧	70
-------------	----

図面の表示形式について

- 各タイプの基本的な形材の組合せで記載しています。
記載されていない組合せに関しては、お問い合わせください。
- 製作範囲などの仕様につきましては、設計前に当社営業窓口にご相談ください。
- 縮尺率は原則として30%です。
- 記載されている形材と部品の製品名、製品番号はシルバーまたはグレー色のカラー番号で記載しています。
- 姿図、エレベーションの内観、外観については下記のとおりです。

■エレベーション (P.33 ~ 35) はそれぞれ下記のように表示されています。

- フロントタイプ……………内観図
- スクリーンタイプ……………内観図
- カーテンウォールタイプ……………外観図

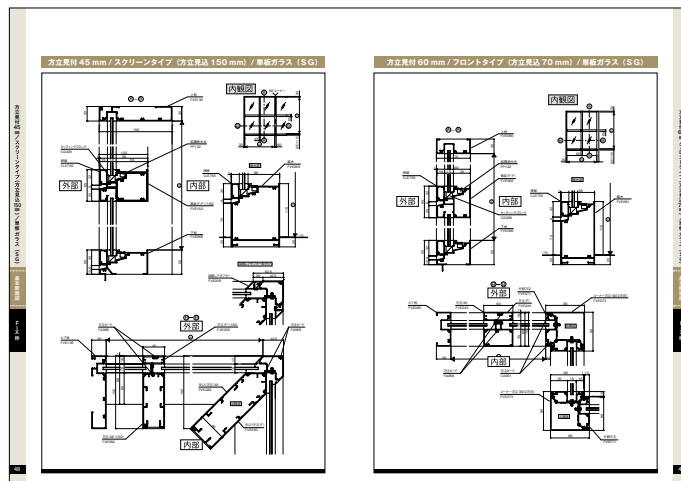
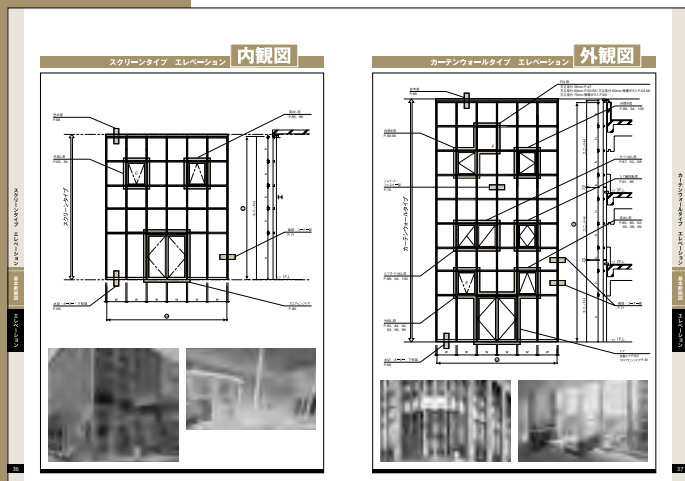
■各断面図 (P.43 ~ 100) はそれぞれ下記のように表示されています。

また、各図面の右上姿図 (下図参照) にそれぞれ内観、外観が記入されています。

- FIX 枠 / フロントタイプ……………内観図
- FIX 枠 / スクリーンタイプ……………内観図
- FIX 枠 / カーテンウォールタイプ……………外観図
- 参考断面図 / 70見込枠組込タイプ……………外観図
- 参考納まり図 / フロントタイプ……………内観図
- 参考納まり図 / スクリーンタイプ……………外観図
- 参考納まり図 / カーテンウォールタイプ……………外観図
- 開口部 (ドア) / フロアヒンジドア (70 見込み) ……内観図
- 開口部 (窓) / 排煙窓 (ES 型) ……内観図
- 開口部 (ドア) / 自動ドア……………外観図
- 開口部 (ドア) / フロアヒンジドア (150 見込み) ……外観図
- 開口部 (窓) / アソートシリーズ……………外観図

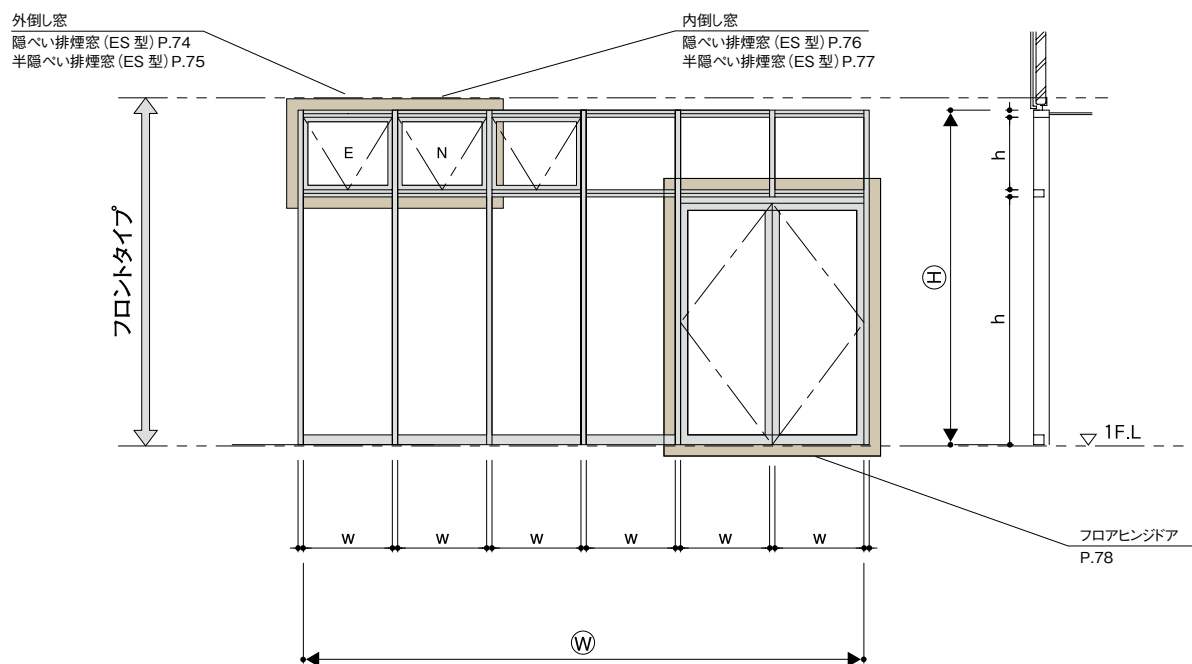
●エレベーションページ

●各断面図ページ

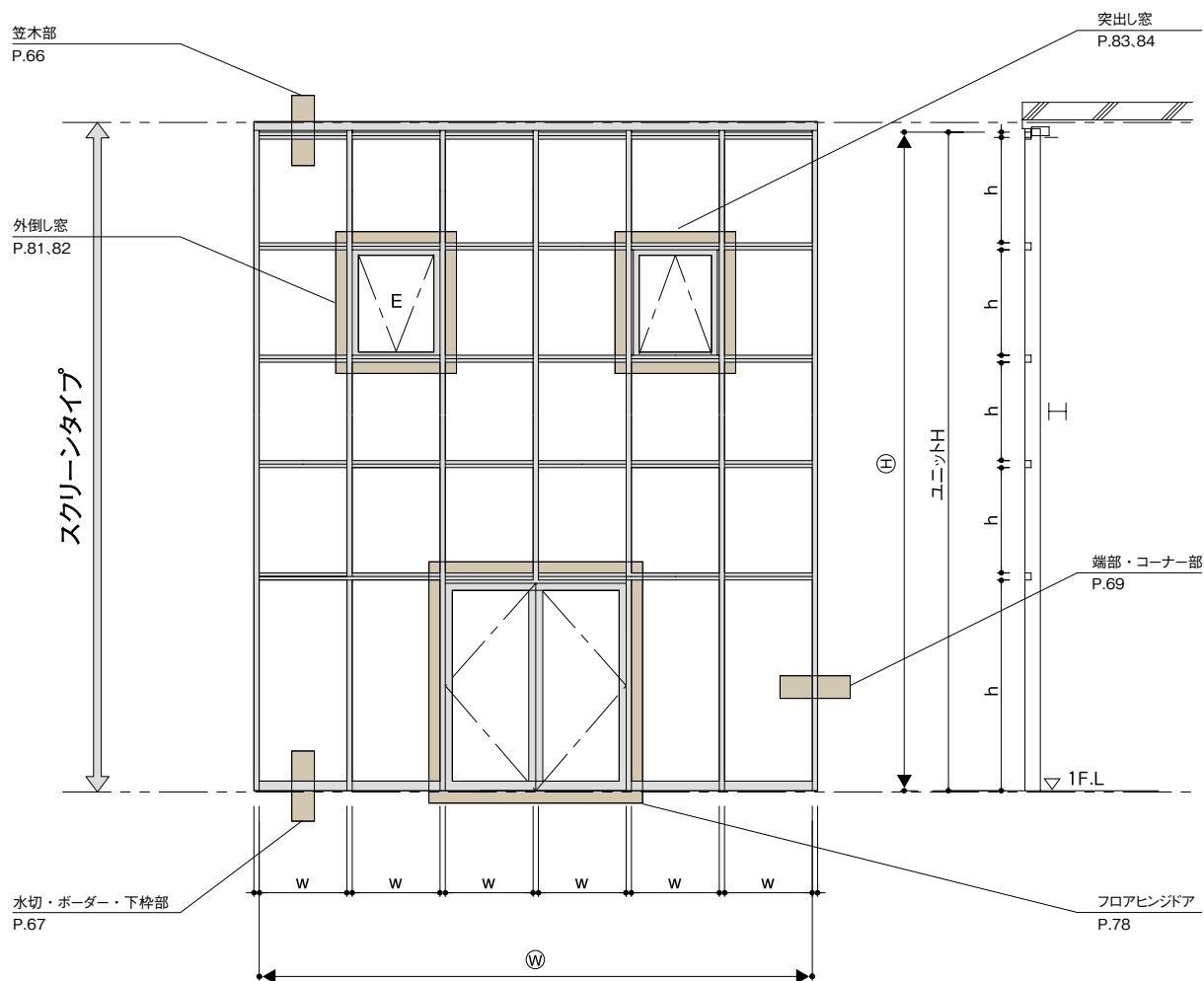


★掲載されている製品の形材および部品は、品質向上のため予告なしで仕様変更する場合があります。予めご了承ください。

フロントタイプ エレベーション 内観図



スクリーンタイプ エレベーション 内観図



外觀図

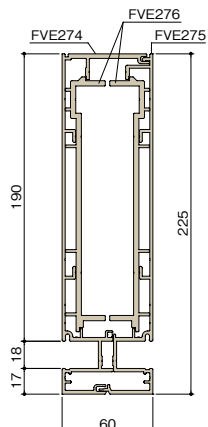
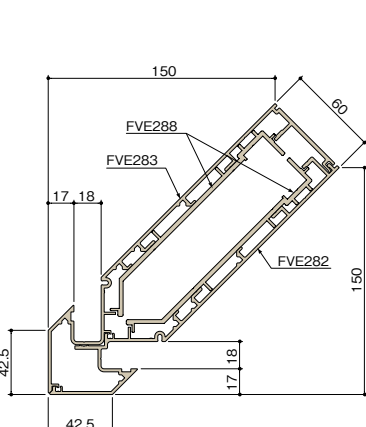
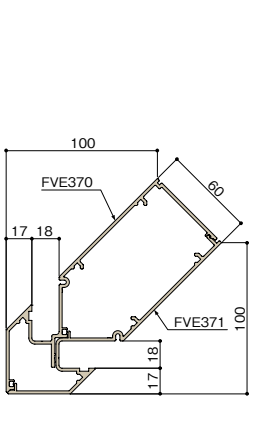
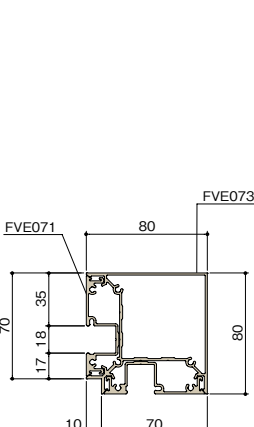
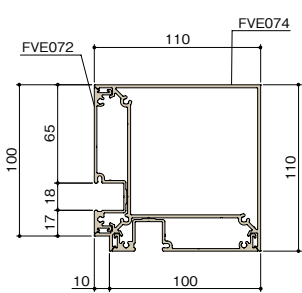
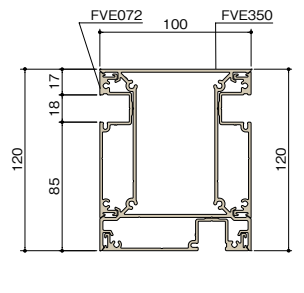
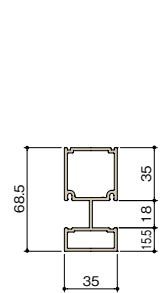
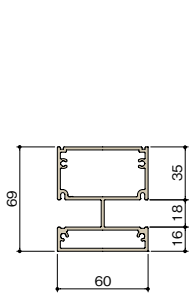
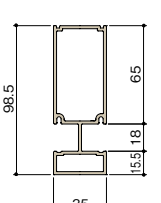
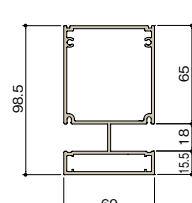
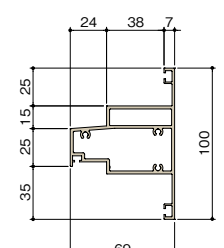
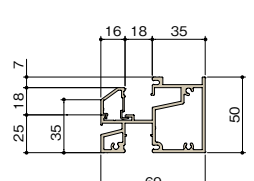
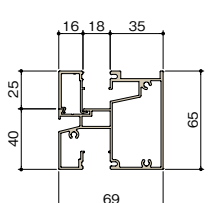
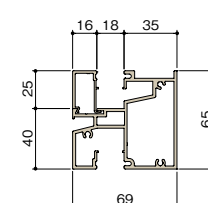
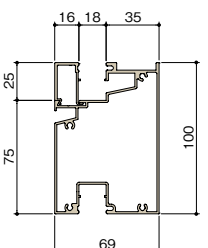
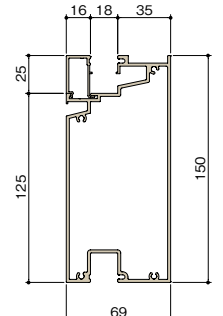


形材一覧表

18mm 溝幅タイプ

上・たて枠 (70) FVE085 対応タイプ:F	上・たて枠 (100) FVE015 対応タイプ:F・S	上・たて枠 (150) FVE136 対応タイプ:F・S	ALC用上・たて枠(70) FVE352 対応タイプ:F
ALC用上・たて枠(100) FVE095 対応タイプ:F・S	ALC用上・たて枠 (150) FVE096 対応タイプ:F・S	方立 35×70 FVE240/FVE241 対応タイプ:F	方立 45×70 FVE242/FVE243 対応タイプ:F
方立 60×70 FVE244/FVE245 対応タイプ:F	方立 35×100 FVE248/FVE249 対応タイプ:F・S	方立 45×100 FVE250/FVE251 対応タイプ:F・S	方立 60×100 FVE453/FVE454 対応タイプ:F・S
方立 35×150 FVE256/FVE257/FVE258 対応タイプ:F・S・C	方立 45×150 FVE259/FVE260/FVE261 対応タイプ:F・S・C	方立 60×150 FVE262/FVE263/CLE717 対応タイプ:F・S・C	方立 60×190 FVE268/FVE269/FVE270 対応タイプ:S・C

(Fはフロント、Sはスクリーン、Cはカーテンウォールを表します。)

方立 60×225 FVE274/FVE275/FVE276 対応タイプ:S・C	矢じり方立 (150) FVE283/FVE282/FVE288 対応タイプ:S・C	矢じり方立 (100) FVE370/FVE371 対応タイプ:F・S	出隅入隅方立 (70) FVE073/FVE071 対応タイプ:F
			
出隅入隅方立 (100) FVE074/FVE072 対応タイプ:F・S	分割コーナー方立 (3方向) FVE350/FVE072 対応タイプ:F・S	中間方立 35×69 FVE110 対応タイプ:F・S・C	中間方立 60×69 FVE076 対応タイプ:F・S・C
			
中間方立 35×99 FVE011 対応タイプ:F・S・C	中間方立 60×99 FVE111 対応タイプ:F・S・C	70 無目 (M/M) CLE739 対応タイプ:F・S・C	無目 50×69 FVE181 対応タイプ:F・S・C
			
無目 65×69 FVE062 対応タイプ:F・S・C	無目 65×69 CLE756 対応タイプ:F・S・C	無目 100×69 FVE079 対応タイプ:F・S・C	無目 150×69 FVE080 対応タイプ:F・S・C
			

無目 50×99 FVE180 対応タイプ:F・S・C	無目 65×99 FVE162 対応タイプ:F・S・C	無目 100×99 FVE164 対応タイプ:F・S・C	無目 150×99 FVE165 対応タイプ:F・S・C
70 無目 (M/F) FVE214 対応タイプ:F・S・C	70 無目 (M/F) CLE759 対応タイプ:F・S・C	70 無目 (M/F) FVE333 対応タイプ:F・S・C	100 無目 (M/F) FVE213 対応タイプ:F・S・C
100 無目 (M/F) FVE089 対応タイプ:F・S・C	100 無目 (M/F) FVE421 対応タイプ:F・S・C	70 無目 (F/M) CLE758 対応タイプ:F・S・C	70 無目 (F/M) FVE330 対応タイプ:F・S・C
70 無目 (F/V) CLE727 対応タイプ:F・S・C	100 無目 (F/V) FVE090 対応タイプ:F・S・C	70 無目 (F/D) FVE081 対応タイプ:F・S・C	100 無目 (F/D) FVE034 対応タイプ:F・S・C

(Fはフロント、Sはスクリーン、Cはカーテンウォールを表します。)

100 無目 (F/D) FVE075 対応タイプ:F・S・C	100 無目 (F/E) FVE009 対応タイプ:F	下枠 50×69 FVE060 対応タイプ:F・S	下枠 50×99 FVE068 対応タイプ:F・S
幅木 130×69 FVE061 対応タイプ:F・S	幅木 130×69 CLE726 対応タイプ:F・S	幅木 130×99 FVE069 対応タイプ:F・S	幅木 130×43 FVE078 対応タイプ:F・S

■ 30mm 溝幅タイプ

複層用上・たて枠(70) FVE408 対応タイプ:F	複層用上・たて枠(100) CLE716 対応タイプ:F・S	ALC複層用上・たて枠(100) FVE097 対応タイプ:F・S	ALC複層用上・たて枠(150) FVE098 対応タイプ:F・S	
複層用方立 60×70 FVE246/FVE247 対応タイプ:F	複層用方立 60×100 FVE254/FVE255 対応タイプ:F・S	複層用方立 60×150 FVE265/FVE266/FVE267 対応タイプ:F・S・C	複層用方立 60×190 FVE271/FVE272/FVE273 対応タイプ:S・C	複層用方立 60×225 FVE277/FVE278/FVE279 対応タイプ:S・C

複層用矢張り方立 (150) FVE286/FVE287/FVE289 対応タイプ:F・S・C	複層用出隅入隅方立 (70) FVE122/FVE121 対応タイプ:F	複層用出隅入隅方立(100) FVE124/FVE123 対応タイプ:F・S	複層用分割コーナー方立(3方向) FVE351/FVE123 対応タイプ:F・S
複層用中間方立 60×69 FVE112 対応タイプ:F・S・C	複層用中間方立 60×99 FVE113 対応タイプ:F・S・C	複層用無目 65×69 CLE737 対応タイプ:F・S・C	複層用無目 100×69 FVE102 対応タイプ:F・S・C
複層用無目 150×69 FVE103 対応タイプ:F・S・C	複層用無目 65×99 FVE105 対応タイプ:F・S・C	複層用無目 100×99 FVE166 対応タイプ:F・S・C	複層用無目 150×99 FVE107 対応タイプ:F・S・C
複層用70無目(M/F) CLE769 対応タイプ:F・S・C	複層用70無目(M/F) FVE334 対応タイプ:F・S・C	複層用100無目(M/F) FVE137 対応タイプ:F・S・C	複層ガラス用無目 (M/F) FVE420 対応タイプ:F・S・C

(Fはフロント、Sはスクリーン、Cはカーテンウォールを表します。)

複層用70無目(F/M) CLE738 対応タイプ:F・S・C	複層用70無目(F/M) FVE331 対応タイプ:F・S・C	複層用70無目(F/V) CLE749 対応タイプ:F・S・C	複層用100無目(F/V) FVE171 対応タイプ:F・S・C
複層用下枠 60×69 FVE104 対応タイプ:F・S	複層用下枠 60×99 FVE108 対応タイプ:F・S	複層用幅木 130×69 CLE750 対応タイプ:F・S	複層用幅木 130×99 FVE109 対応タイプ:F・S

44mm 溝幅タイプ

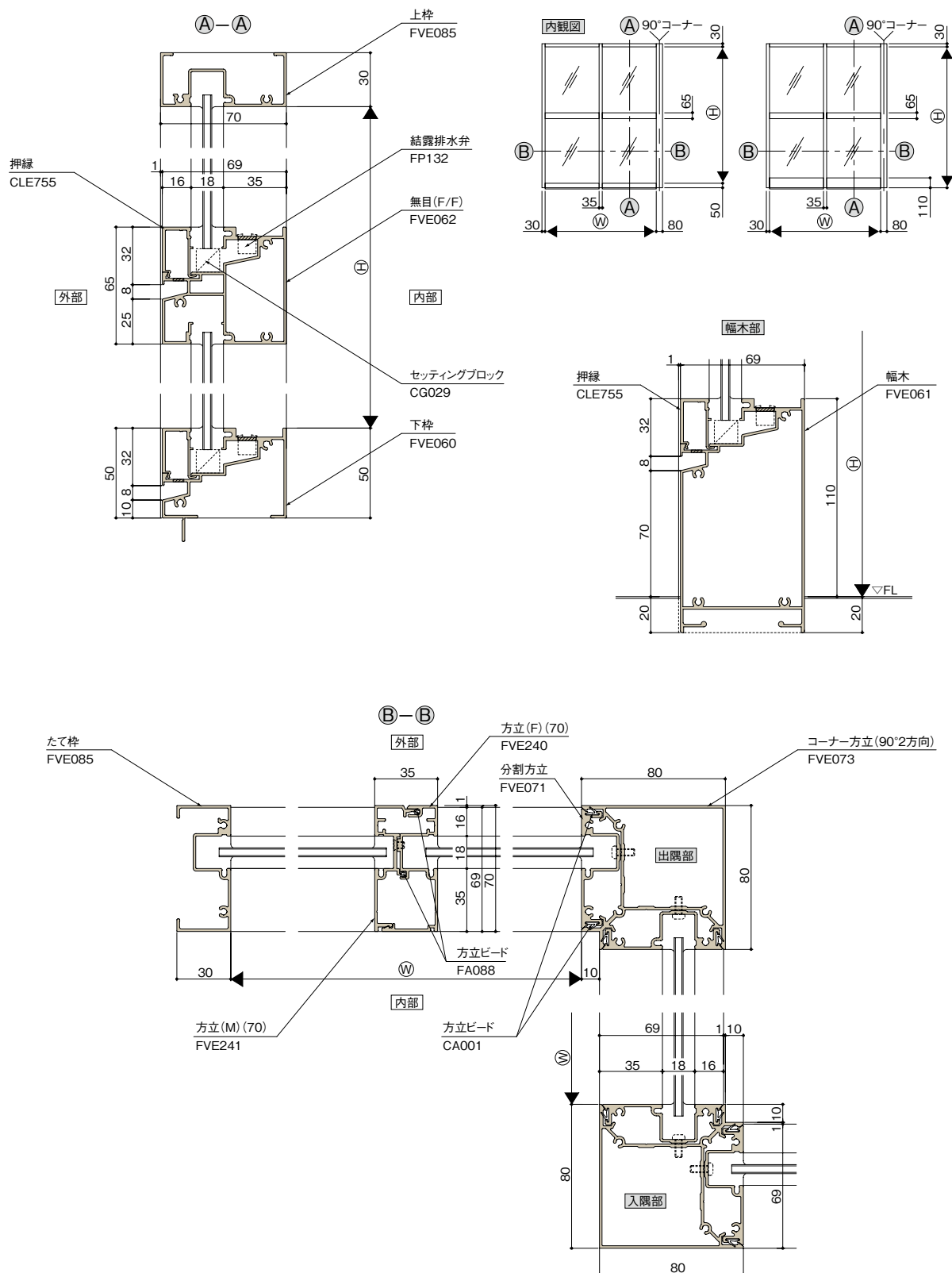
複層用上・たて枠 (150) FVE290 対応タイプ:F・S・C	複層用方立 60×150 FVE437/FVE438/FVE439 対応タイプ:F・S・C	複層用方立 75×150 FVE291/FVE292/FVE293 対応タイプ:F・S・C	複層用方立 75×225 FVE353/FVE354/FVE355 対応タイプ:S・C
複層用矢張り方立 (150) FVE356/FVE357/FVE358 対応タイプ:S・C	複層用中間方立75×100 FVE306 対応タイプ:F・S・C	複層用無目 75×99 FVE294 対応タイプ:F・S・C	複層用無目 100×99 FVE296 対応タイプ:F・S・C

(Fはフロント、Sはスクリーン、Cはカーテンウォールを表します。)

複層用無目 150×99 FVE297	複層用100無目(M/F) FVE295	複層用100無目(M/F) FVE337
対応タイプ:F・S・C	対応タイプ:F・S・C	対応タイプ:F・S・C

70mm 見込枠組込タイプ			
方立 60×155 FVE222/FVE223/CLE717	組込用方立 60×155 FVE220/FVE221/FVE224	方立 60×230 FVE406/FVE407/FVE276	防火設備組込用方立 60×230 FVE404/FVE405/FVE273
対応タイプ:F・S・C	対応タイプ:F・S・C	対応タイプ:S・C	対応タイプ:S・C
無目 (F/70) FVE400	複層用無目 (F/70) FVE402	無目 (70/F) FVE401	複層用無目 (70/F) FVE403
対応タイプ:F・S・C	対応タイプ:F・S・C	対応タイプ:F・S・C	対応タイプ:F・S・C

方立見付 35 mm / フロントタイプ (方立見込 70 mm) / 単板ガラス (SG)

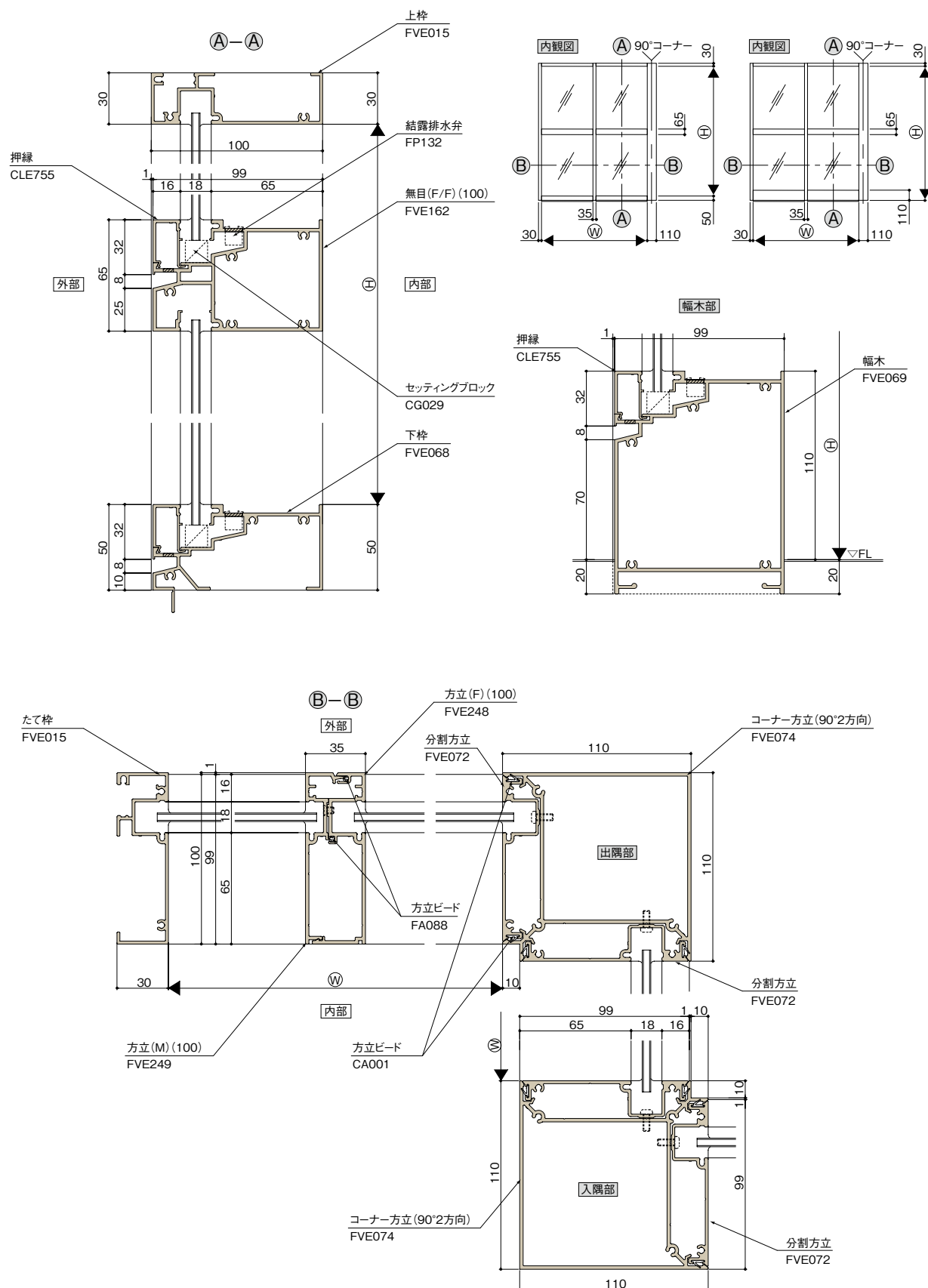


方立見付 35 mm / スクリーンタイプ (方立見込 100 mm) / 単板ガラス (SG)

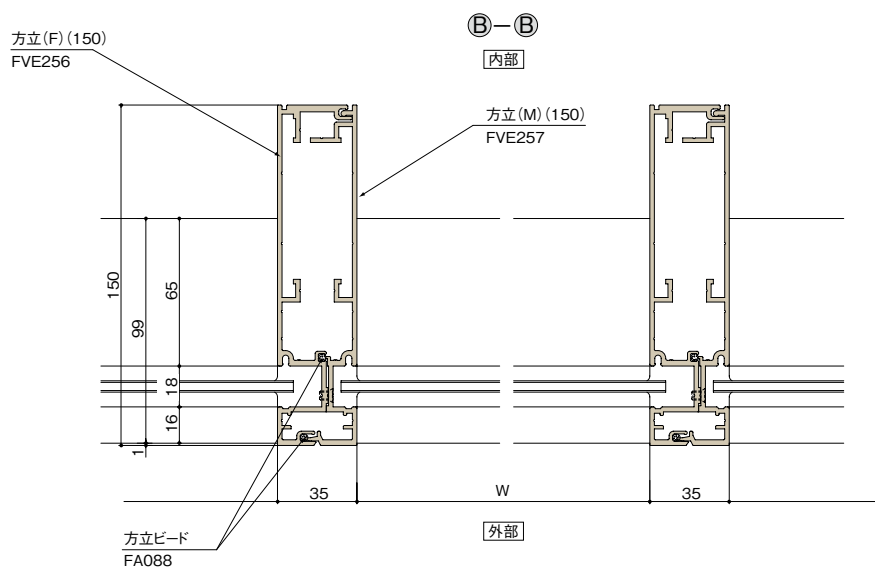
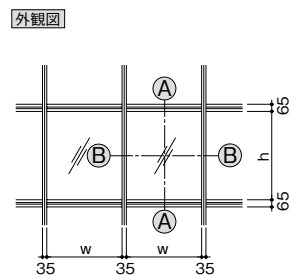
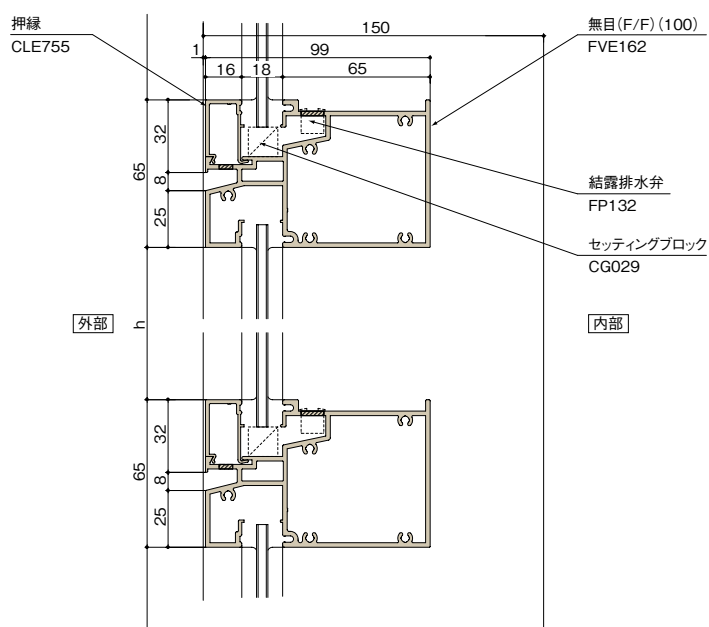
方立見付 35 mm / スクリーンタイプ (方立見込 100 mm) / 単板ガラス (SG)

基本断面図

FIX 枠



方立見付 35 mm / カーテンウォールタイプ (方立見込 150 mm) / 単板ガラス (SG)

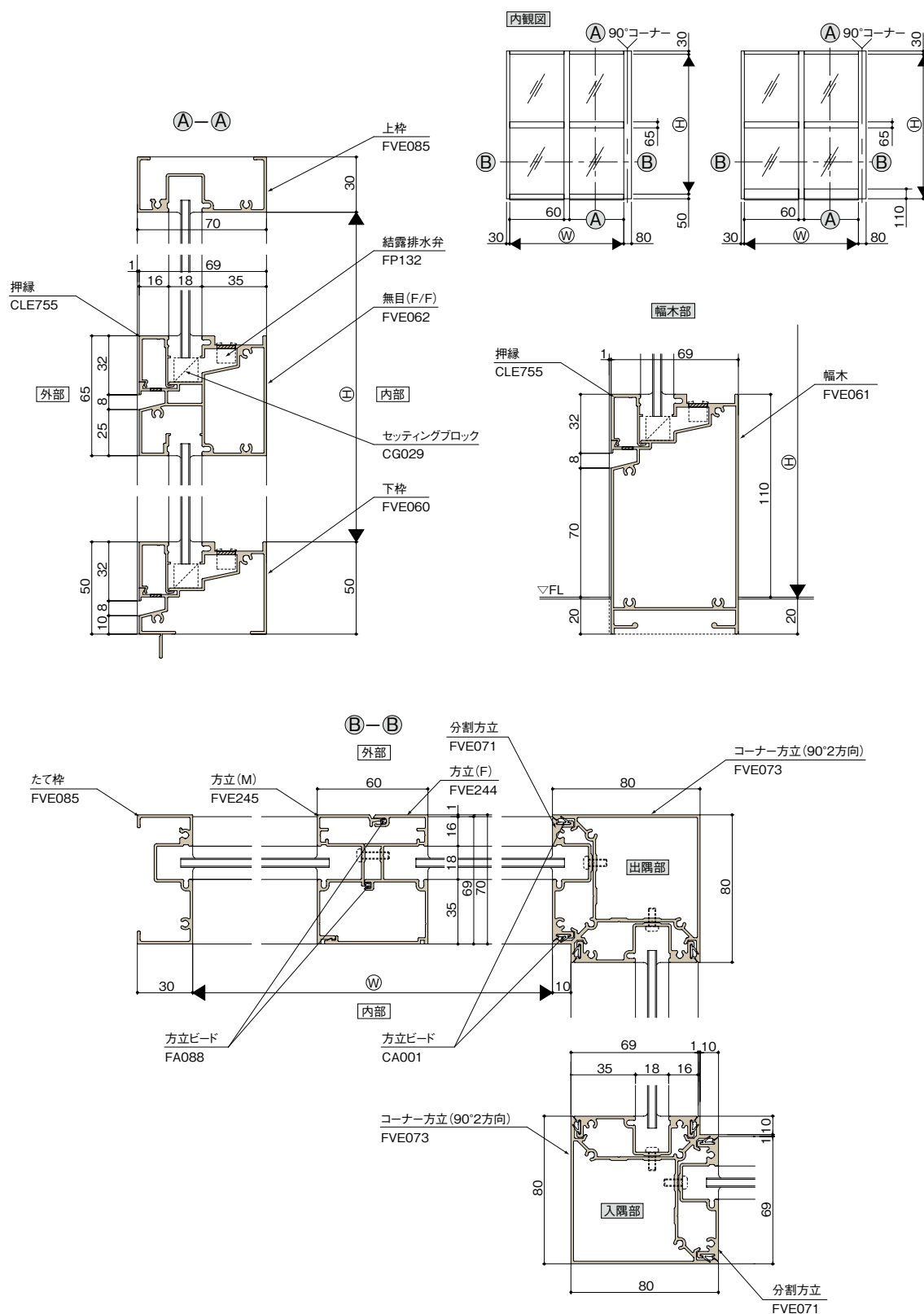


方立見付45mm／スクリーンタイプ（方立見込150mm）／単板ガラス（SG）

FIX 杵



方立見付 60 mm / フロントタイプ (方立見込 70 mm) / 単板ガラス (SG)

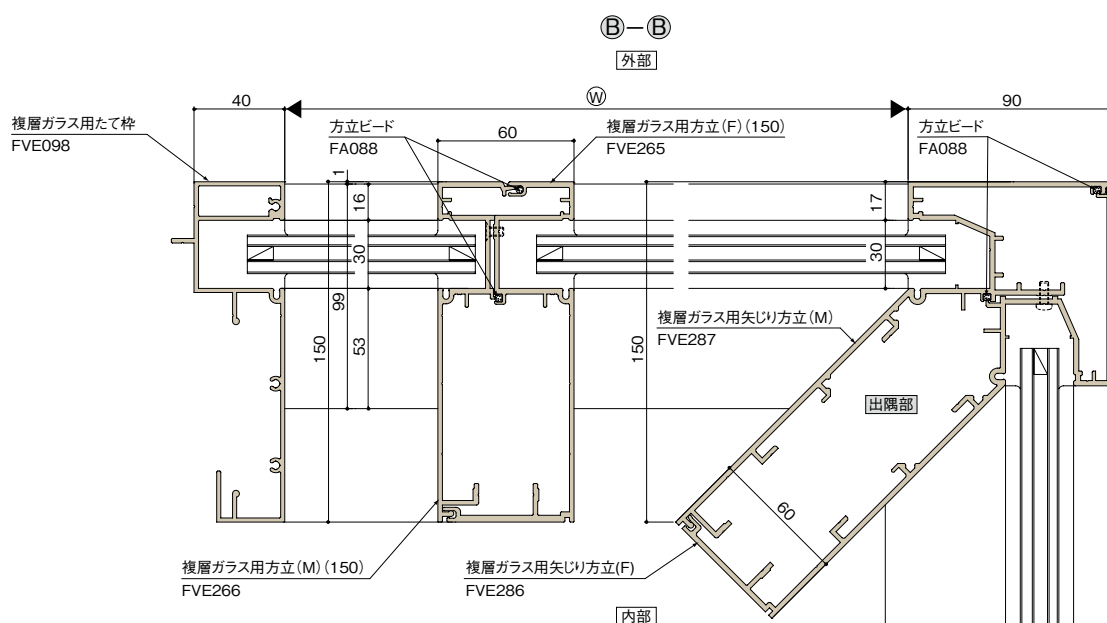
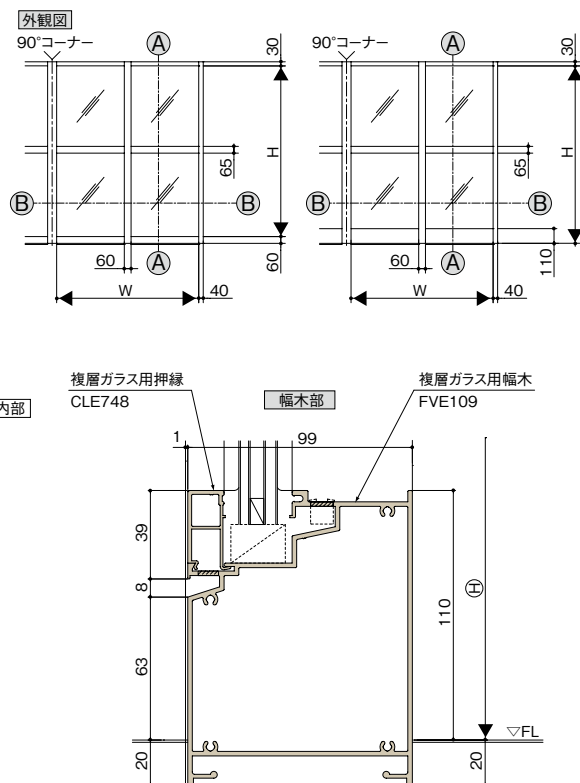
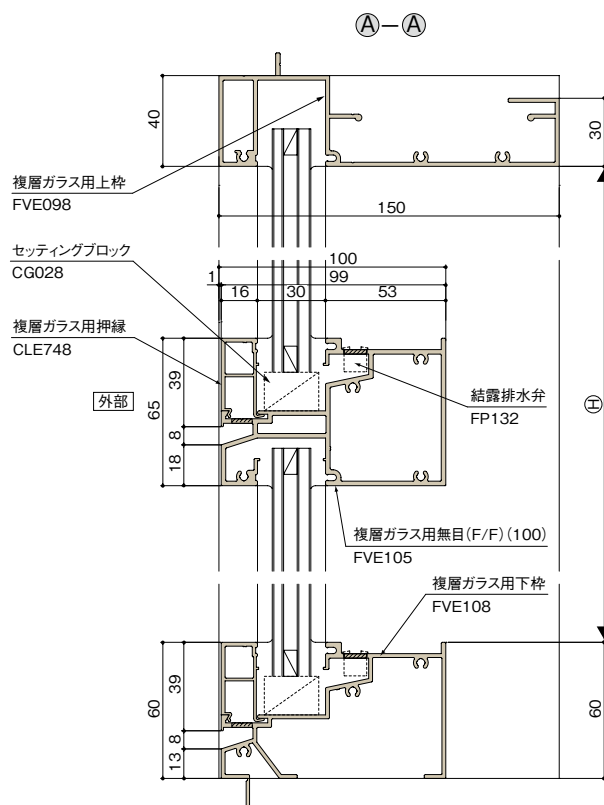


方立見付 60 mm / スクリーンタイプ (方立見込 100 mm) / 単板ガラス (SG)

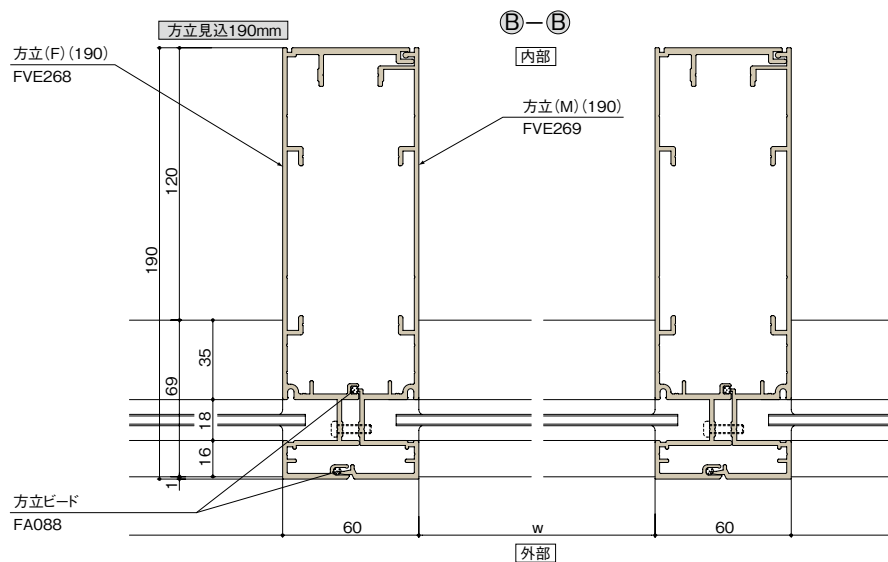
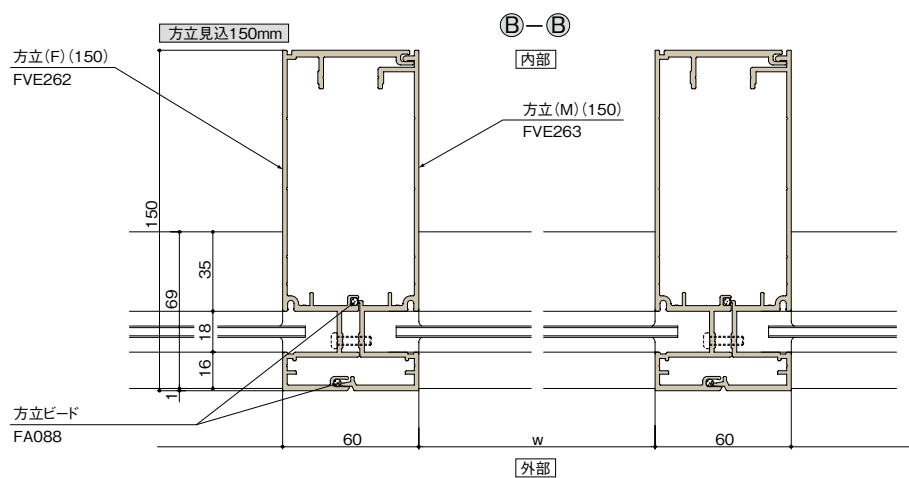
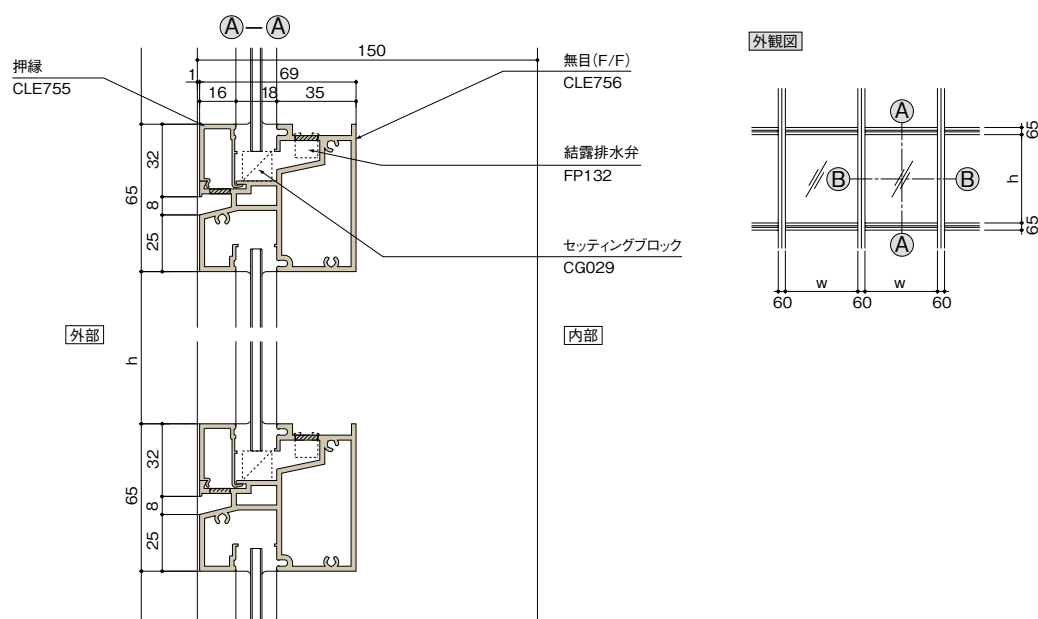
FIX 枰



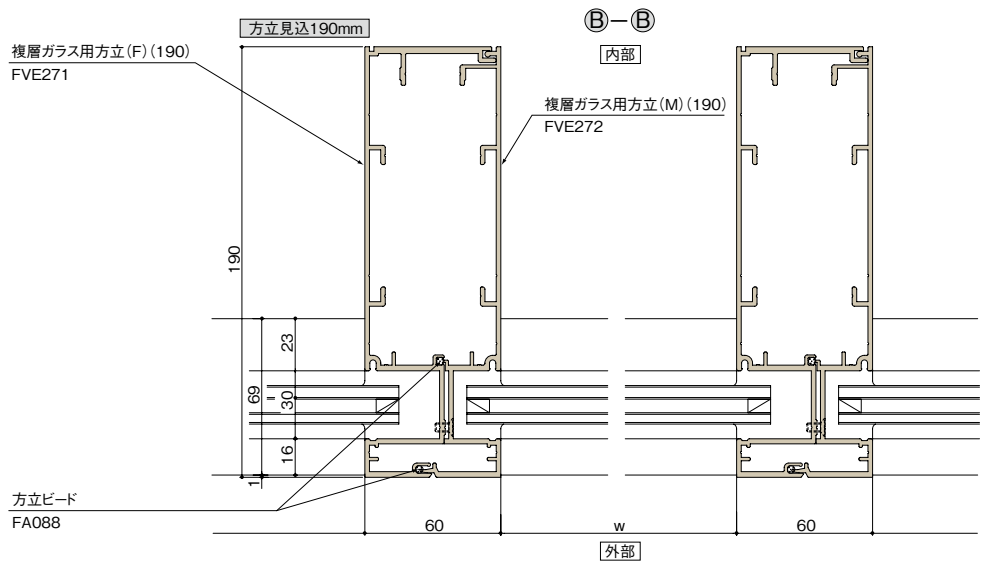
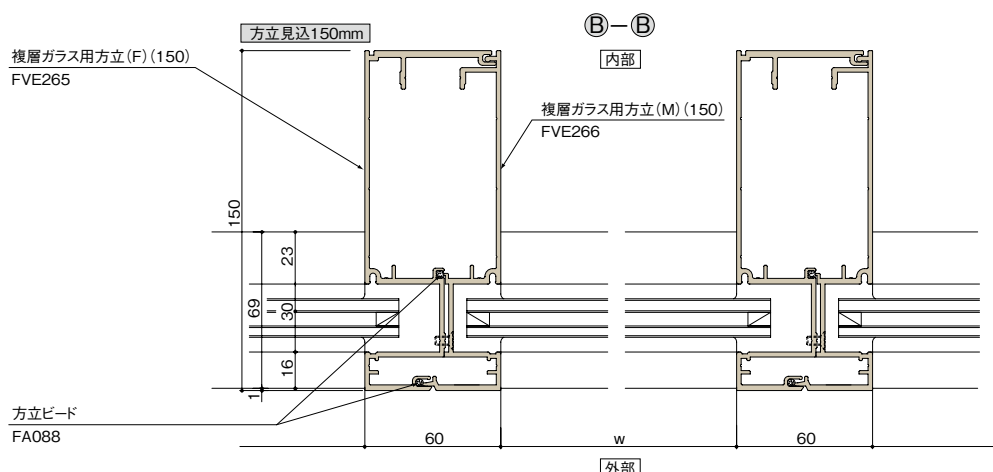
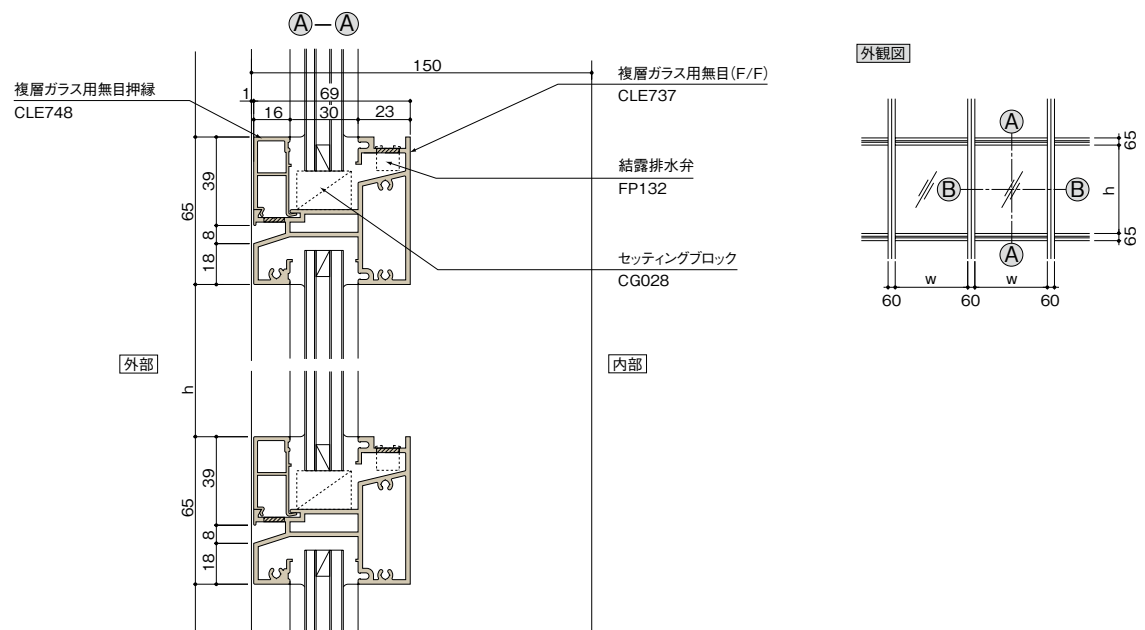
方立見付 60mm/ スクリーンタイプ (方立見込 150mm)/ 複層ガラス (PG/30mm 溝開口)



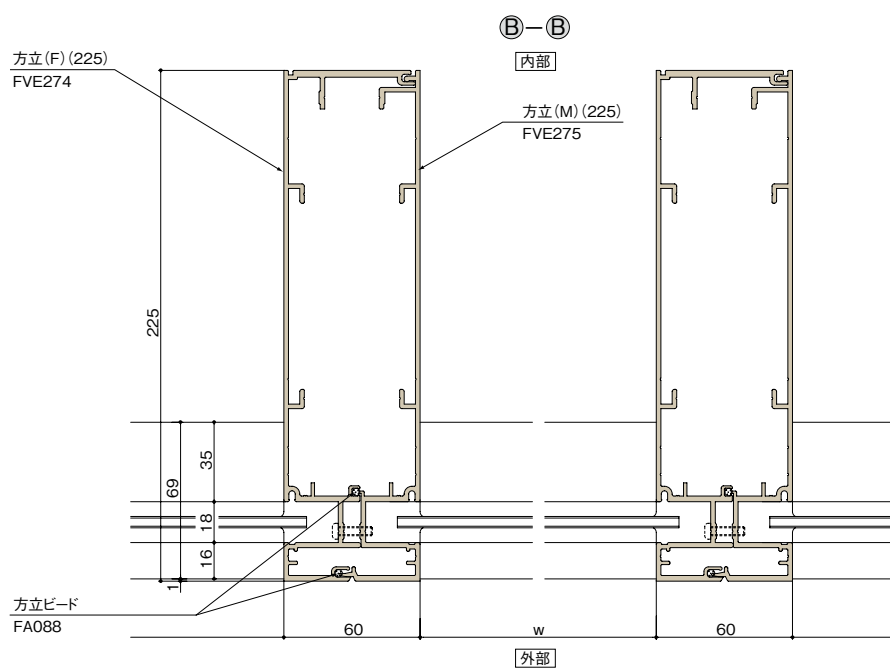
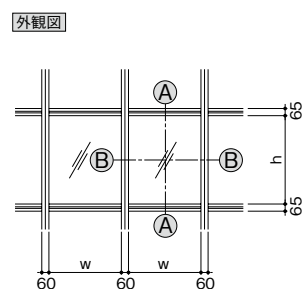
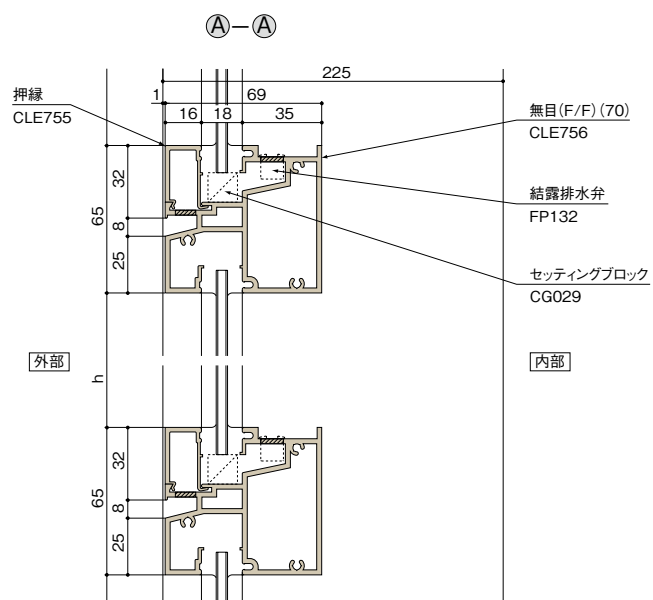
方立見付 60 mm / カーテンウォールタイプ (方立見込 150 mm / 方立見込 190 mm) / 単板ガラス (SG)



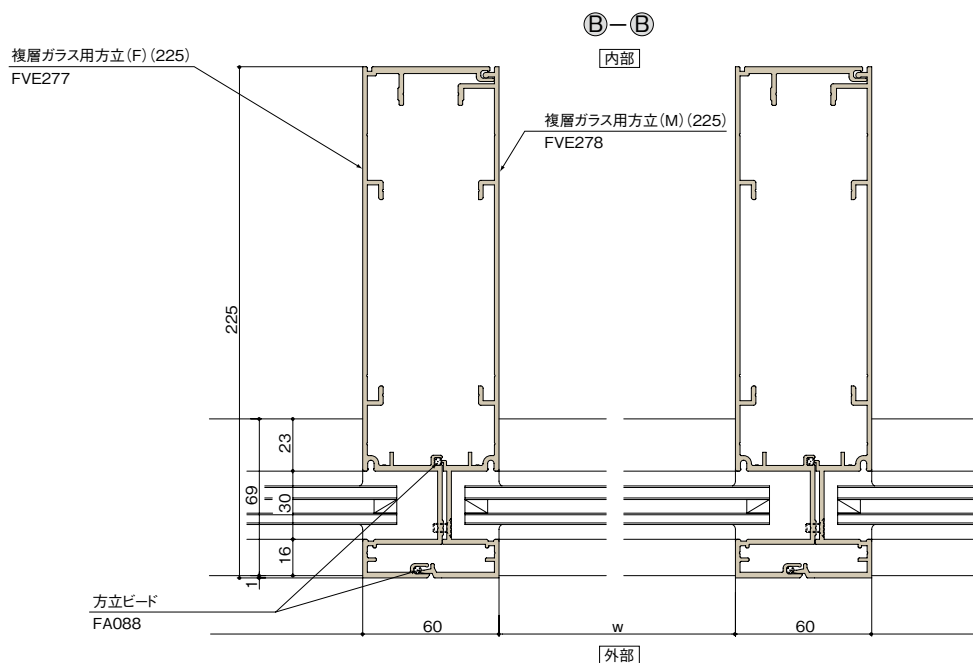
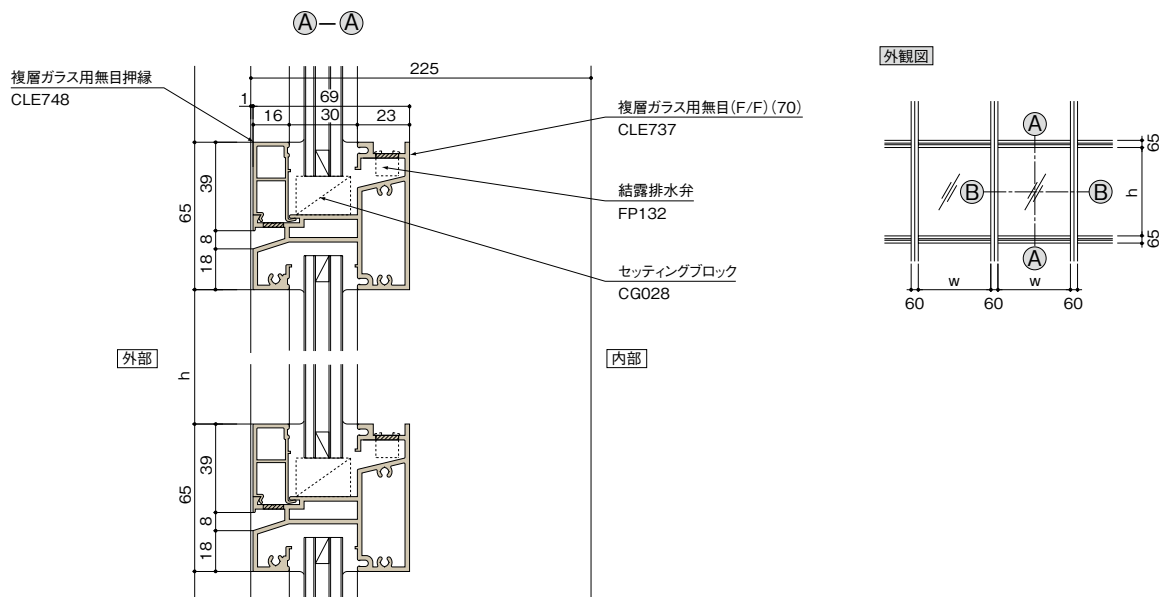
方立見付 60 mm / カーテンウォールタイプ (方立見込 150 mm / 方立見込 190 mm) / 複層ガラス (PG / 30 mm溝開口)

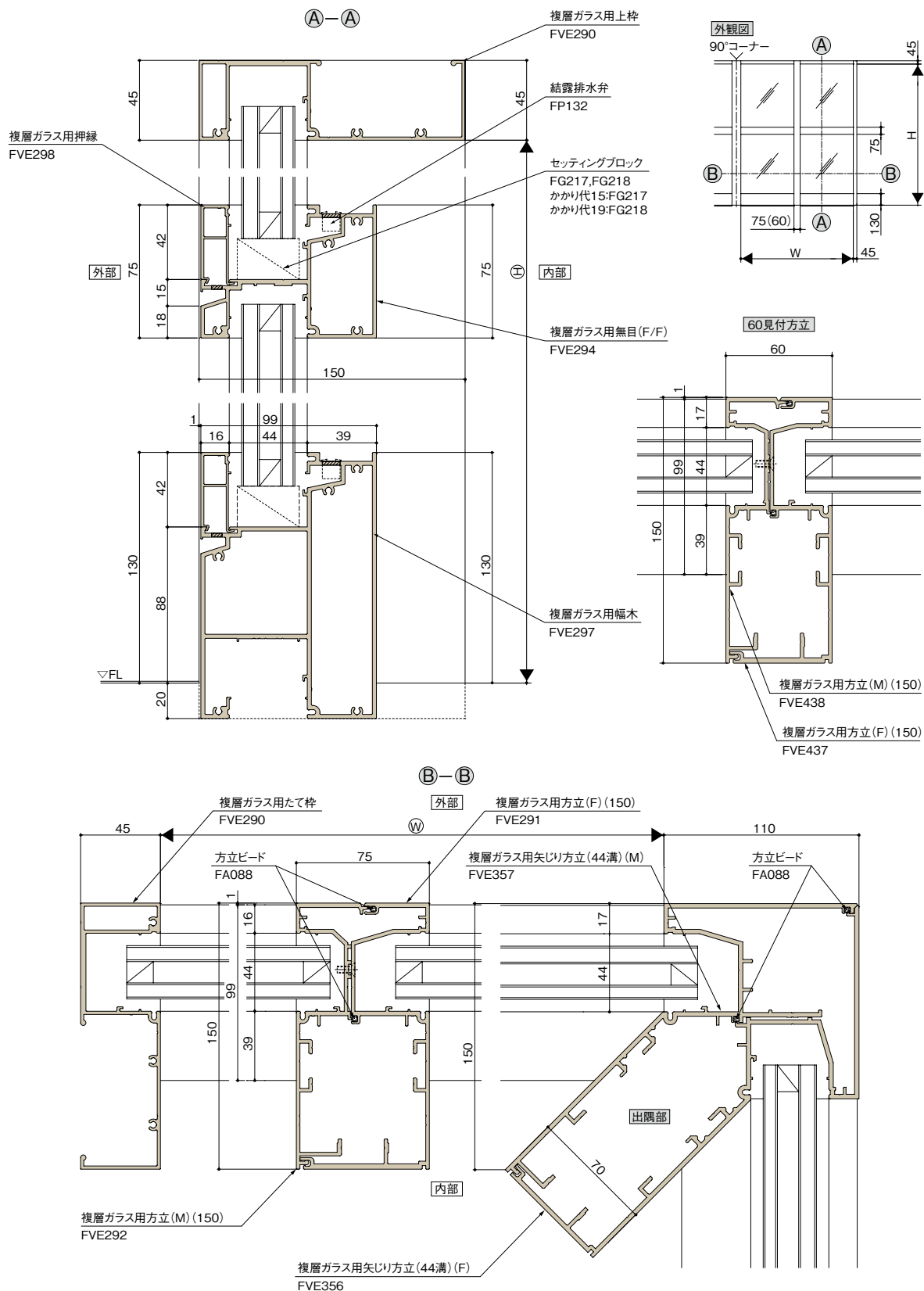


方立見付 60 mm / カーテンウォールタイプ (方立見込 225 mm) / 単板ガラス (SG)

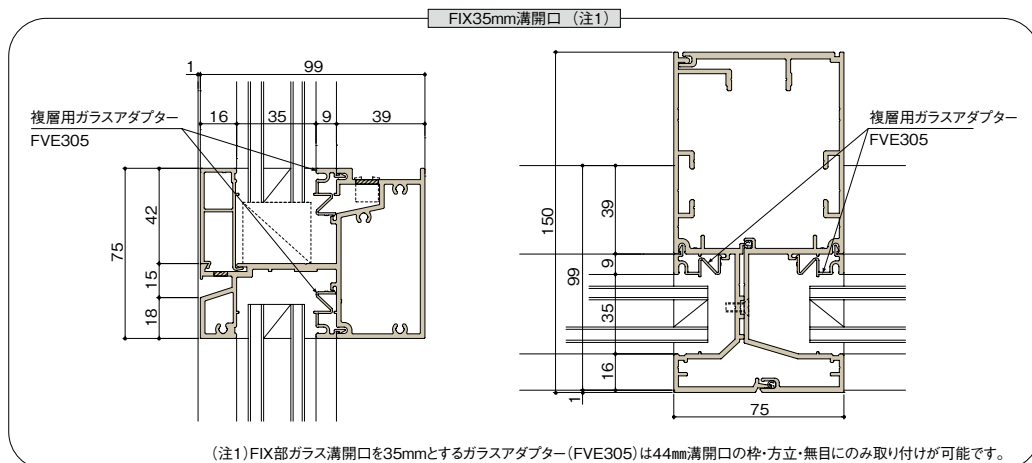
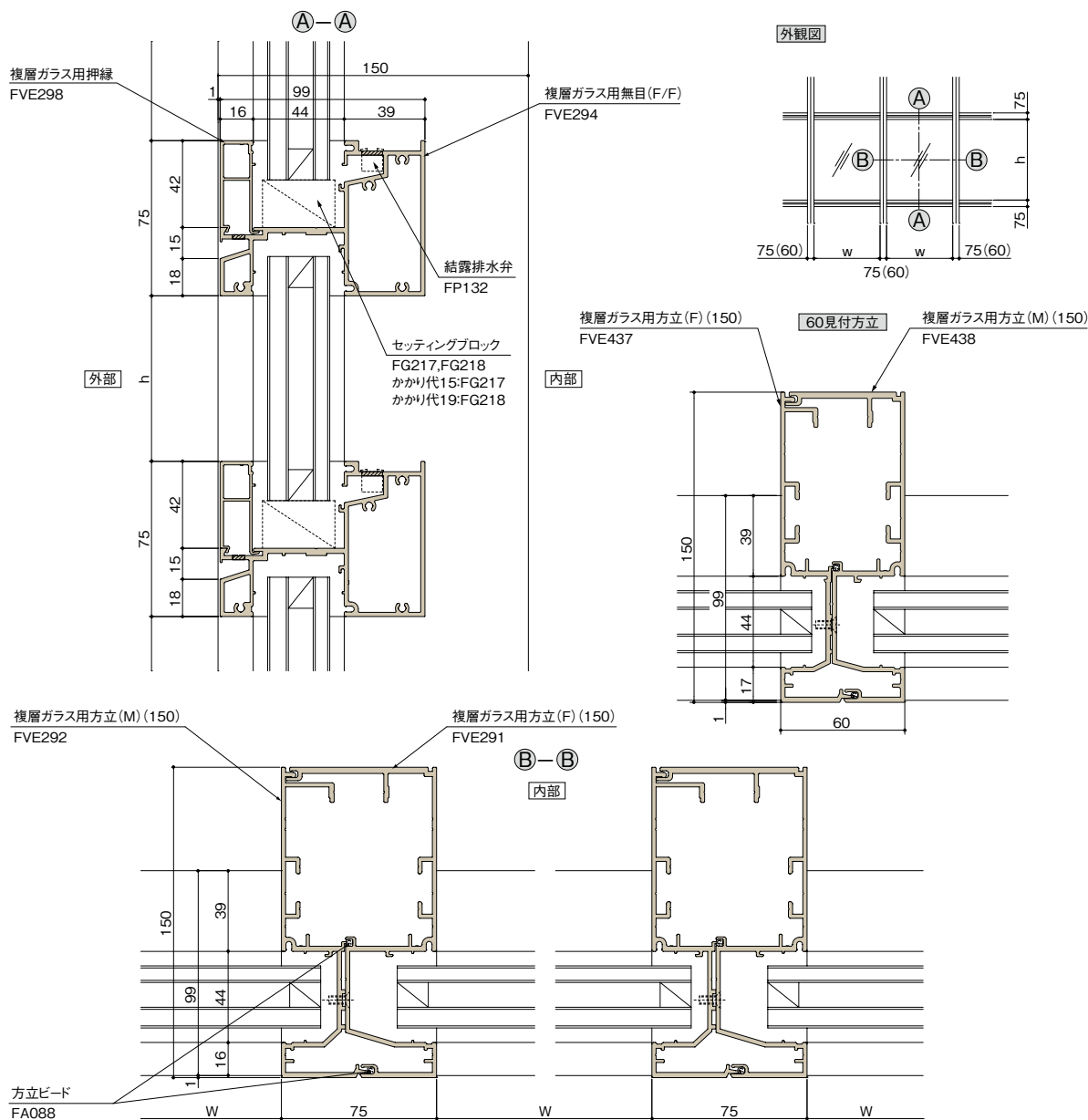


方立見付 60 mm / カーテンウォールタイプ (方立見込 225 mm) / 複層ガラス (PG / 30 mm溝開口)

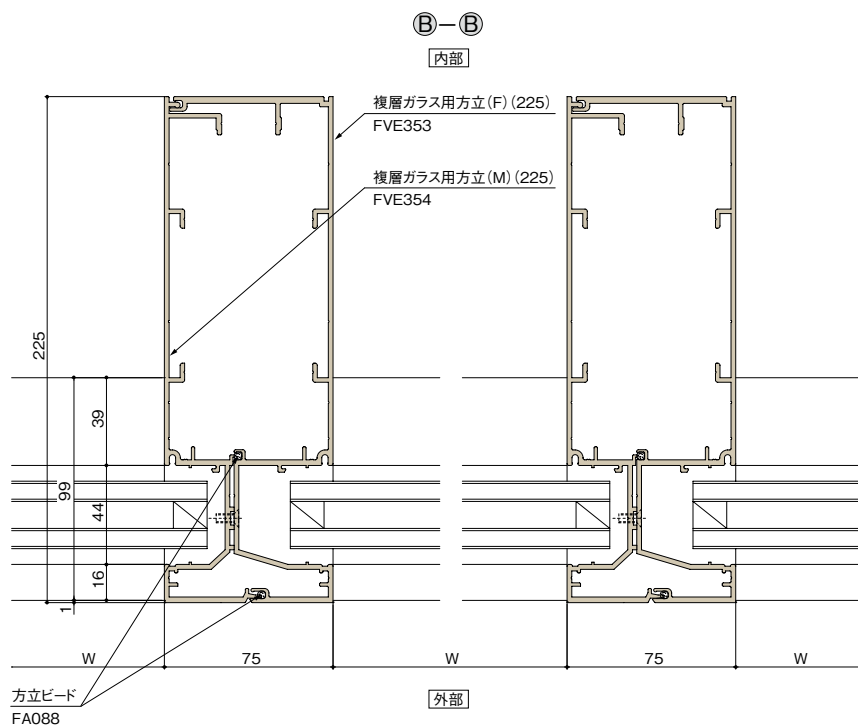
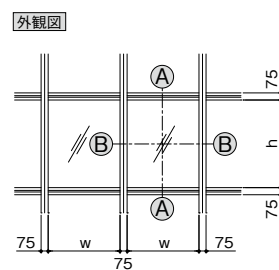
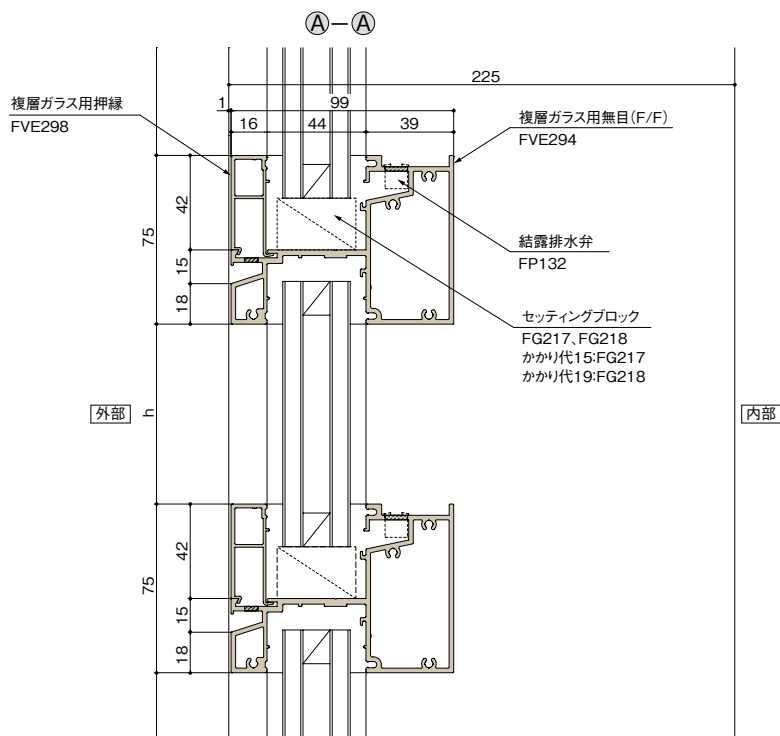




方立見付 60mm・75mm / カーテンウォールタイプ (方立見込 150mm) / 複層ガラス (PG/44mm 溝開口)

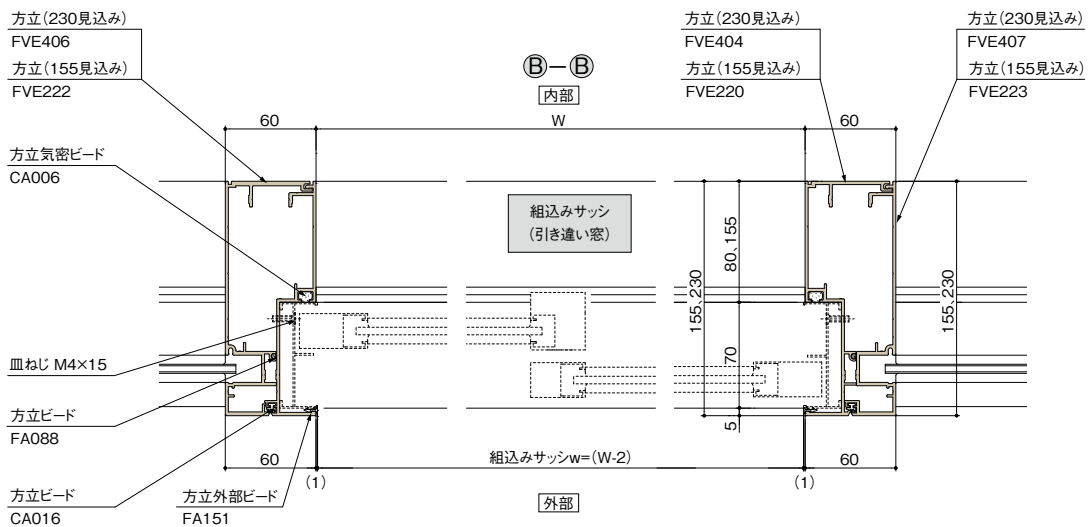
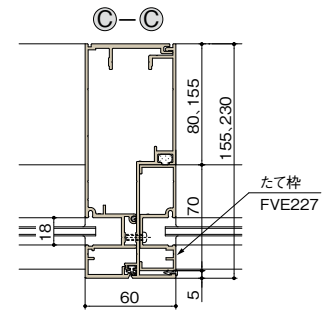
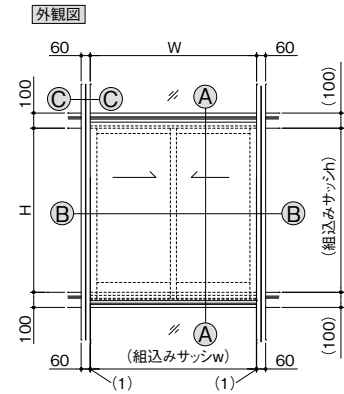
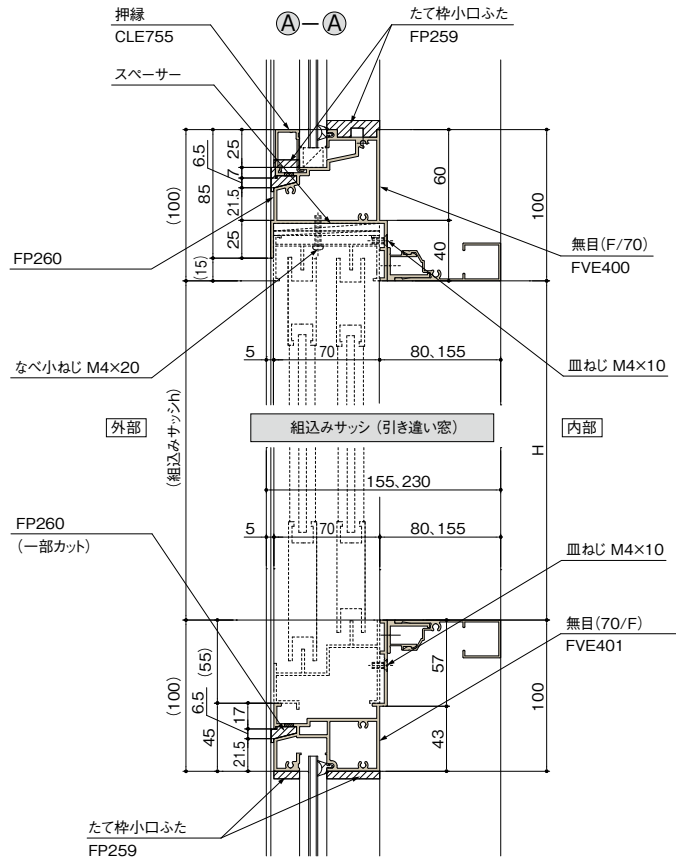


方立見付 75mm / カーテンウォールタイプ (方立見込 225mm) / 複層ガラス (PG/44mm 溝開口)



70 見込枠組込みタイプ / 単板ガラス (SG)

※縮尺率: 20%

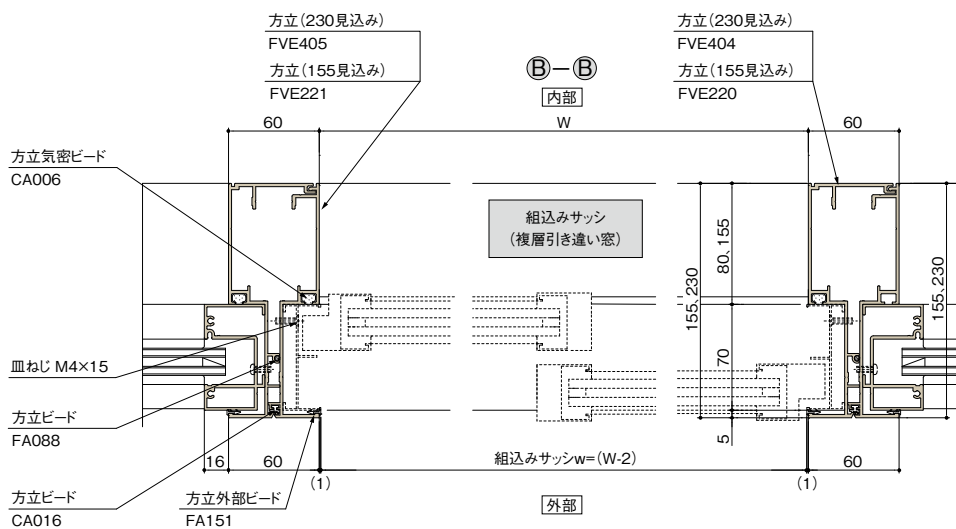
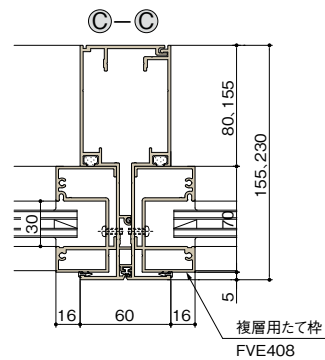
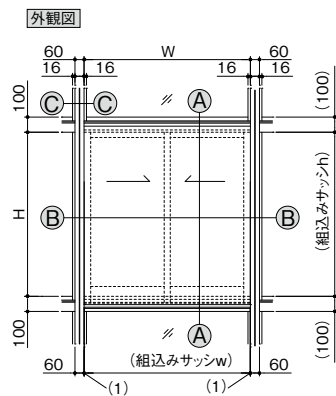
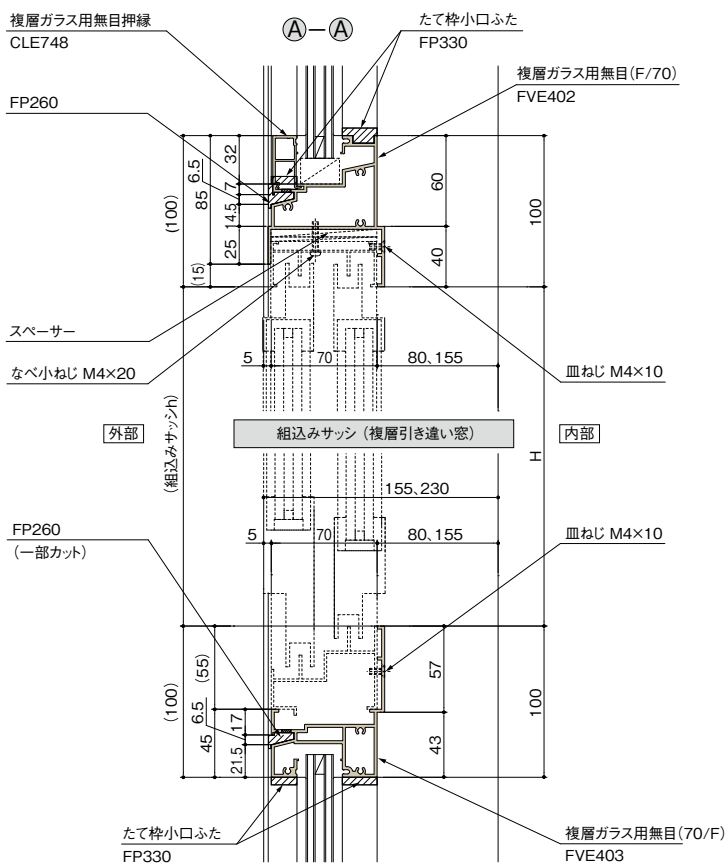


※本図は引き違い窓を組み込んだ参考断面です。

※()内寸法は、組み込むサッシにより変わる事があります。

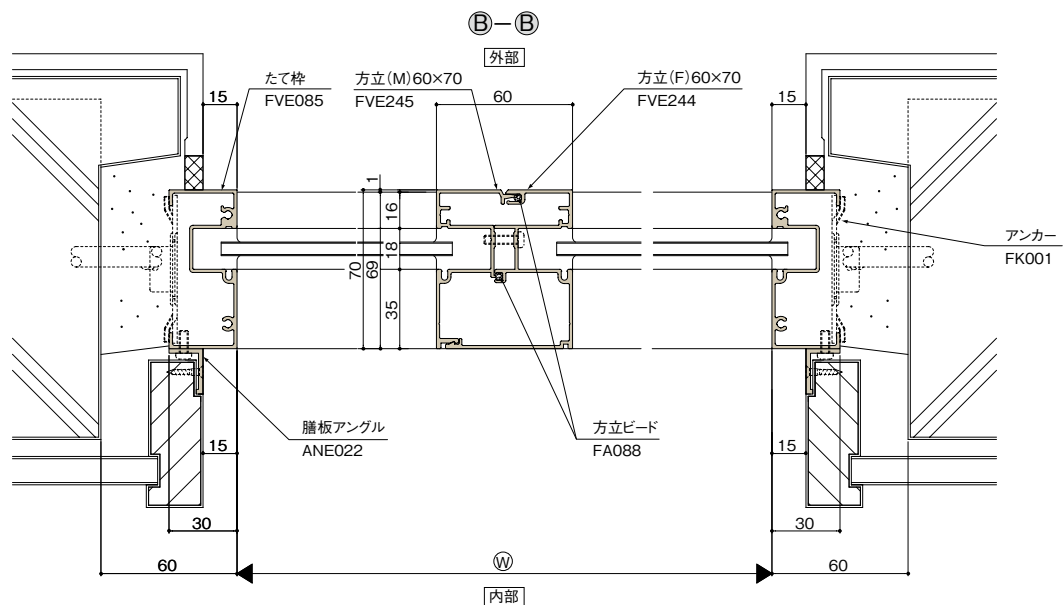
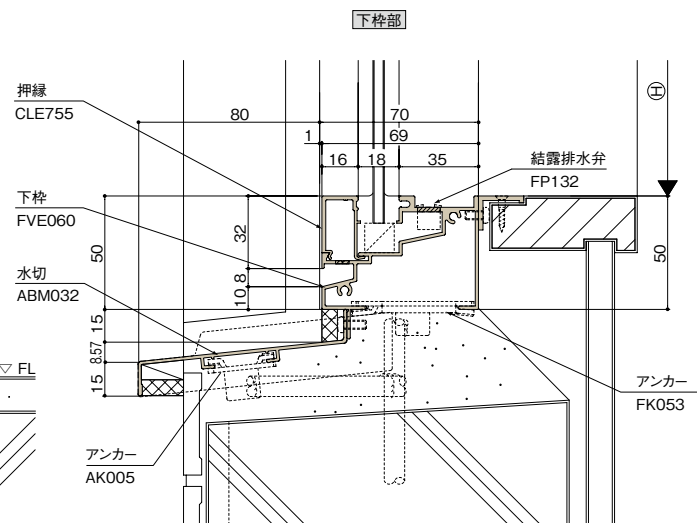
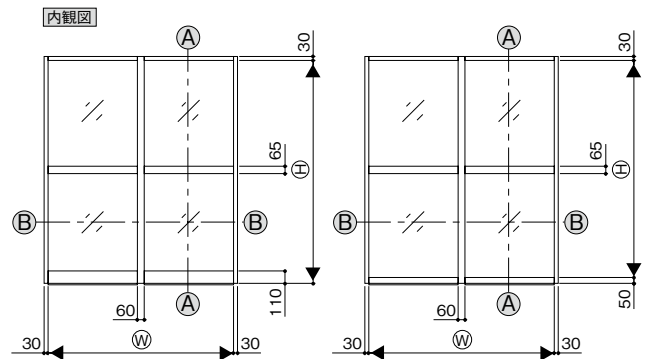
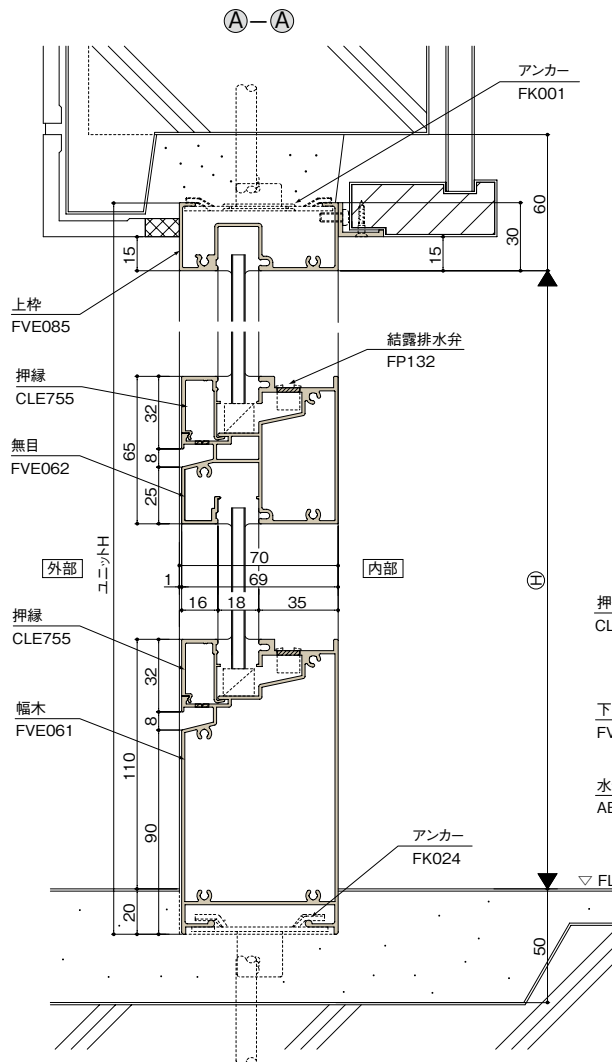
70 見込枠組込みタイプ / 複層ガラス (PG)

※縮尺率：20%

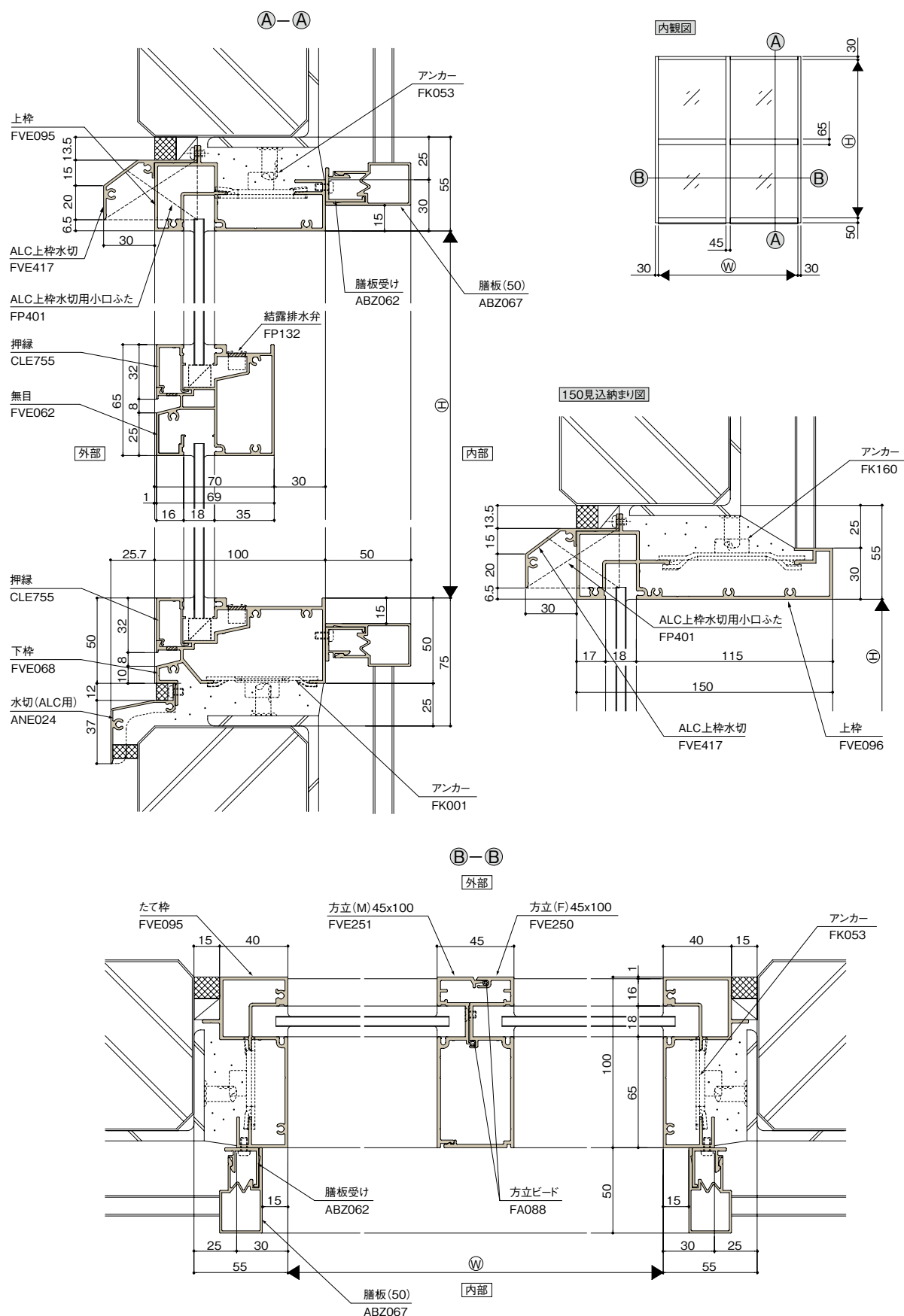


※本図は引き違い窓(複層)を組み込んだ参考断面です。
※()内寸法は、組み込むサッシにより変わる事があります。

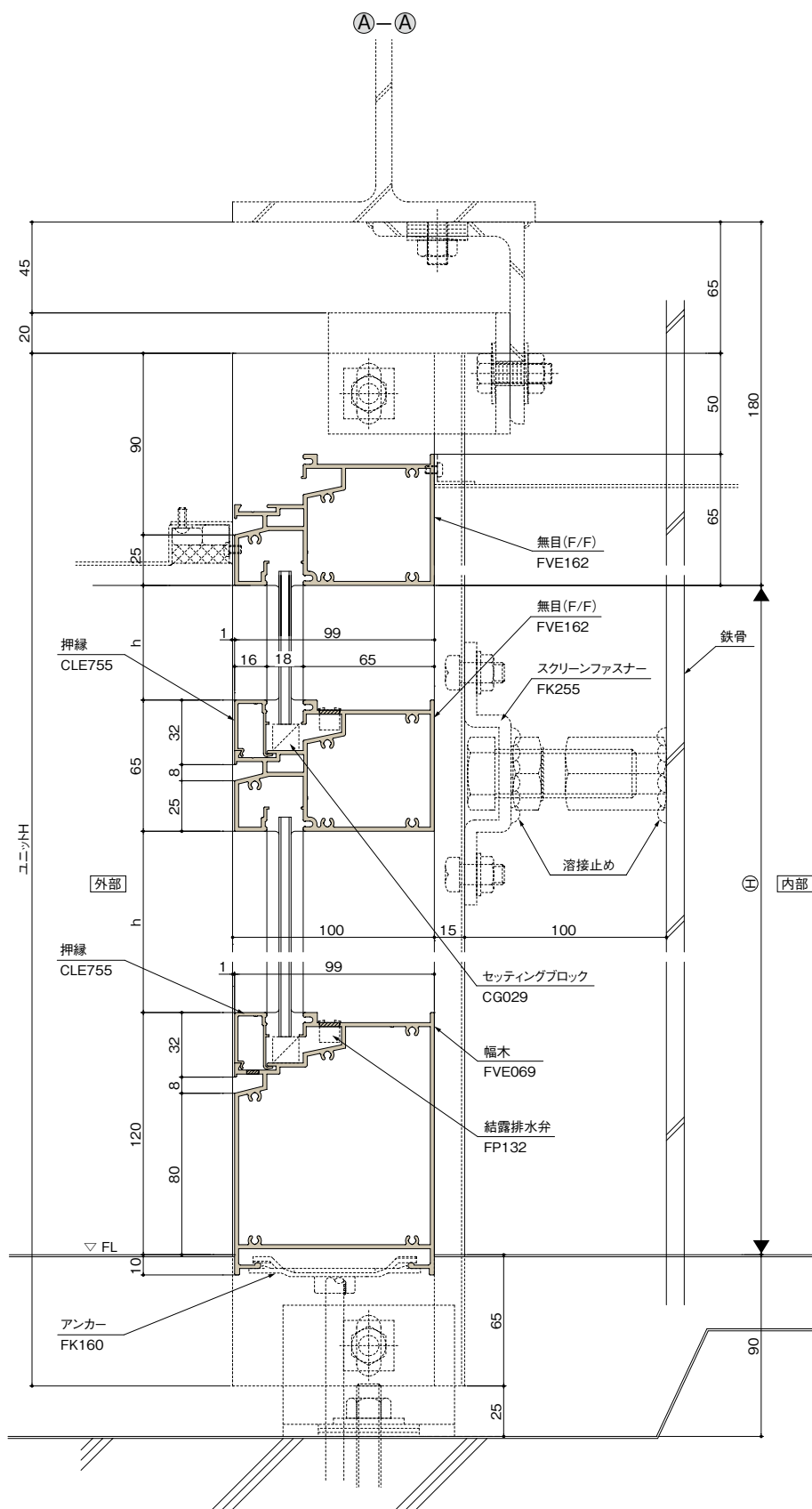
フロントタイプ / FIX 枠 / RC 納まり

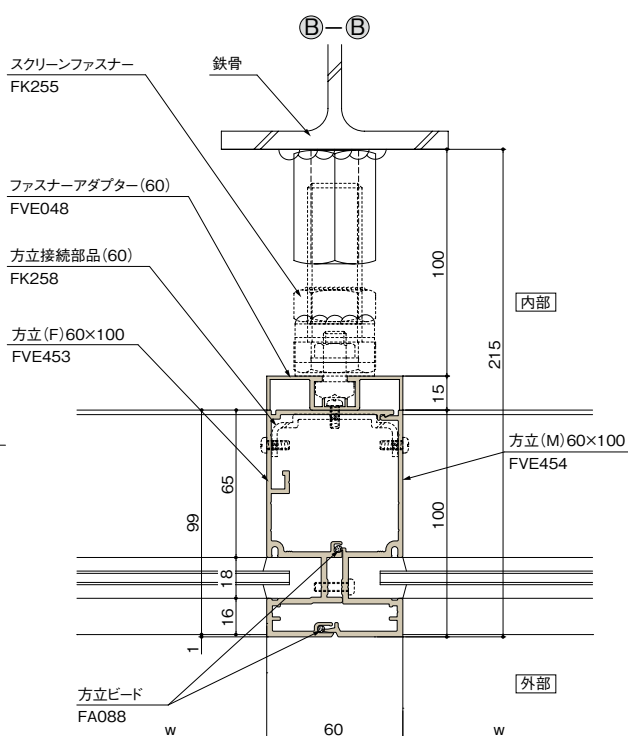
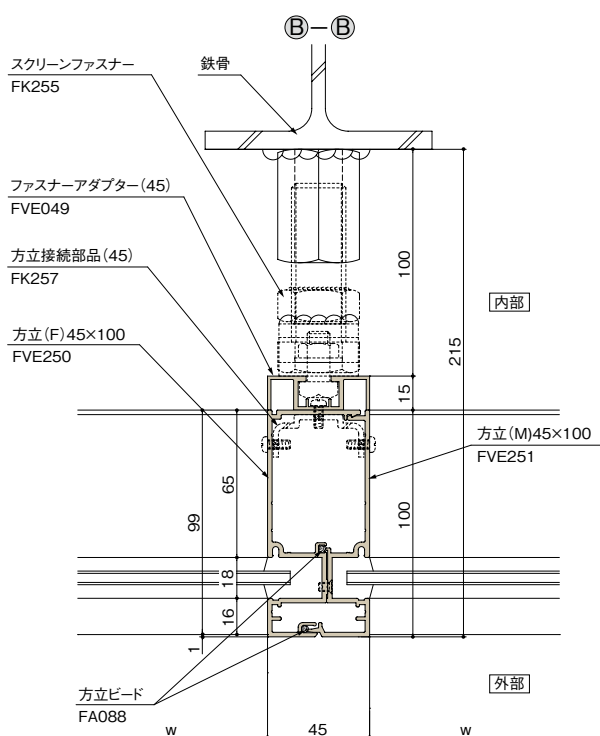
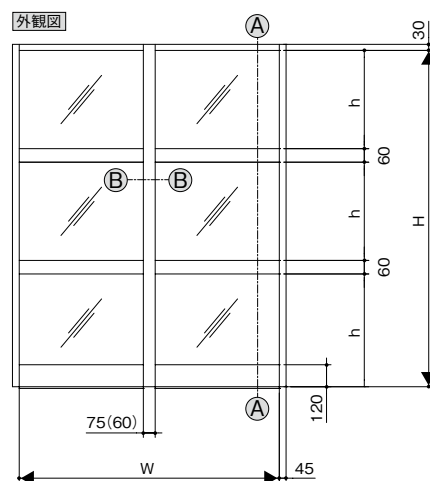
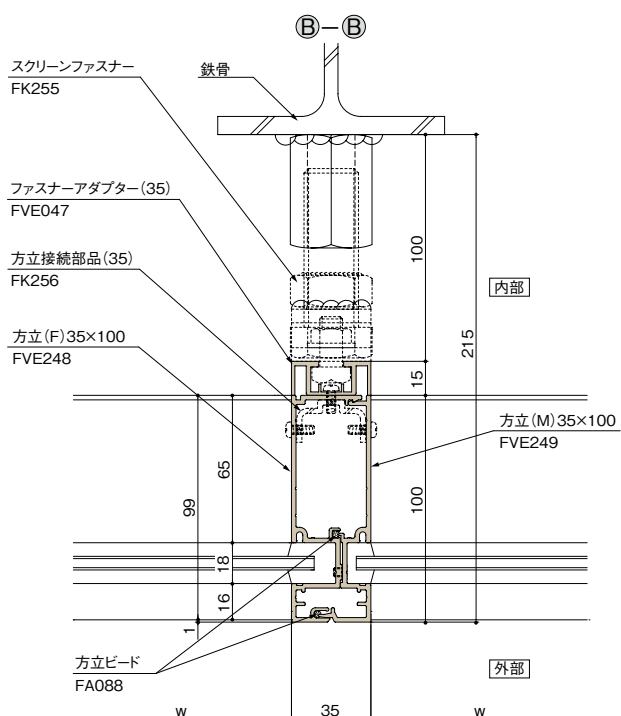


フロントタイプ / FIX 枠 / ALC 納まり



スクリーンタイプ /FIX 枠 / スクリーンファスナー納まり

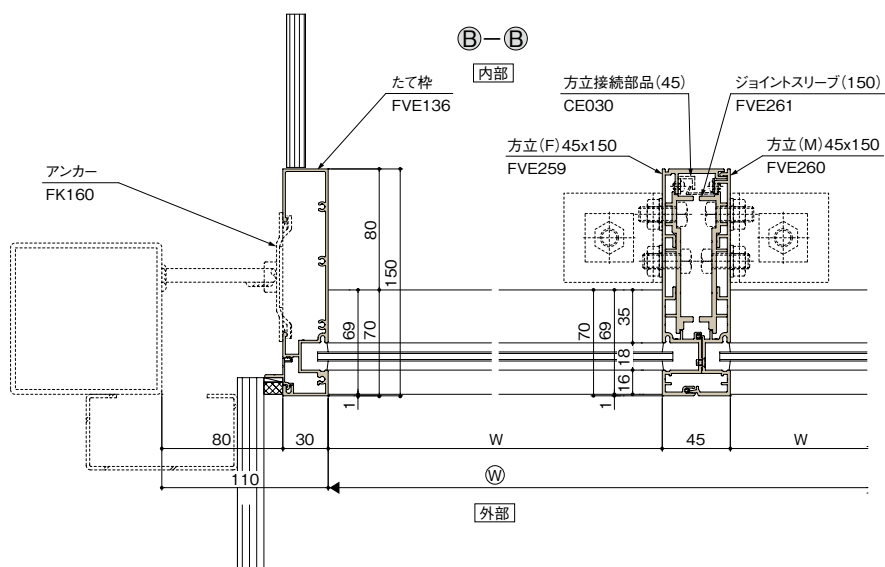




スクリーンタイプ／FIX枠／スクリーン納まり

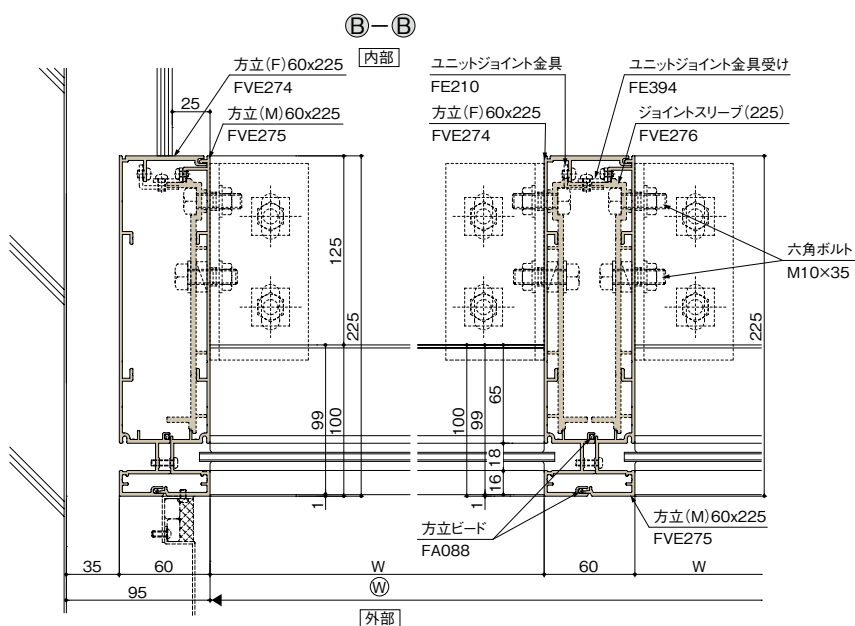
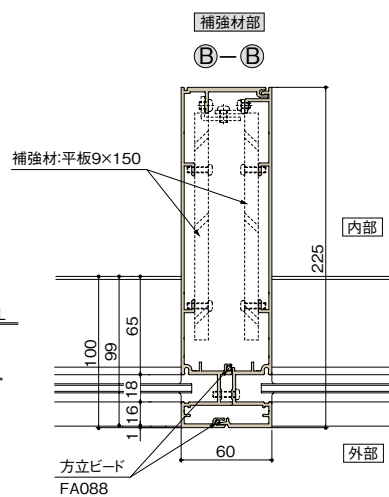
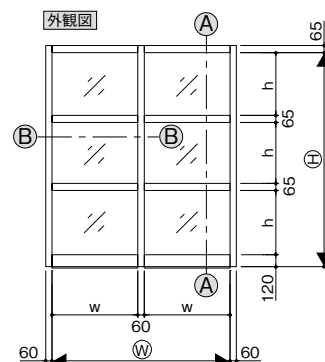
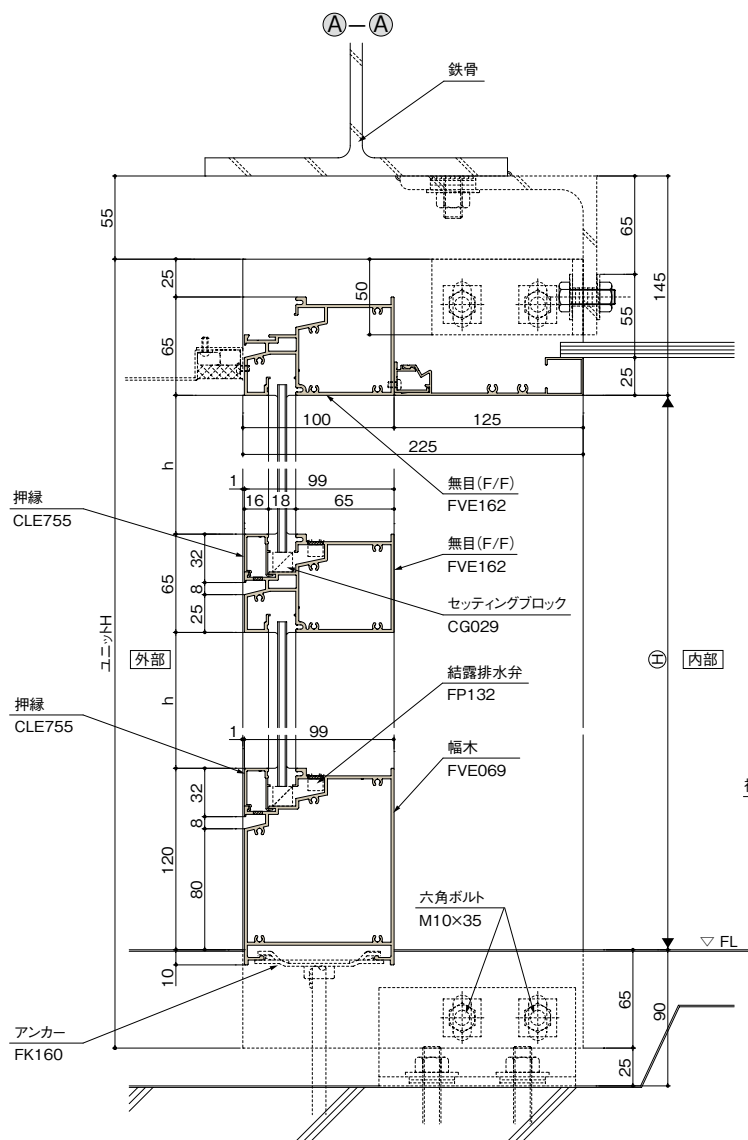
基本断面図

参考納まり図

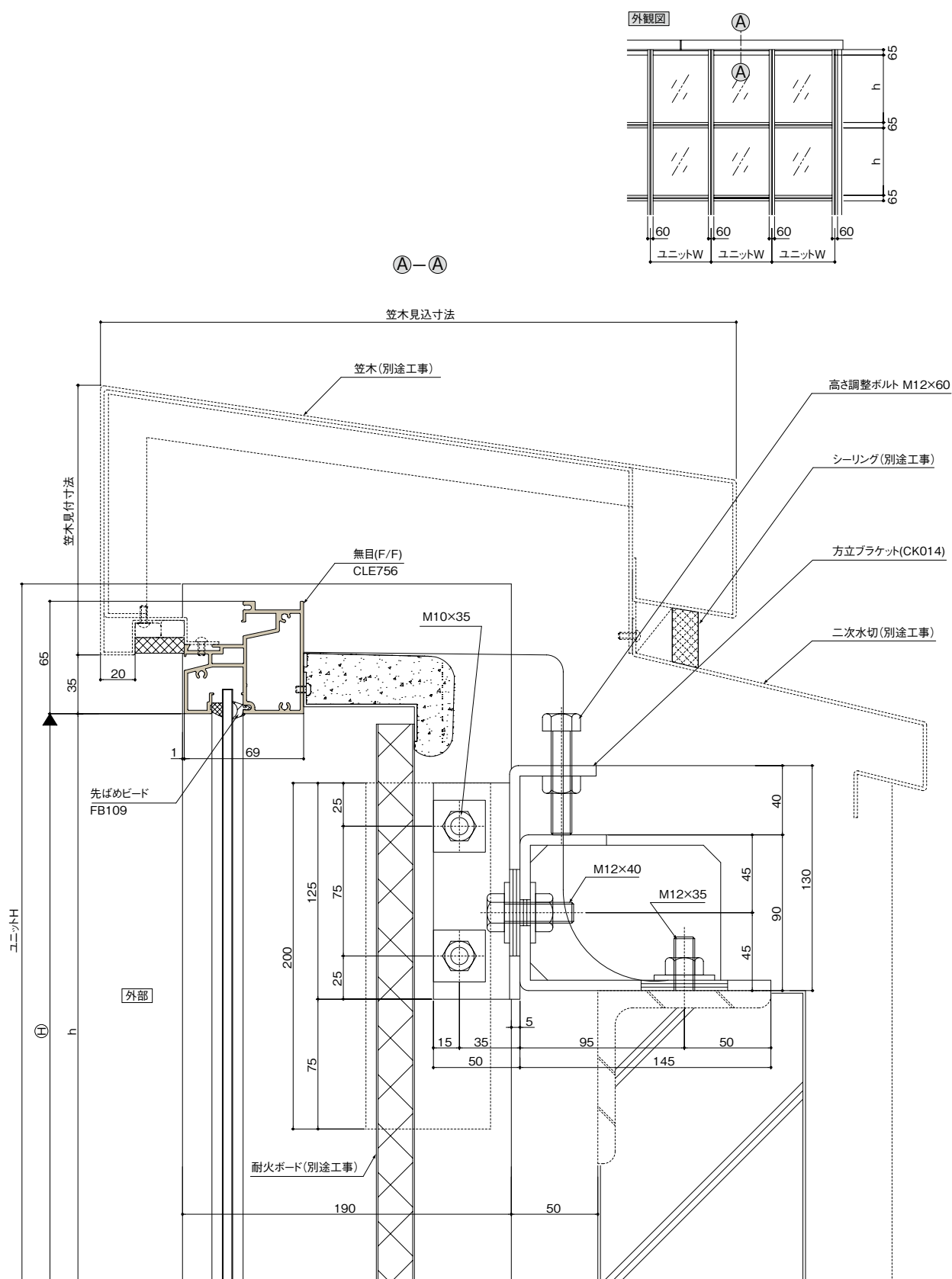


大型スクリーンタイプ / FIX 枠 / スクリーン納まり

※縮尺率: 20%



カーテンウォールタイプ / 笠木部



カーテンウォールタイプ／水切ボーダー・下枠部

参考納まり図



カーテンウォールタイプ／ジョイントファスナー部

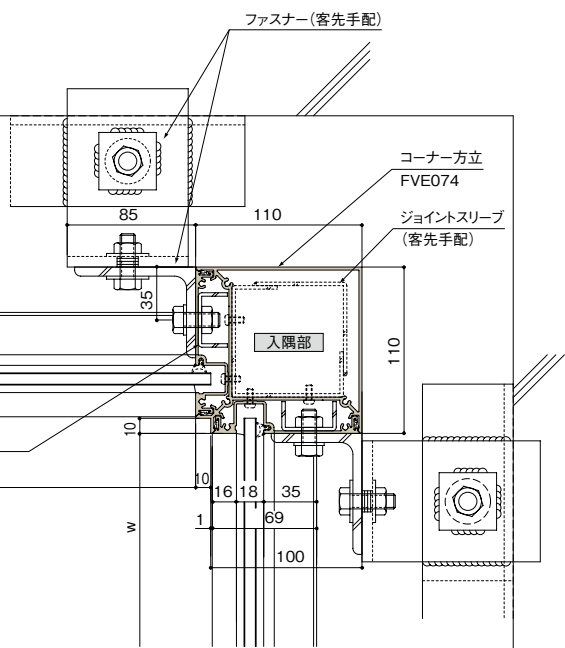
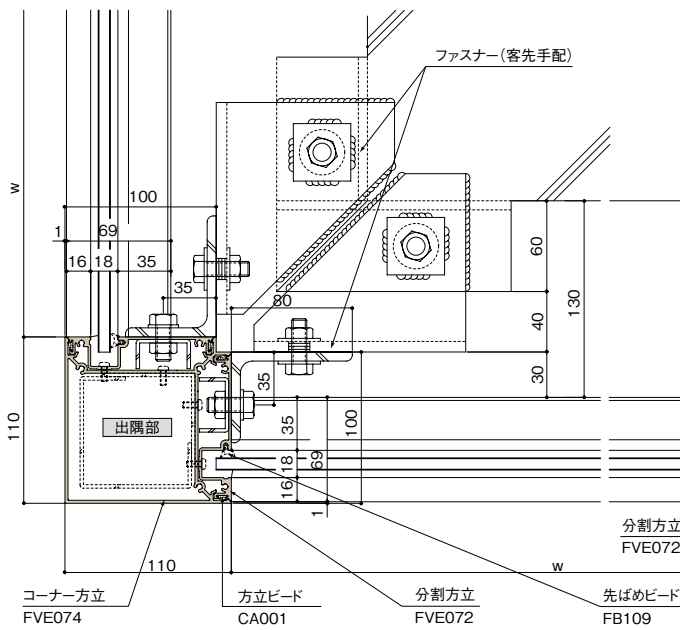
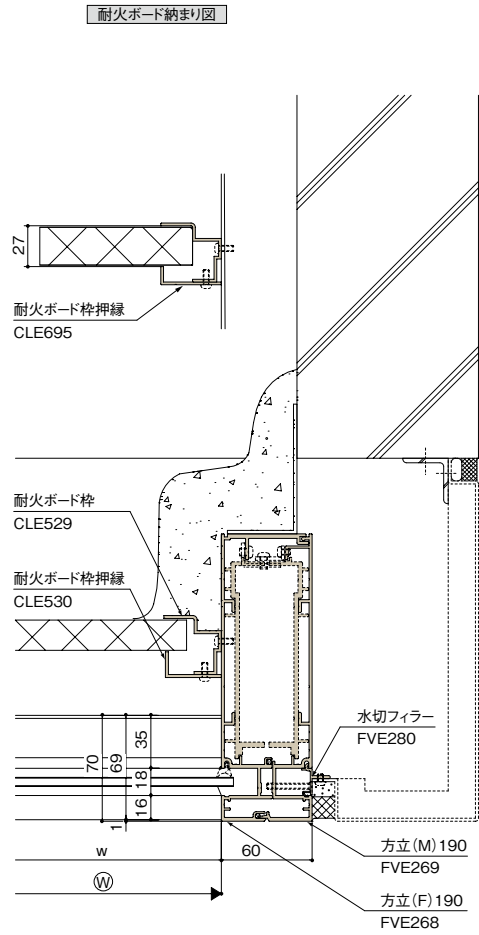
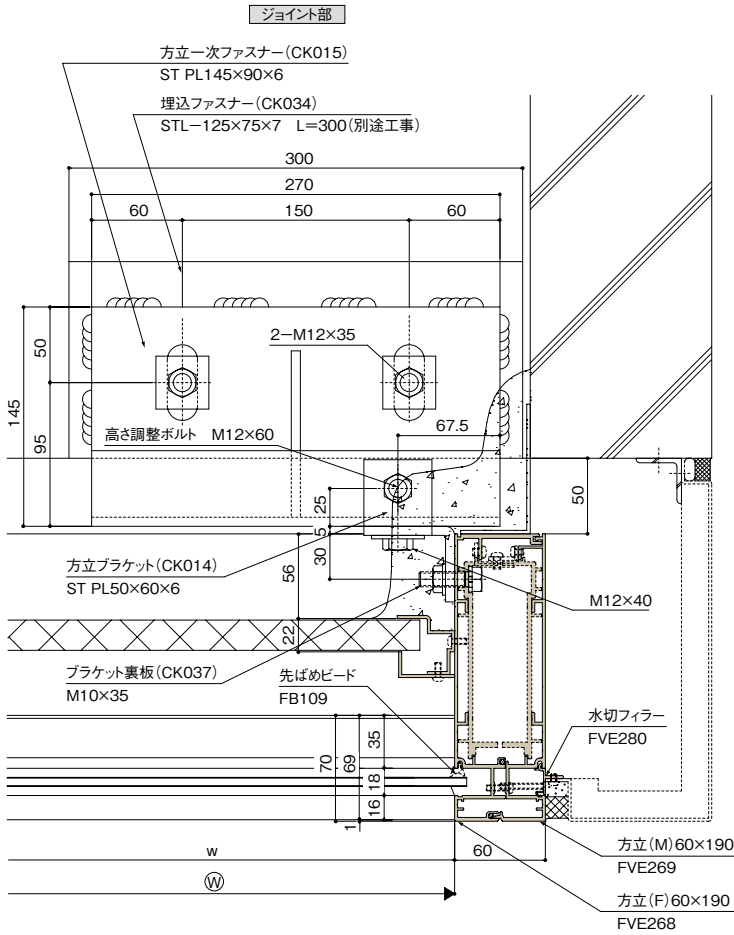
基本断面図

参考納まり図

[illegible]

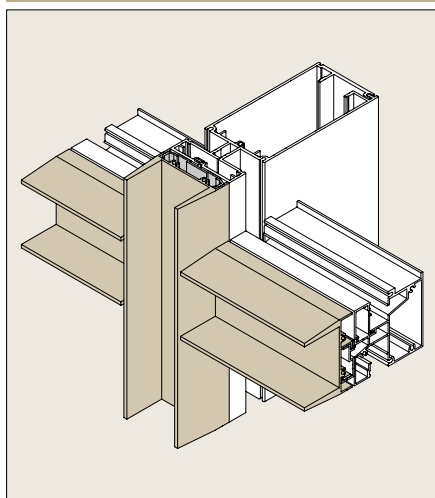
カーテンウォールタイプ / 端部・コーナ一部

※縮尺率：20%

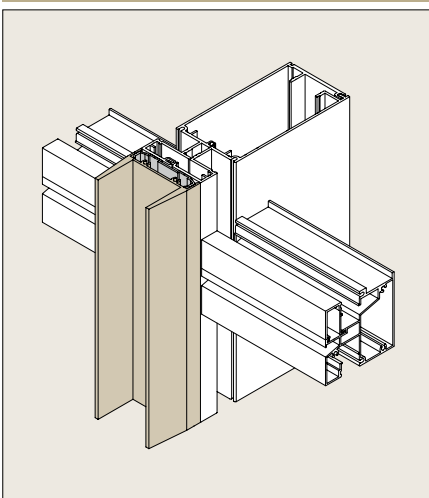


デザインカバー一覧

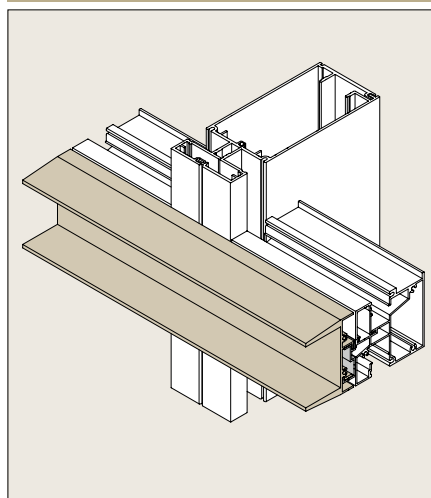
方立・無目フィンカバー取付イメージ



方立フィンカバー取付イメージ



無目フィンカバー取付イメージ



フィンカバー無目取付図

無目フィンカバー(ダブル) CLE763	無目フィンカバー(アール) CLE764	無目フィンカバー(フラット) CLE772

フィンカバー方立取付図

方立フィンカバー(ダブル) CLE767	方立フィンカバー(アール) CLE768	方立フィンカバー(フラット) CLE773

※フィンカバーは、FIX 枠のみ取付可能です。

基本断面図開口部目次

■ 開口部対応形材一覧表	72
--------------	----

■ 開口部

〈単板ガラス (SG)〉

●外倒し窓 / 隠ぺい式排煙窓 (ES型) / 単板ガラス (SG)	74
●外倒し窓 / 半隠ぺい式排煙窓 (ES型) / 単板ガラス (SG)	75
●内倒し窓 / 隠ぺい式排煙窓 (ES型) / 単板ガラス (SG)	76
●内倒し窓 / 半隠ぺい式排煙窓 (ES型) / 単板ガラス (SG)	77
●フロアヒンジドア / SD280 ドア / 単板ガラス (SG)	78
●自動ドア / FA120 ドア / 単板ガラス (SG)	80
●外倒し窓 / 単板ガラス (SG)	81
●外倒し窓 / 隠ぺい式 / 単板ガラス (SG)	82
●突出し窓 / 単板ガラス (SG)	83
●突出し窓 / 隠ぺい式 / 単板ガラス (SG)	84
●たてすべり出し窓 / 単板ガラス (SG)	85
●大型たてすべり出し窓 / 単板ガラス (SG)	86
●外開き窓 / 単板ガラス (SG)	87
●内開き窓 / 単板ガラス (SG)	88
●たて軸回転窓 / 単板ガラス (SG)	89

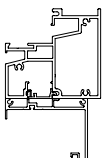
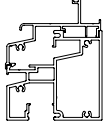
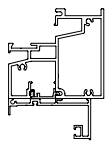
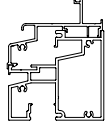
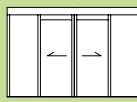
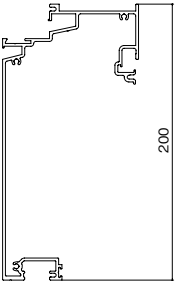
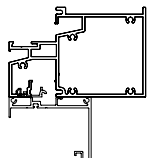
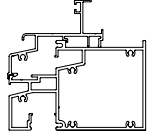
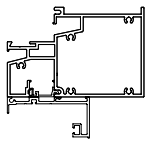
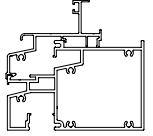
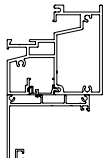
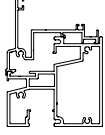
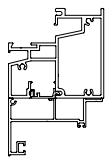
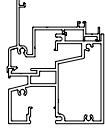
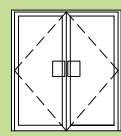
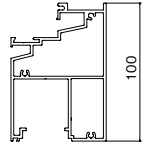
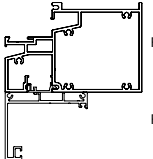
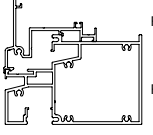
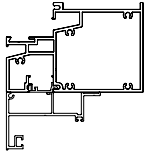
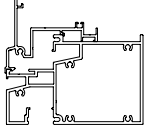
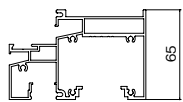
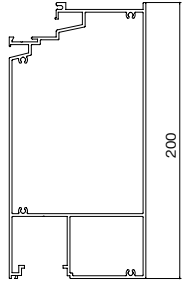
〈複層ガラス (PG)〉

●外倒し・突出し窓 / 複層ガラス (PG / 30 mm 溝開口)	90
●外倒し・突出し窓 / 隠ぺい式 / 複層ガラス (PG / 30 mm 溝開口)	91
●たてすべり出し・外開き窓 / 複層ガラス (PG / 30 mm 溝開口)	92
●大型たてすべり出し窓 / 複層ガラス (PG / 30 mm 溝開口)	93
●内開き窓 / 複層ガラス (PG / 30 mm 溝開口)	94
●たて軸回転窓 / 複層ガラス (PG / 30 mm 溝開口)	95
●フロアヒンジドア / SD280 ドア / 複層ガラス (PG / 44 mm 溝開口)	96
●外倒し・突出し窓 / 複層ガラス (PG / 35 mm 溝開口)	97
●外倒し・突出し窓 / 隠ぺい式 / 複層ガラス (PG / 35 mm 溝開口)	98
●たてすべり出し・外開き窓 / 複層ガラス (PG / 35 mm 溝開口)	99

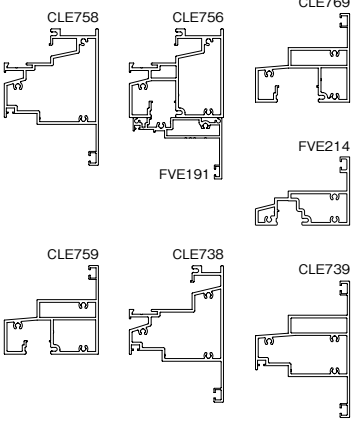
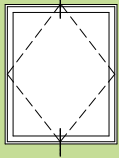
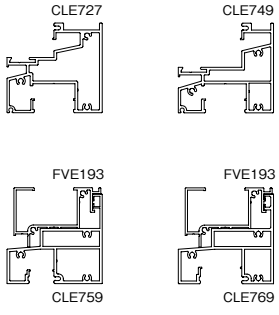
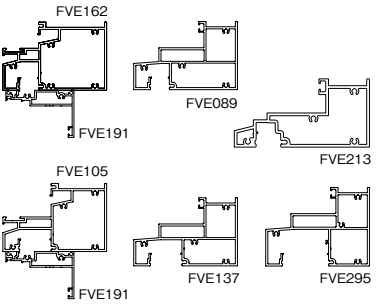
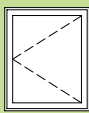
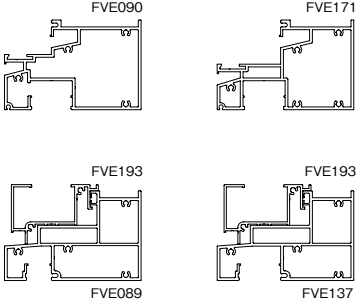
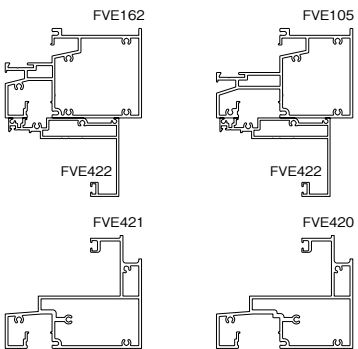
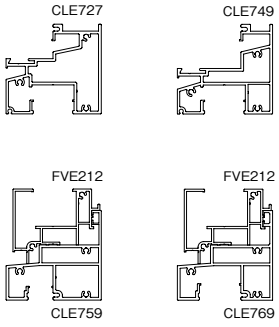
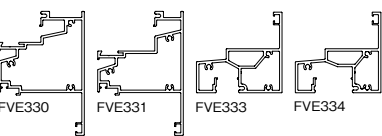
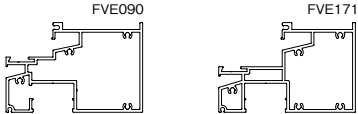
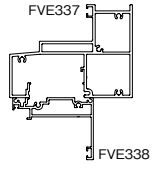
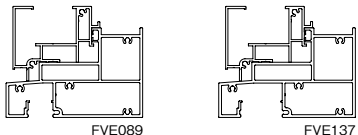
〈参考図〉

●自動ドアスリム中間方立仕様参考図 / 単板ガラス (SG)	100
--------------------------------	-----

開口部対応形材一覧表

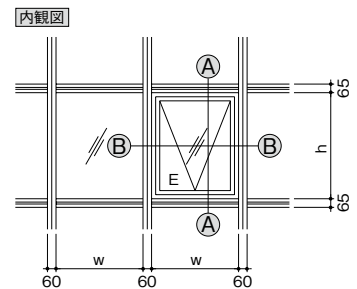
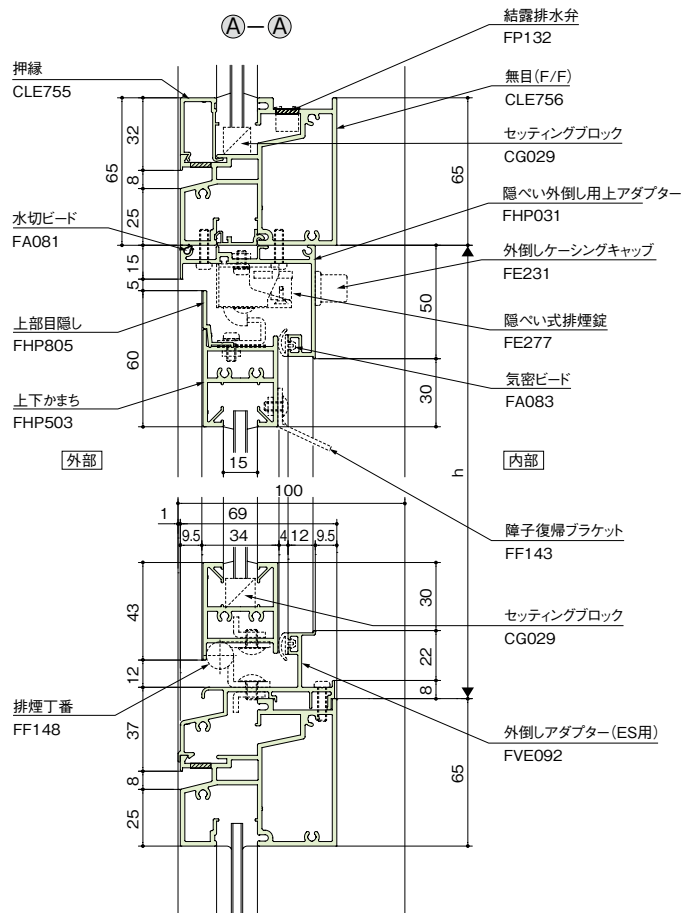
窓形式	無目 見込	開口部 (窓)		窓形式	無目 見込	開口部 (ドア)	
		隠ぺい式排煙窓 (ES 型) ※	半隠ぺい式排煙窓 (ES 型) ※			FA120 ドア	
外倒し窓 	70mm	 CLE756 FHP031  FVE092 CLE756	 CLE756 FHP011  FVE092 CLE756	自動ドア 	100mm	 200 FVE009 (見付200mm)	
	100mm	 FVE162 FHP031  FVE092 FVE162	 FVE162 FHP011  FVE092 FVE162				
内倒し窓 	70mm	 CLE756 FHP010  FVE083 CLE756	 CLE756 FHP002  FVE083 CLE756	フロアヒンジドア 	70mm	 100 FVE081 (見付100mm)	
	100mm	 FVE162 FHP010  FVE083 FVE162	 FVE162 FHP002  FVE083 FVE162		100mm	 65 FVE034 (見付65mm)  200 FVE075 (見付200mm)	

※スクリーンタイプと低層カーテンウォールタイプにES型を組込む場合には性能一覧表 (P13) をご確認の上使用してください。

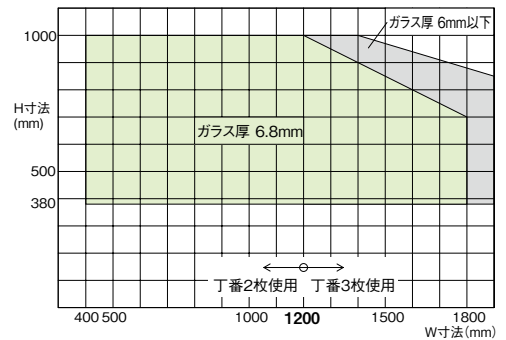
窓形式	無目 見込	開口部 (窓)	窓形式	無目 見込	開口部 (窓)
し 外 窓 倒	70mm		 たて軸回転窓	70mm	
し 突 窓 出					
り たて 出 し 上 窓 す					
き 外 窓 開	100mm		 内開き窓	100mm	
す 大 べ り り 出 し 窓 窓	100mm			70mm	
(外 倒 し 窓 隠 べ い 式)	70mm			100mm	
(突 出 し 窓 隠 べ い 式)	100mm ※ PG44mm用				

外倒し窓 / 隠ぺい式排煙窓 (ES 型) / 単板ガラス (SG)

※スクリーンタイプと低層用カーテンウォールタイプに ES 型を組込む場合には、性能一覧表 (P13) をご確認の上使用してください。

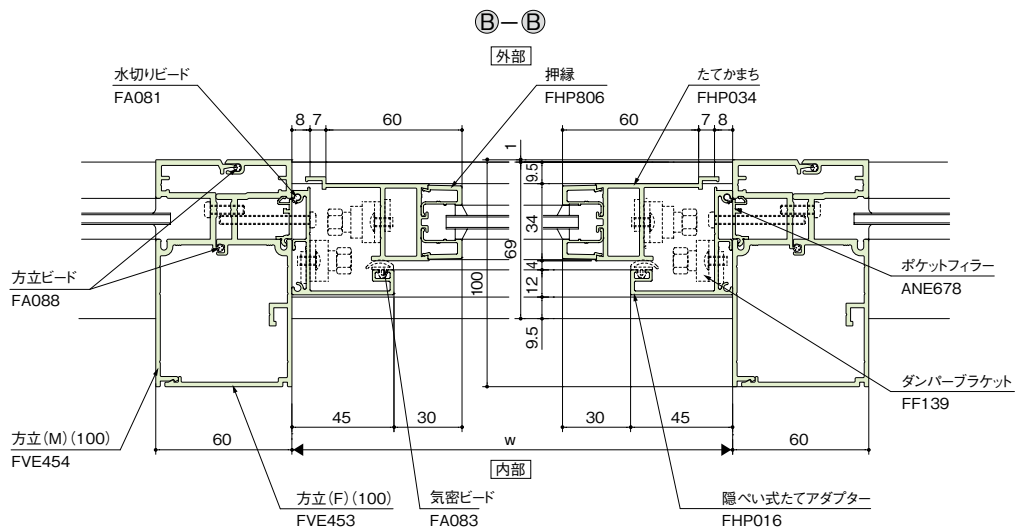


■障子製作制限表



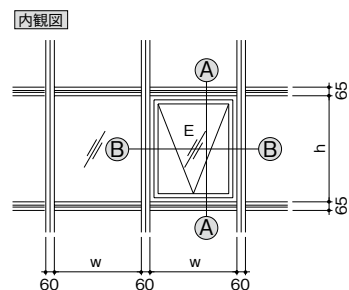
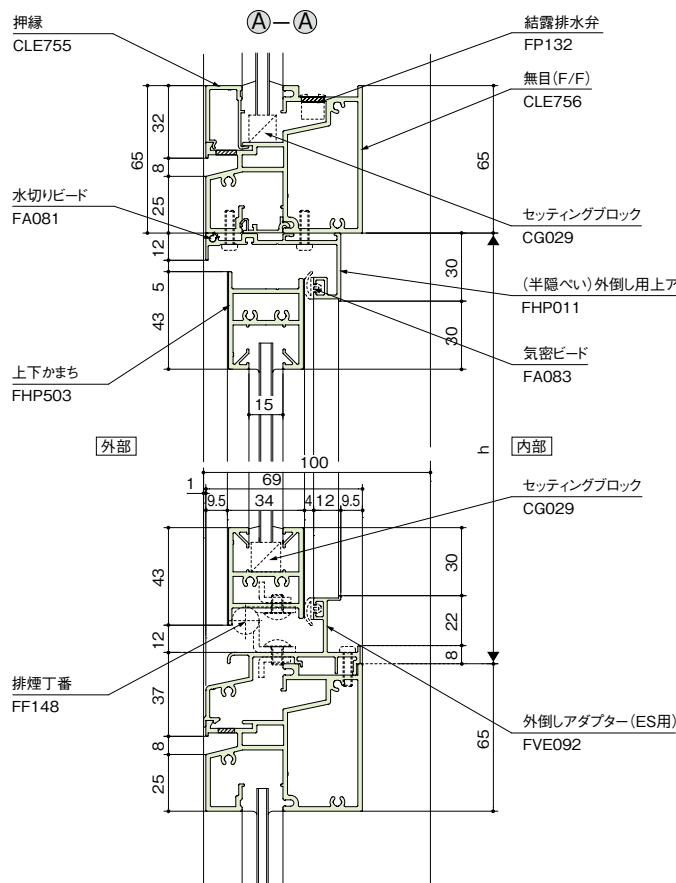
	H寸法
開放角度45度	410≦H<500
	500≦H<610
	610≦H<820
	820≦H<1000
開放角度60度	380≦H<440
	440≦H<540
	540≦H<720
	720≦H<1000
開放角度90度	380≦H<470
	470≦H<590
	590≦H<810
	810≦H<1000

製作に対する注意事項は加工ガイドに従ってください。

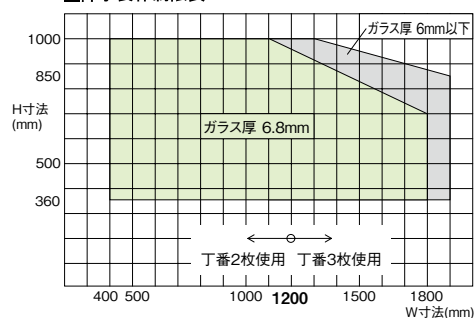


外倒し窓 / 半隠ぺい式排煙窓 (ES 型) / 単板ガラス (SG)

※スクリーンタイプと低層用カーテンウォールタイプに ES 型を組込む場合には、性能一覧表 (P13) をご確認の上使用してください。

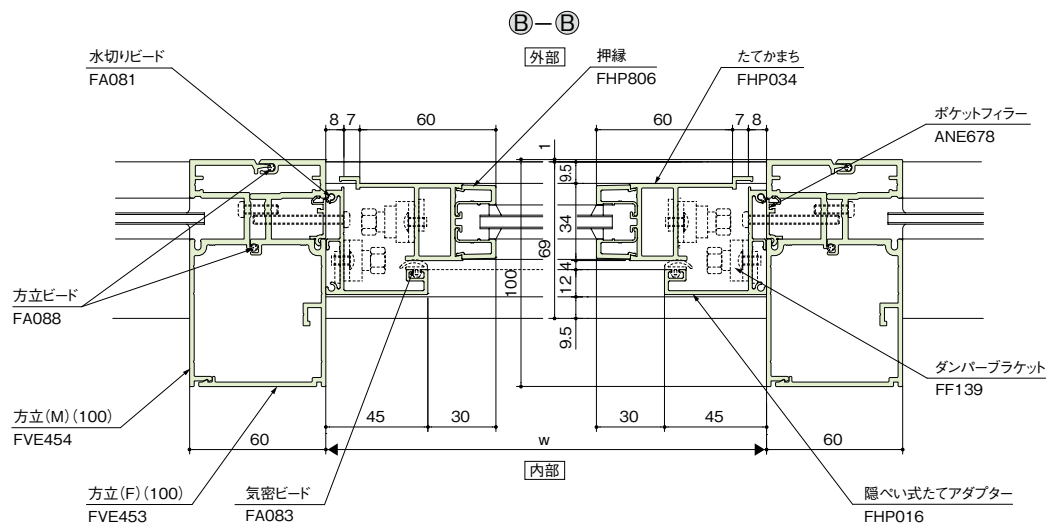


■障子製作制限表



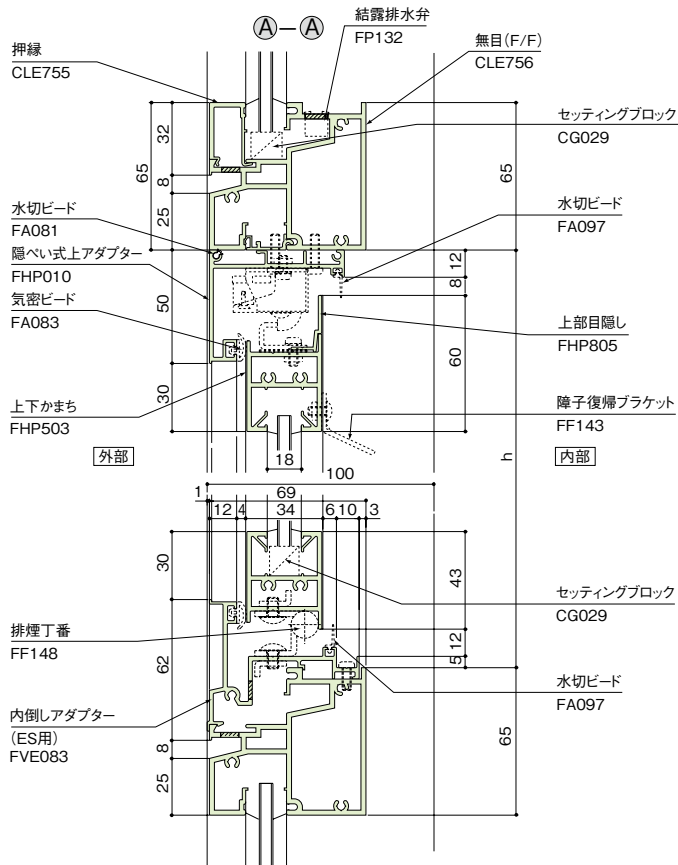
	H寸法
開放角度45度	390≦H<470
	470≦H<580
	580≦H<770
	770≦H<1000
開放角度60度	360≦H<420
	420≦H<510
	510≦H<670
	670≦H<1000
開放角度90度	360≦H<450
	450≦H<560
	560≦H<760
	760≦H<1000

製作に対する注意事項は加工ガイドに従ってください。

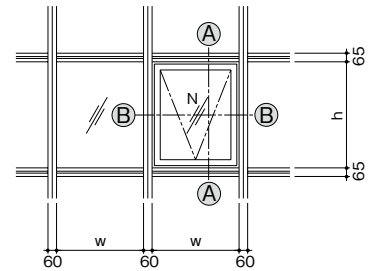


内倒し窓 / 隠ぺい式排煙窓 (ES 型) / 単板ガラス (SG)

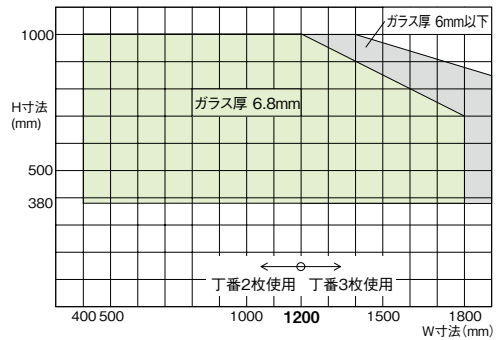
※スクリーンタイプと低層用カーテンウォールタイプに ES 型を組込む場合には、性能一覧表 (P13) をご確認の上使用してください。



内観図

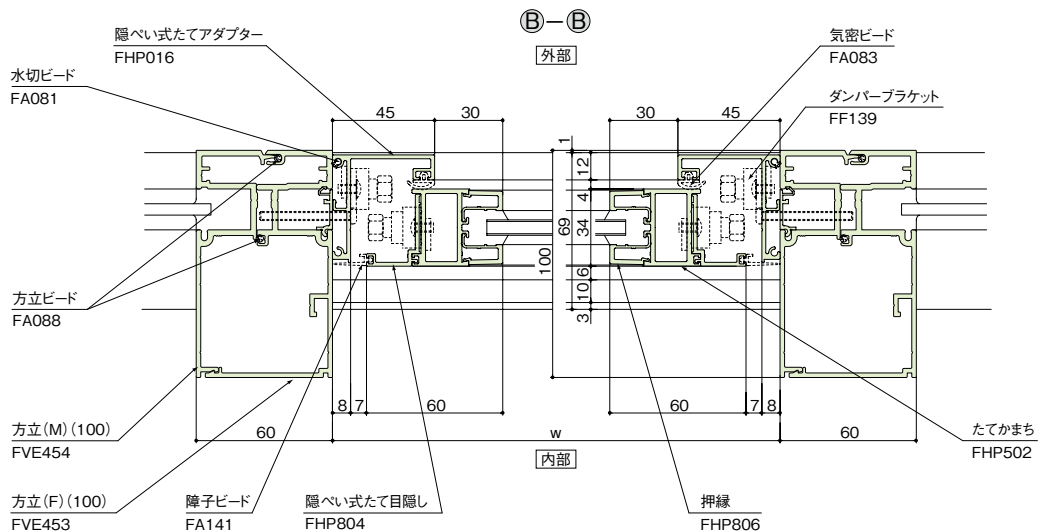


障子製作制限表



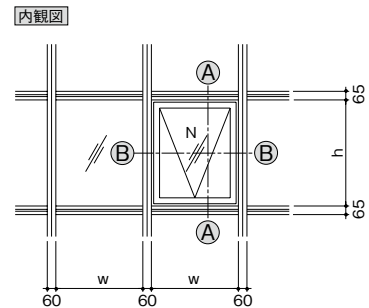
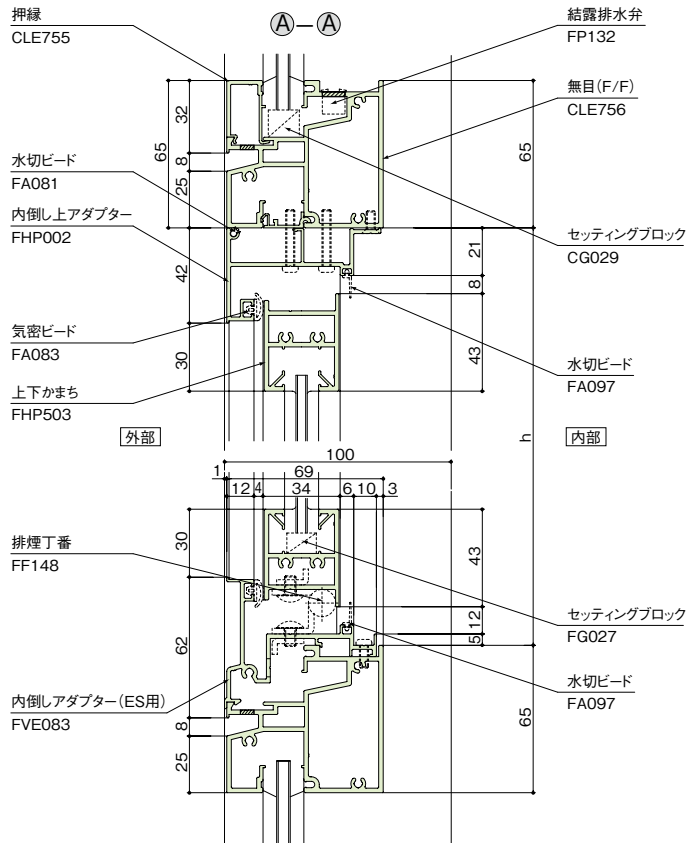
	H寸法	
	410≦H<500	500≦H<610
開放角度45度	610≦H<820	820≦H<1000
	380≦H<440	440≦H<540
	540≦H<720	720≦H<1000
開放角度60度	380≦H<470	470≦H<590
	590≦H<810	810≦H<1000
	380≦H<470	470≦H<590
開放角度90度	590≦H<810	810≦H<1000
	380≦H<470	470≦H<590
	590≦H<810	810≦H<1000

製作に対する注意事項は加工ガイドに従ってください。

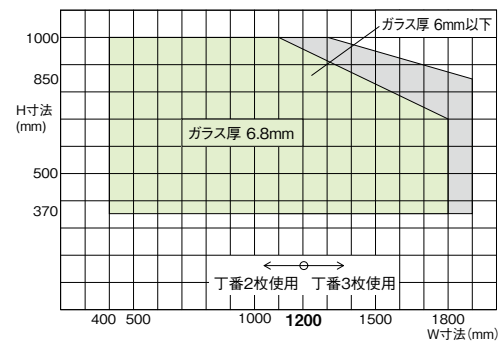


内倒し窓 / 半隠ぺい式排煙窓 (ES型) / 単板ガラス (SG)

※スクリーンタイプと低層用カーテンウォールタイプに ES 型を組込む場合には、性能一覧表 (P13) をご確認の上使用してください。

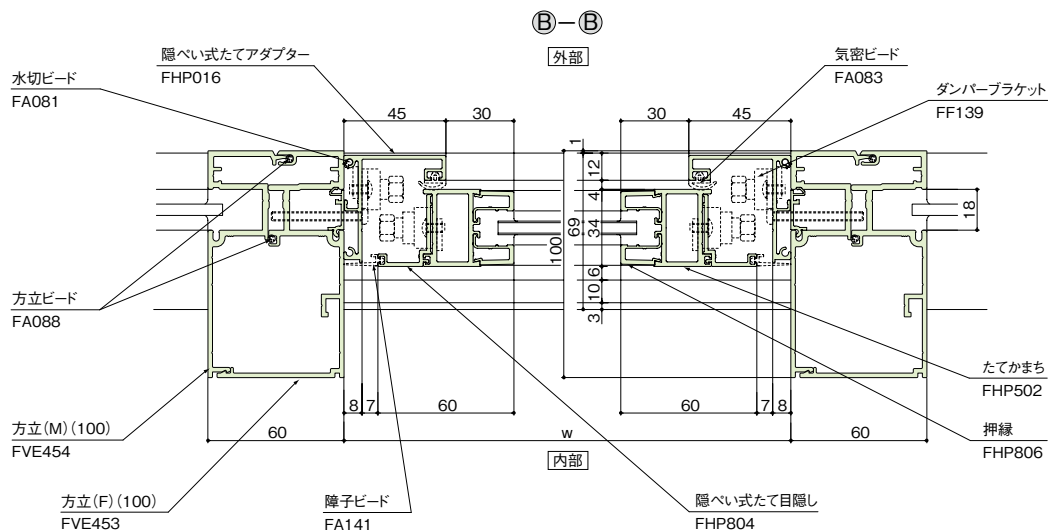


■障子製作制限表



	H寸法
開放角度45度	400≦H<470
	470≦H<580
	580≦H<770
	770≦H<1000
開放角度60度	370≦H<420
	420≦H<510
	510≦H<670
	670≦H<1000
開放角度90度	370≦H<450
	450≦H<560
	560≦H<760
	760≦H<1000

製作に対する注意事項は加工ガイドに従ってください。

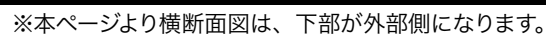


開口部

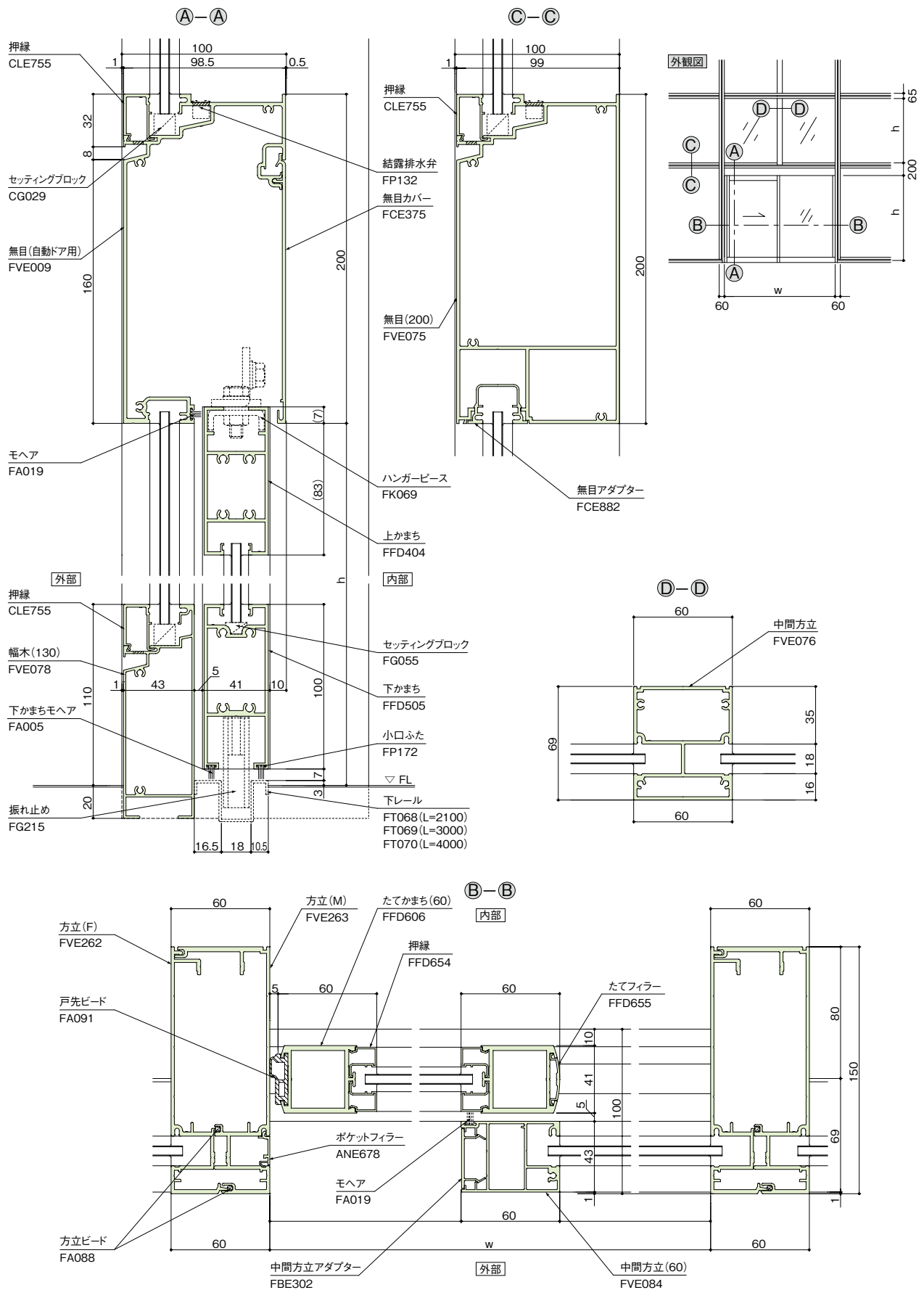


フロアヒンジドア／SD280ドア／単板ガラス（SG）

開口部

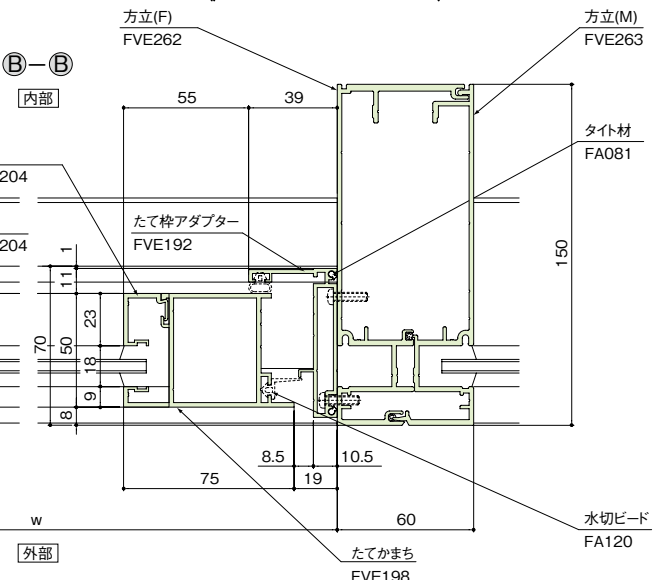
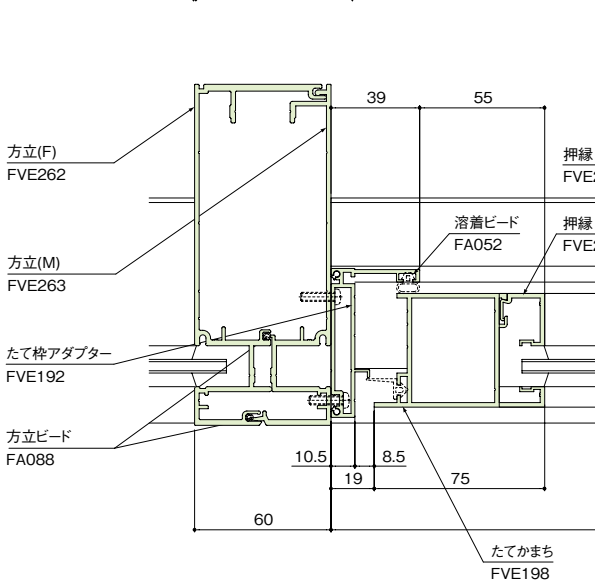
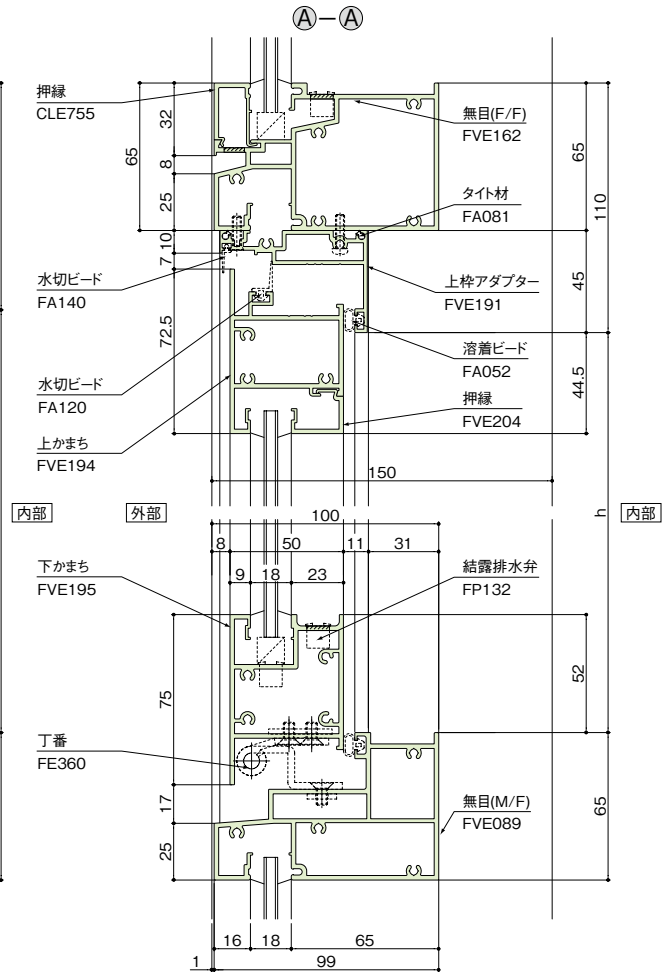
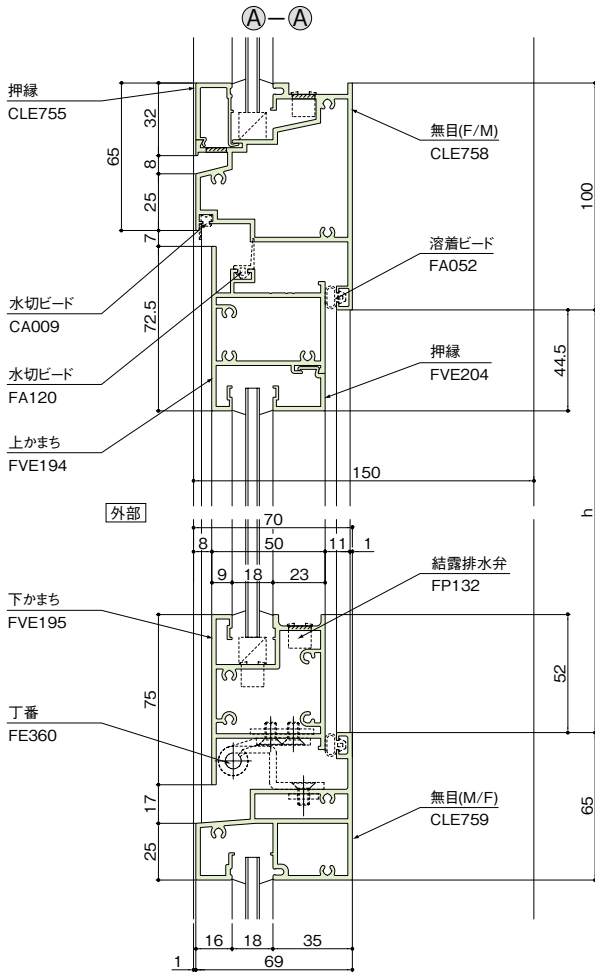
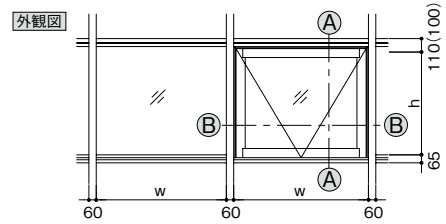


自動ドア / FA120 ドア / 単板ガラス (SG)



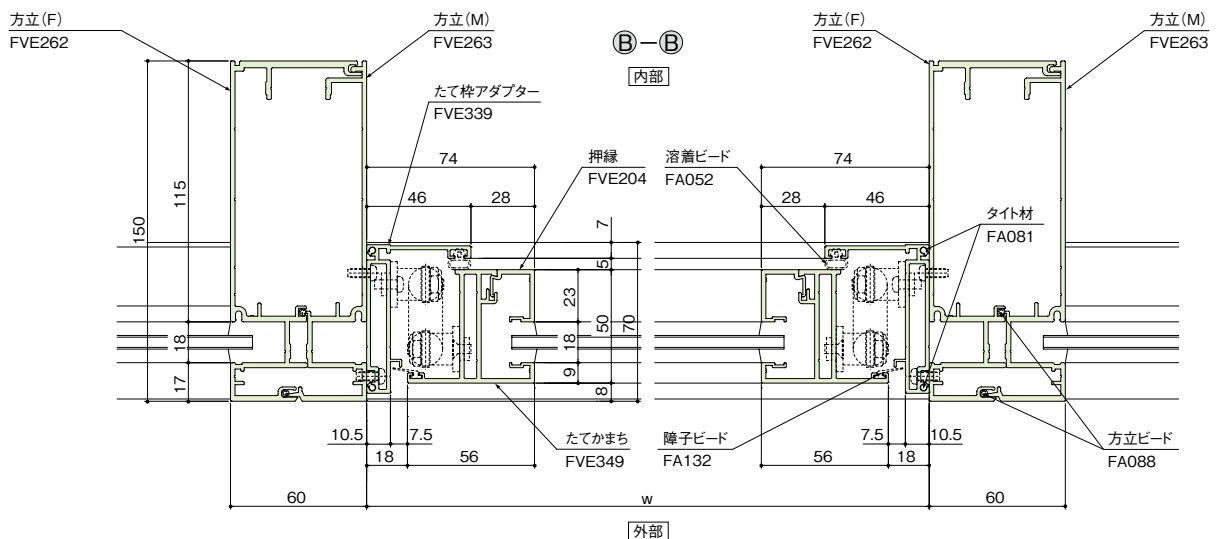
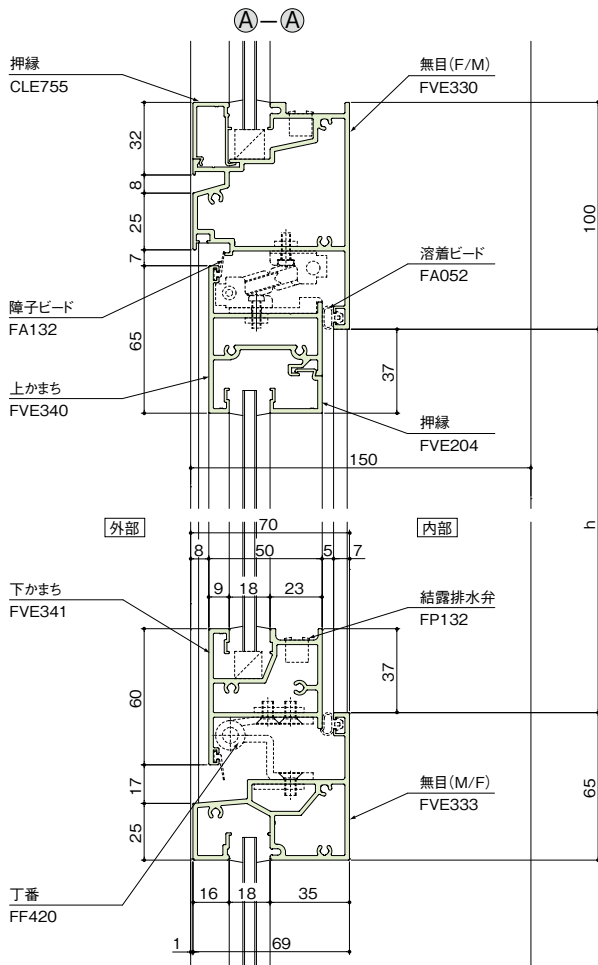
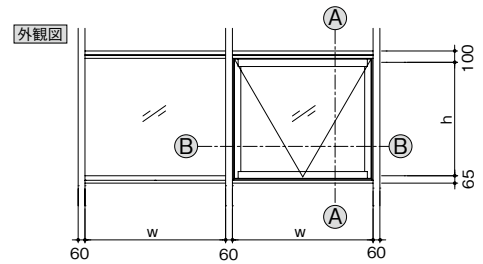
外倒し窓 / 単板ガラス (SG)

障子製作範囲	
w	600~1,800(mm)
h	500~1,000(mm)
開閉方式はオペレーター方式(露出タイプ)のため、オペレーターメーカー等と別途打合せください。	



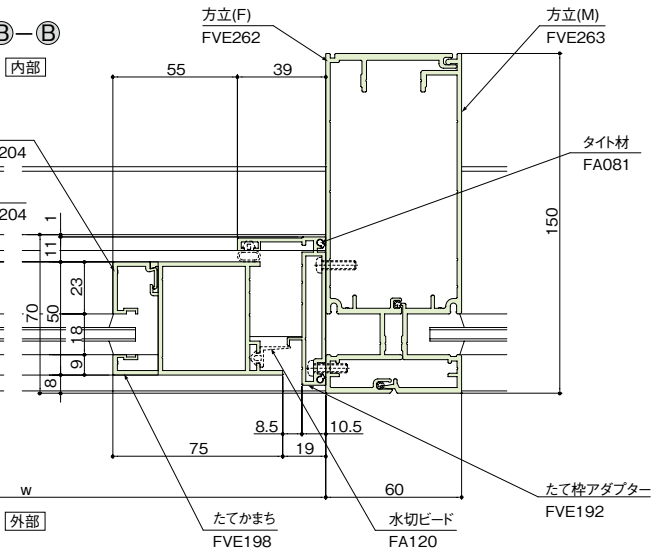
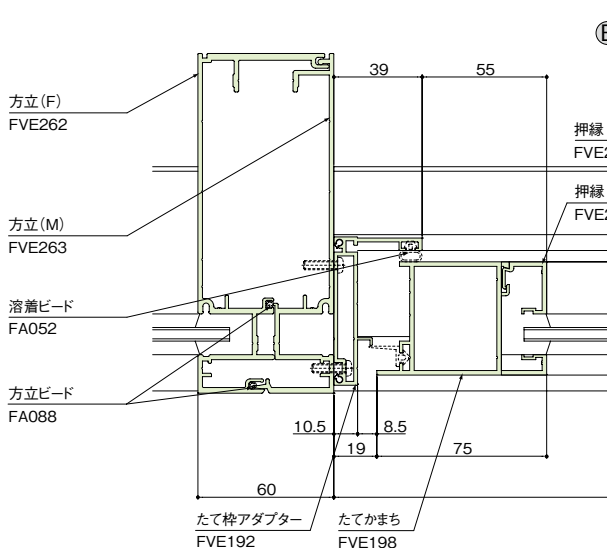
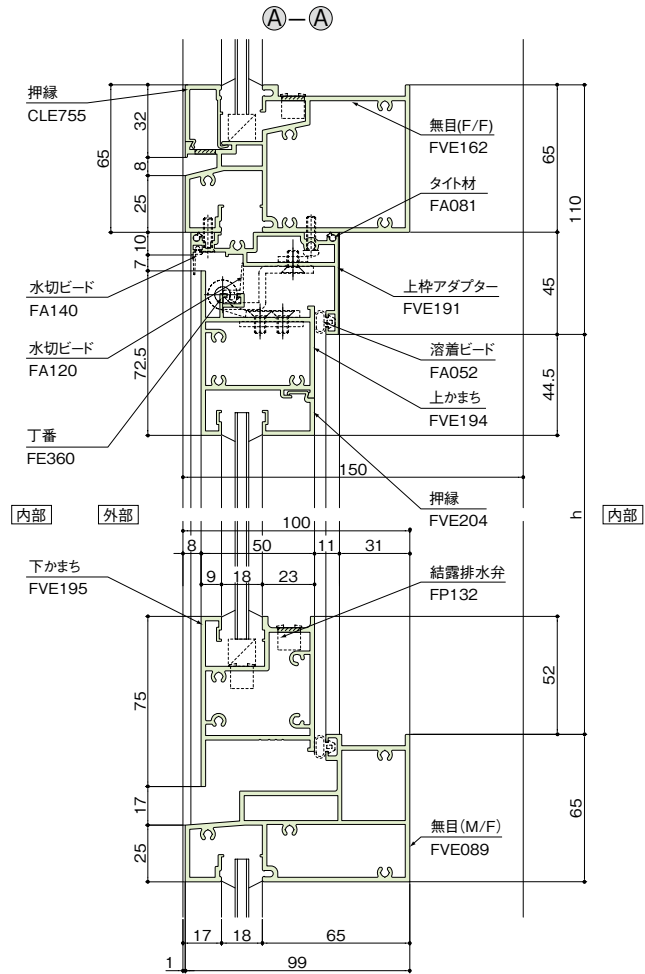
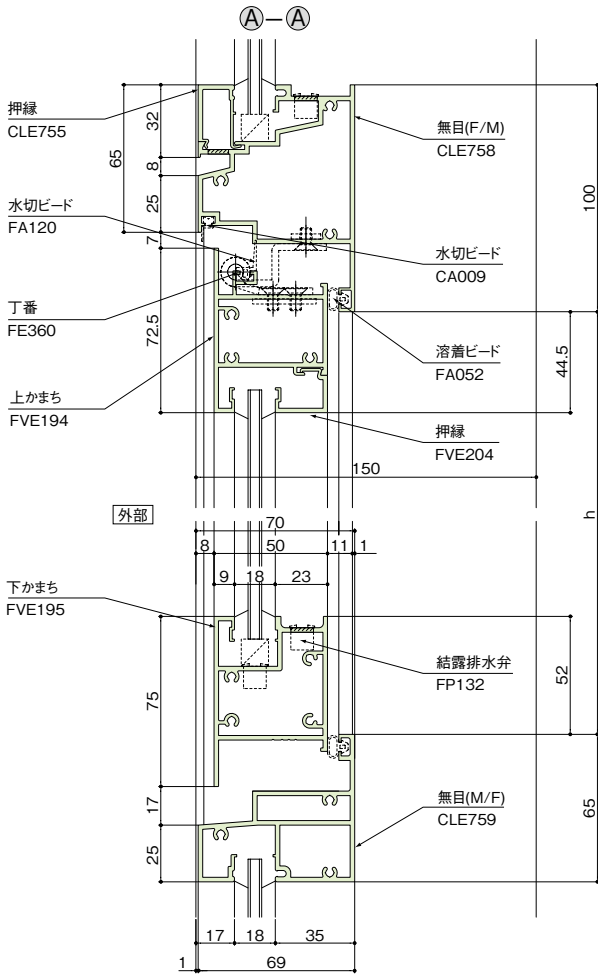
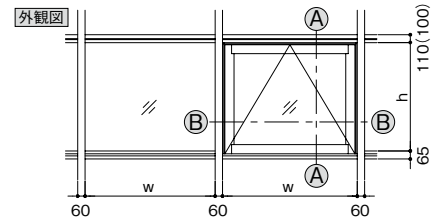
外倒し窓 / 隠ぺい式 / 単板ガラス (SG)

障子製作範囲	
w	600~1,800(mm)
h	500~1,000(mm)
開閉方式はオペレーター方式(隠ぺいタイプ又は半隠ぺいタイプ)のため、オペレーターメーカー等と別途打合せください。	



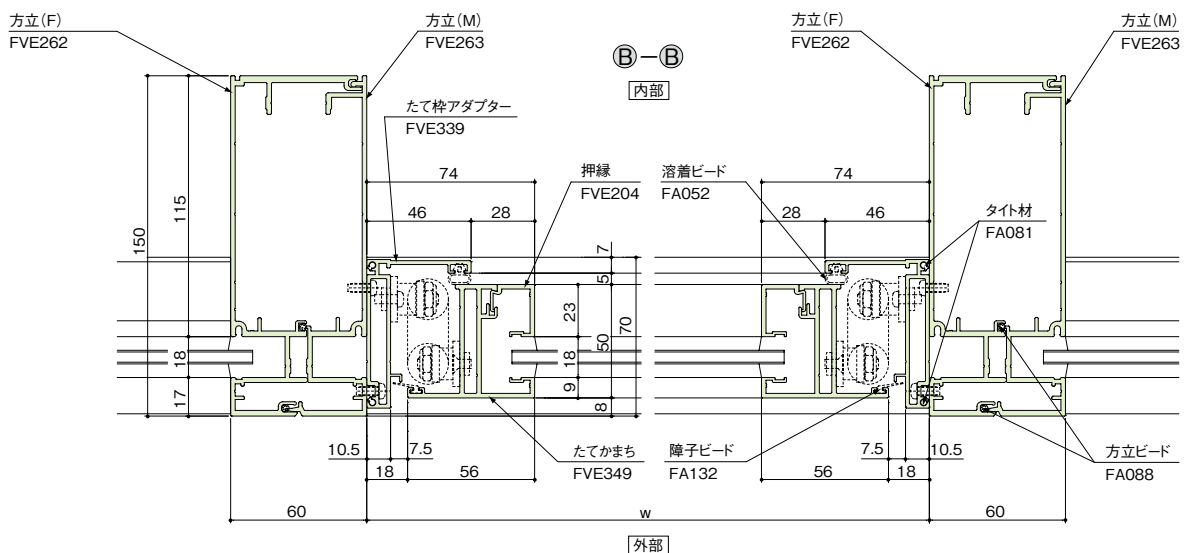
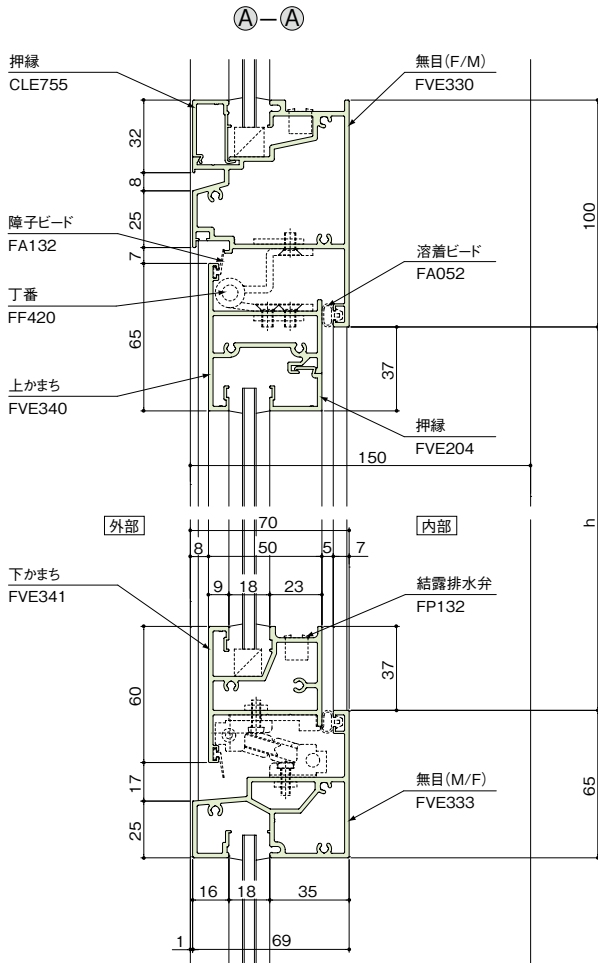
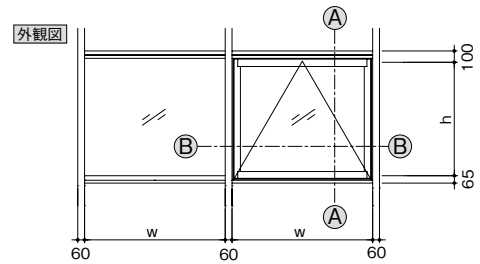
突出し窓 / 単板ガラス (SG)

障子製作範囲	
w	600~1,800(mm)
h	500~1,000(mm)
開閉方式はオペレーター方式(露出タイプ)のため、オペレーターメーカー等と別途打合せください。	



突出し窓 / 隠ぺい式 / 単板ガラス (SG)

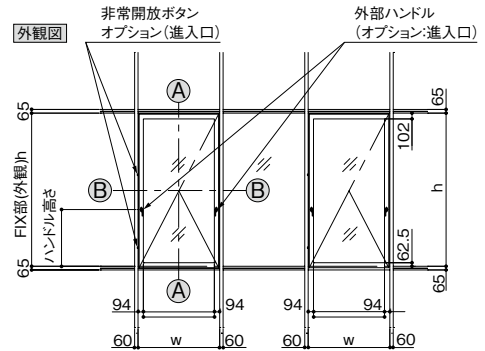
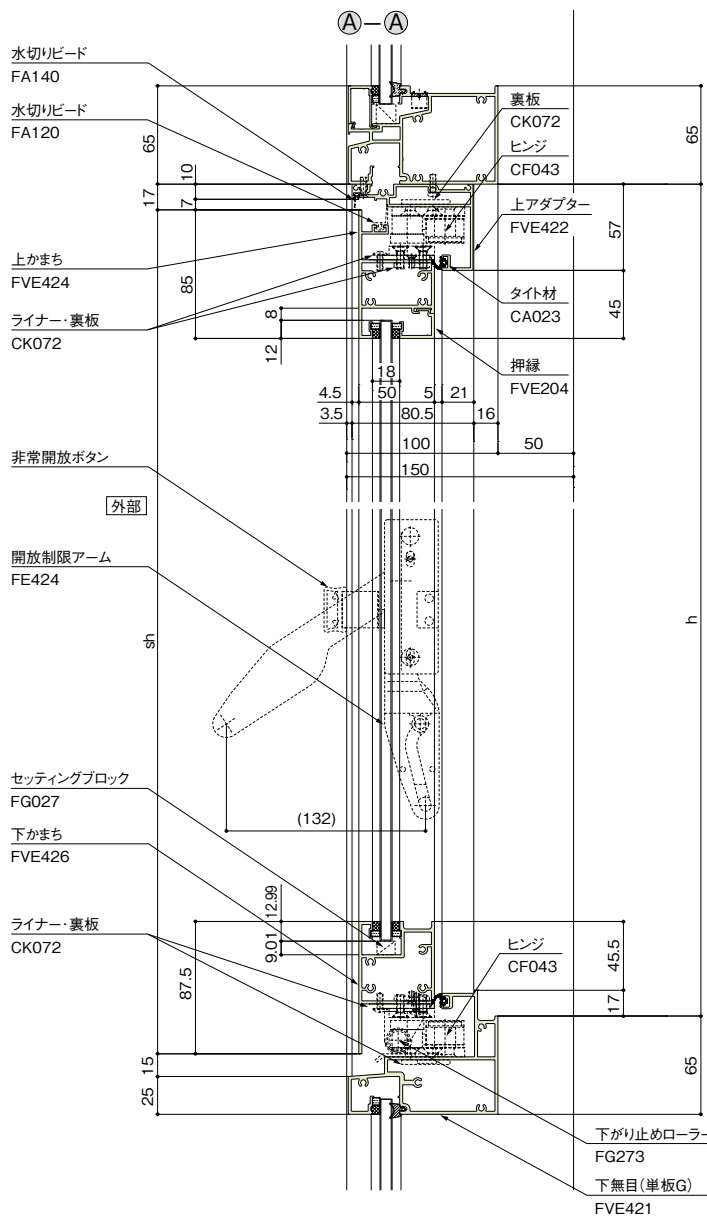
障子製作範囲	
w	600~1,800(mm)
h	500~1,000(mm)
開閉方式はオペレーター方式(隠ぺいタイプ又は半隠ぺいタイプ)のため、オペレーターメーカー等と別途打合せください。	



開口部

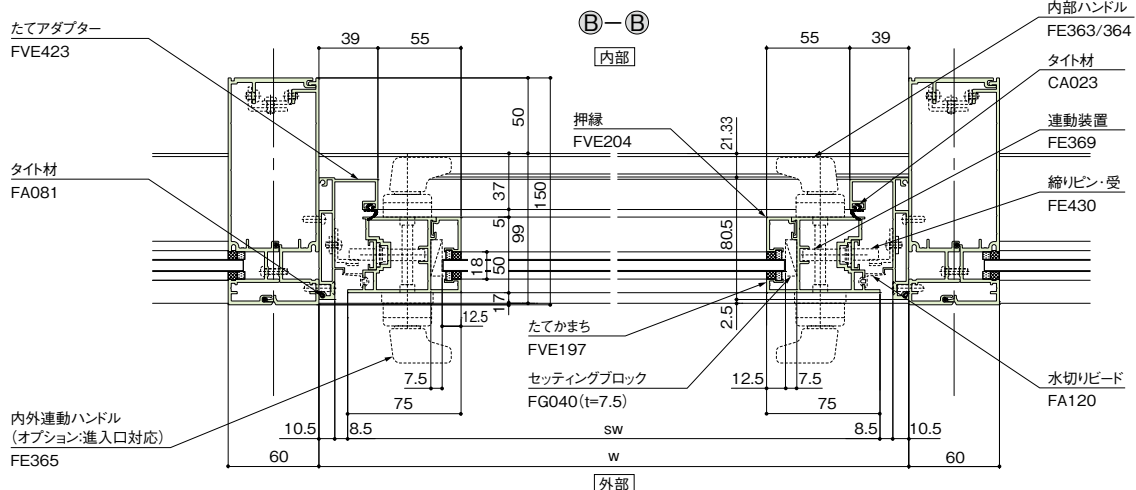
大型たてすべり出し窓 / 単板ガラス (SG)

※縮尺率: 20%



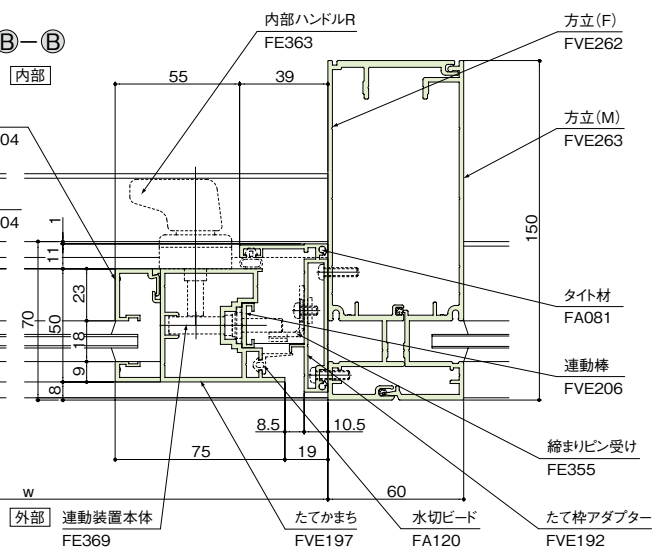
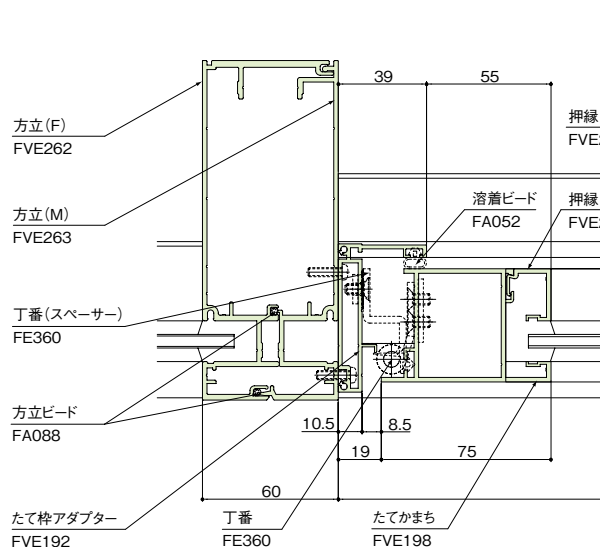
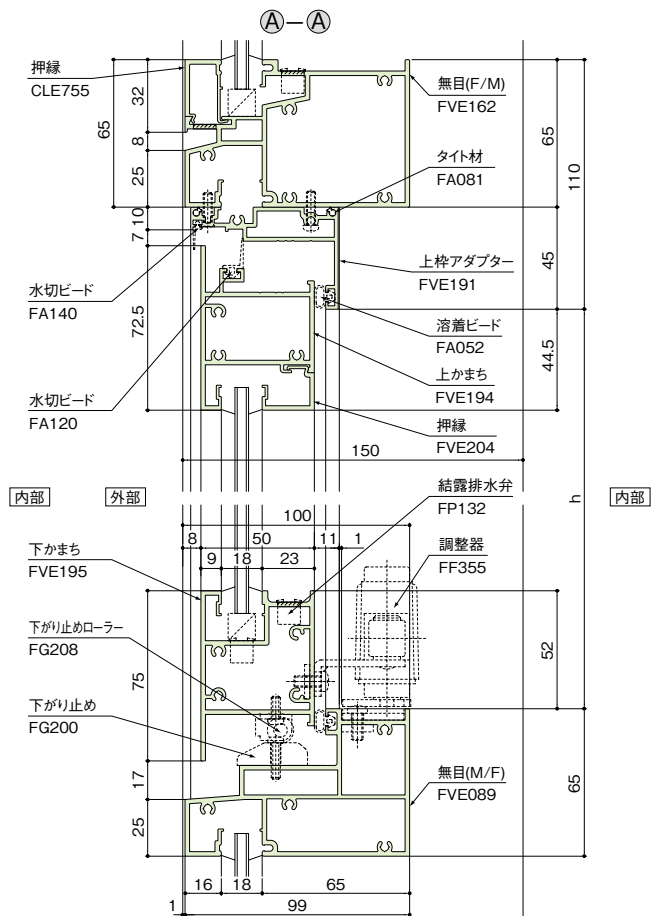
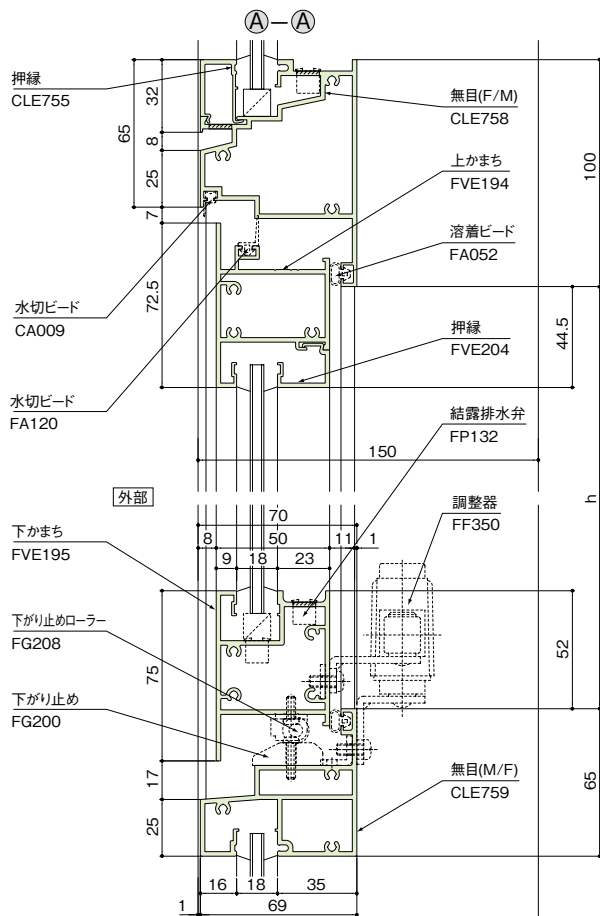
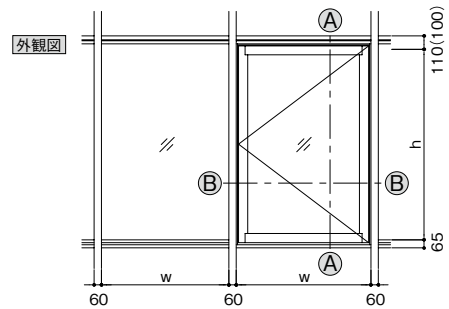
内部

大型たてすべり出し窓 製作範囲		
●寸法と重量 いずれも満たすこと		
障子重量	150kg以下	
最大寸法	サッシWH W=1440以下 H=2700以下 (最大W×H=1440×2700以下)	障子 sw sh sw=1402以下 sh=2708以下
ガラス	最大ガラス厚さ=8mmガラス	



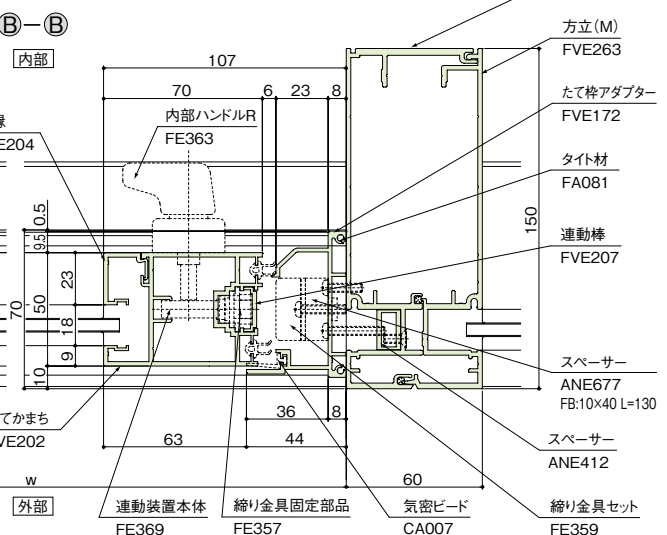
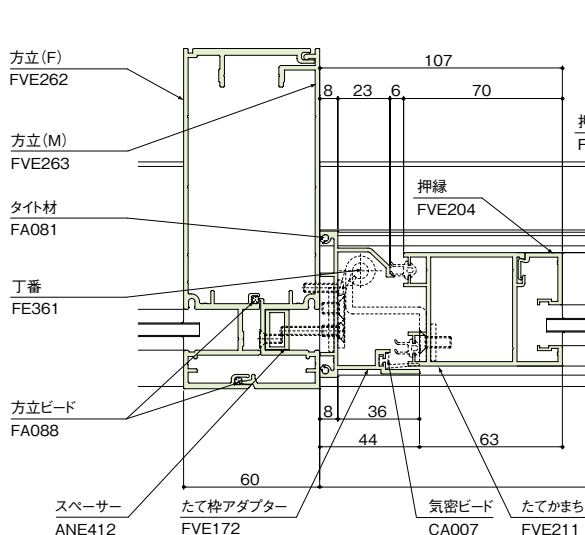
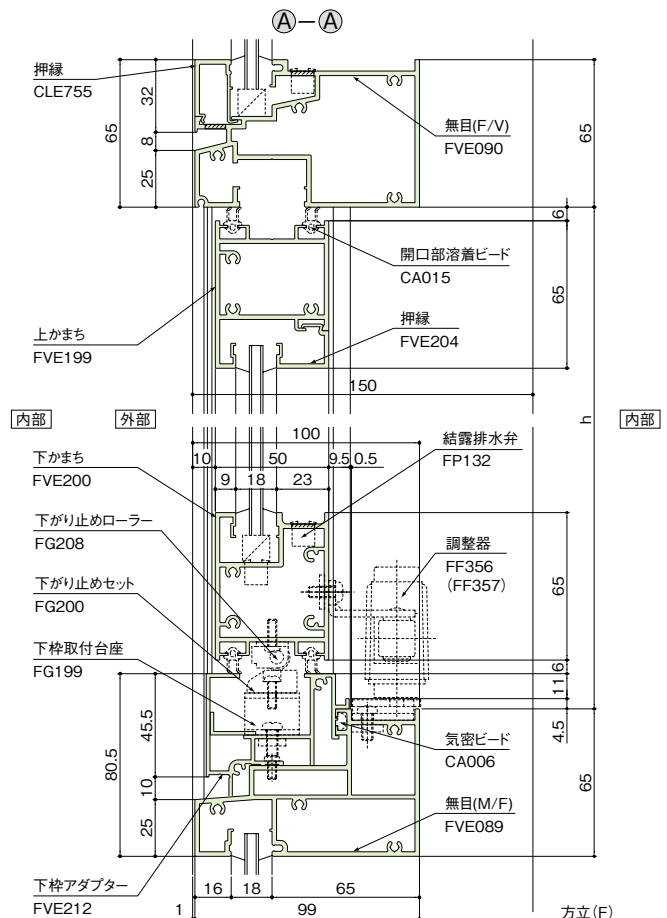
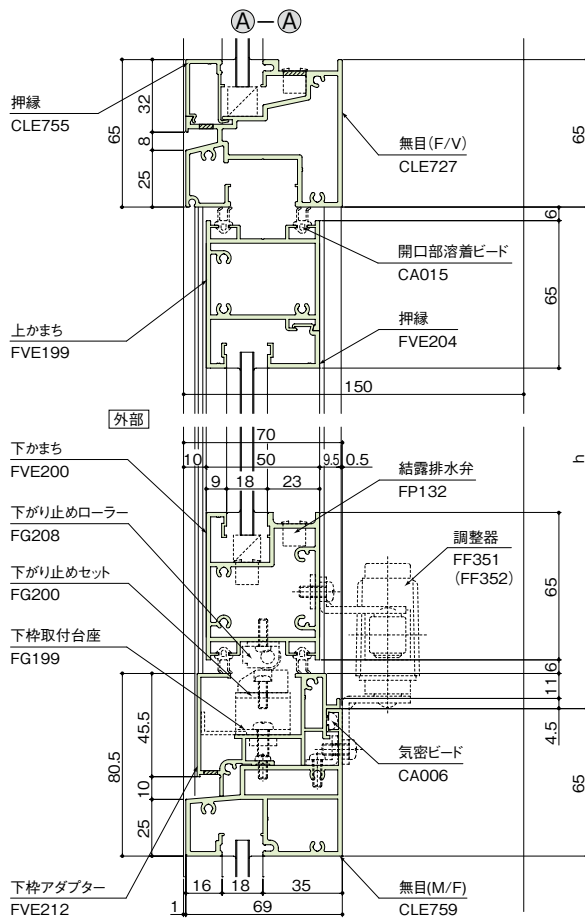
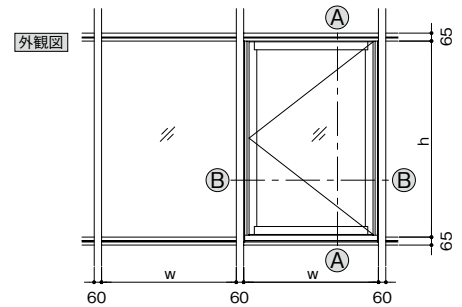
外開き窓 / 単板ガラス (SG)

障子製作範囲	
w	670~1,000 (mm)
h	500~1,600 (mm)
非常進入口として使用する場合	
w	855 (mm) 以上 ※有効開口750 (mm) 以上
h	1,200 (mm) 以上 ※有効開口1,200 (mm) 以上



内開き窓 / 単板ガラス (SG)

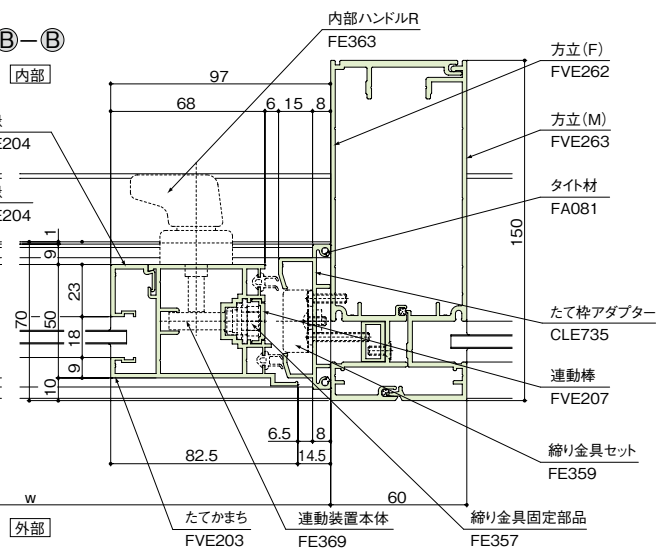
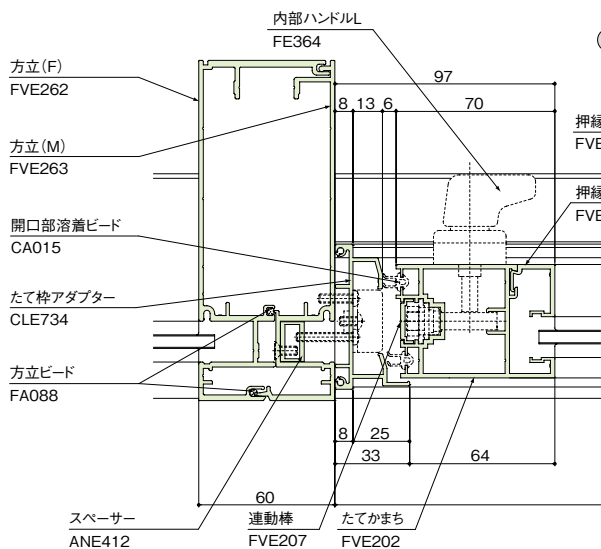
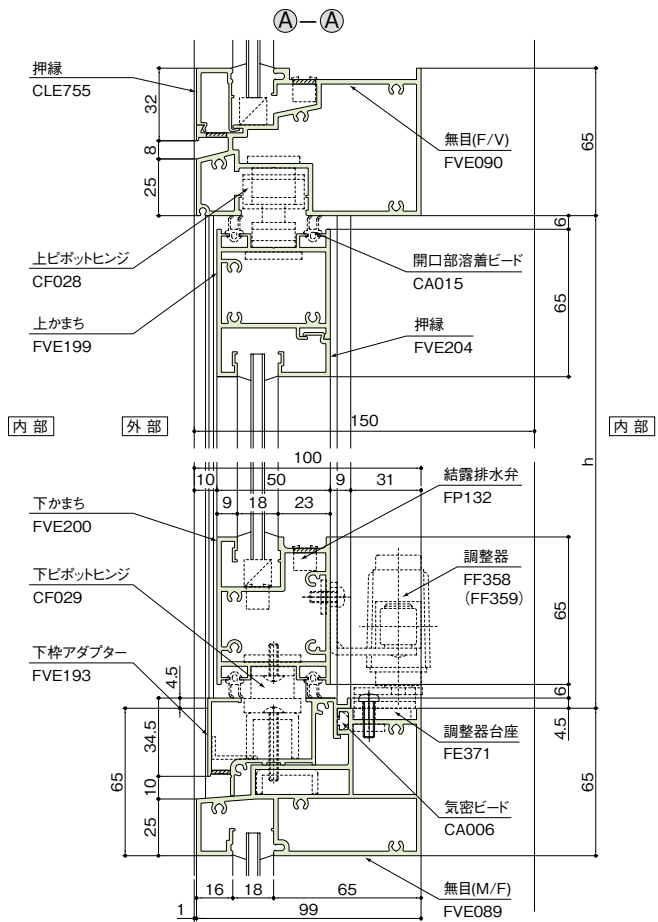
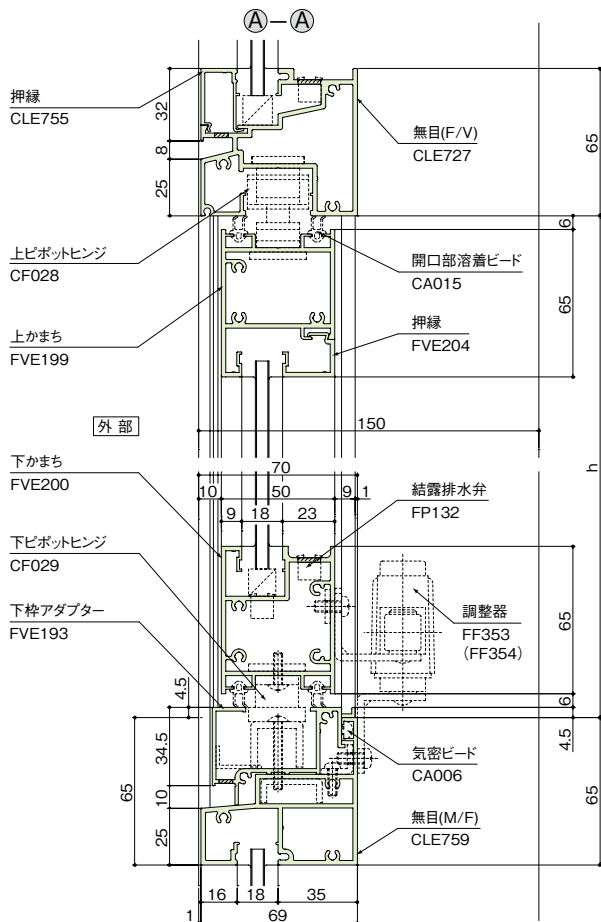
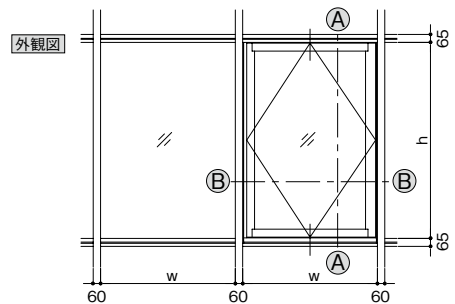
障子製作範囲	
w	610~1,100 (mm)
h	500~1,600 (mm)
非常進入口として使用する場合	
w	865 (mm) 以上※有効開口750 (mm) 以上
h	1,220 (mm) 以上※有効開口1,200 (mm) 以上



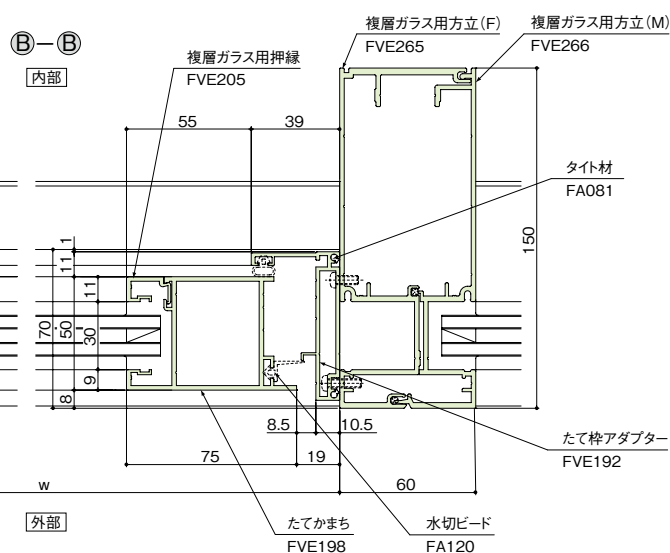
たて軸回転窓 / 単板ガラス (SG)

障子製作範囲	
w	800~1,200 (mm)
h	800~1,600 (mm)

非常進入口として使用する場合	
w	1,100 (mm) 以上※有効開口750 (mm) 以上
h	1,205 (mm) 以上※有効開口1,200 (mm) 以上

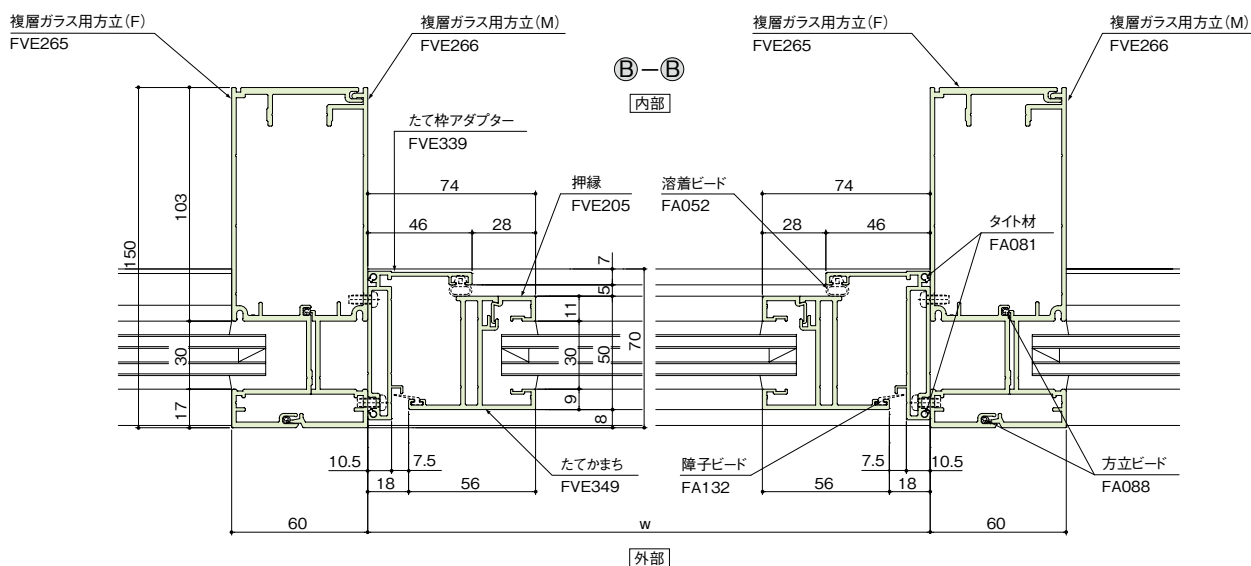
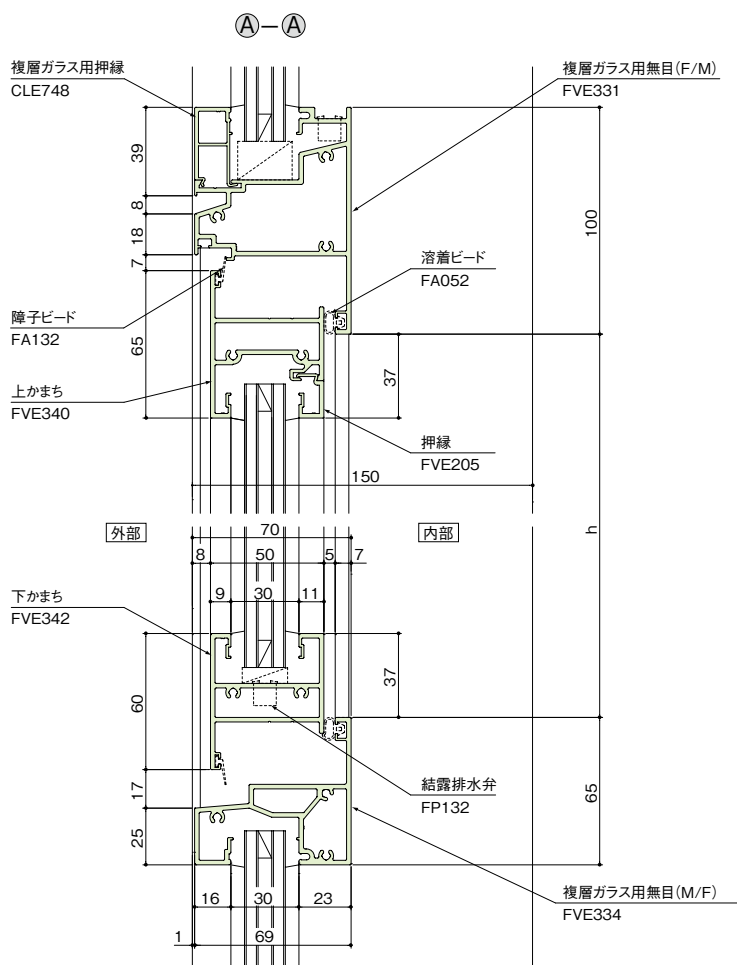
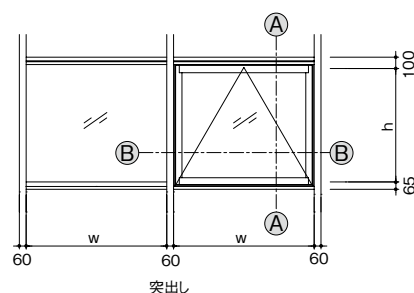
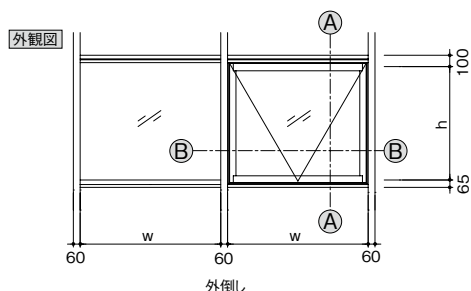


開口部



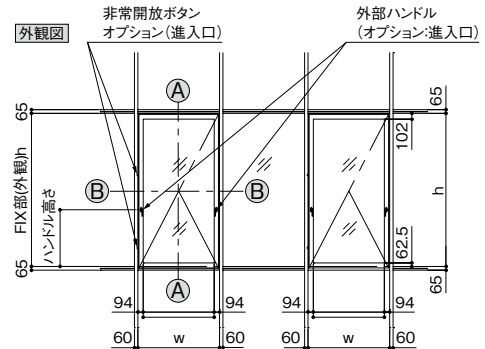
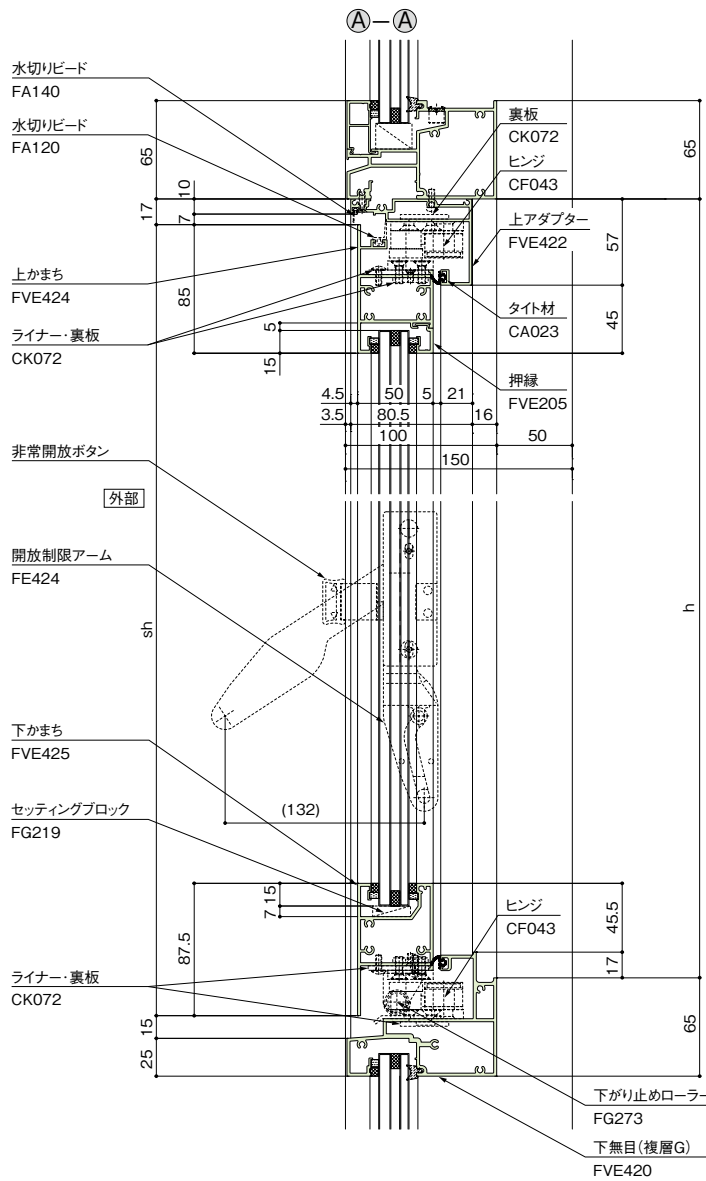
外倒し・突出し窓 / 隠ぺい式 / 複層ガラス (PG/30 mm溝開口)

障子製作範囲	
w	600~1,800 (mm)
h	500~1,000 (mm)
開閉方式はオペレーター方式(隠ぺいタイプ又は半隠ぺいタイプ)のため、オペレーターメーカー等と別途打合せください。	



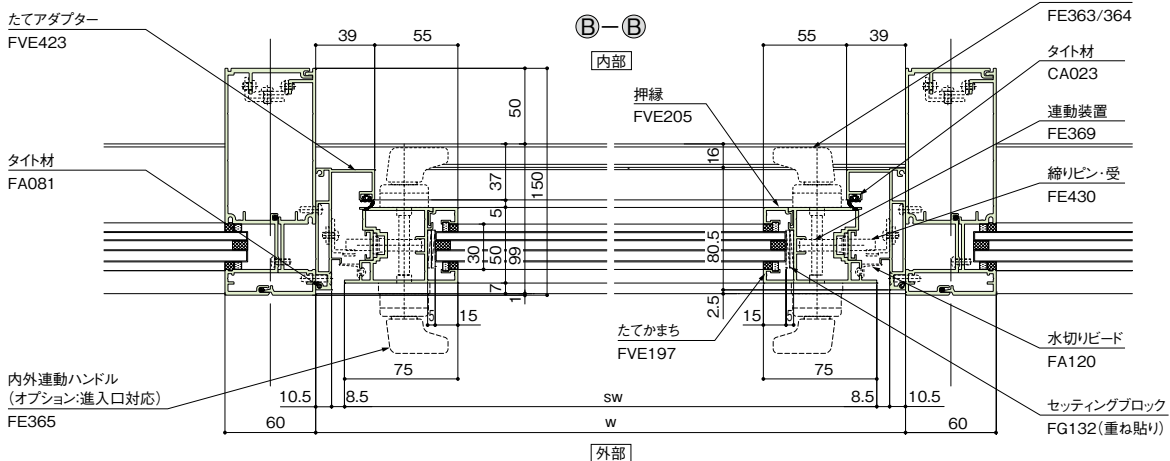
大型たてすべり出し窓 / 複層ガラス (PG/30 mm溝開口)

※縮尺率: 20%



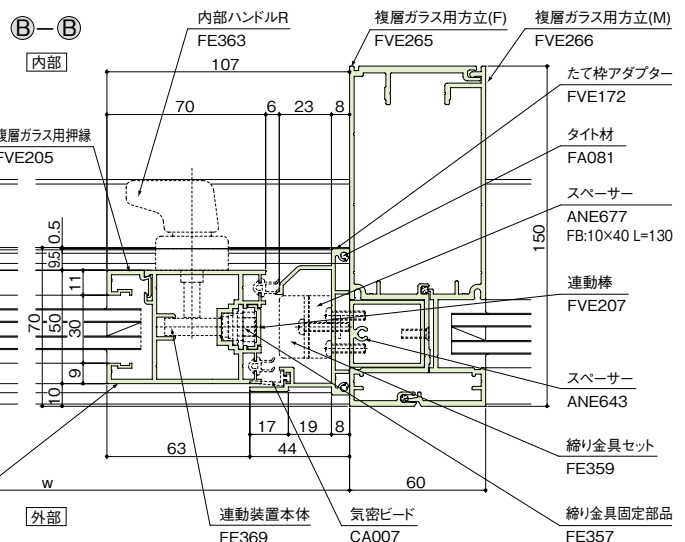
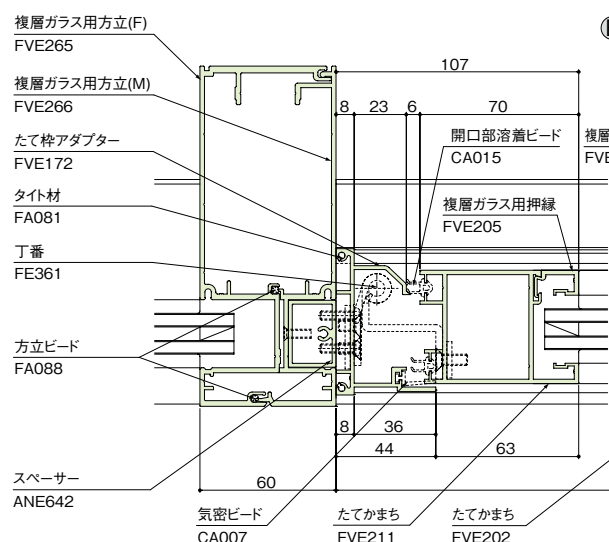
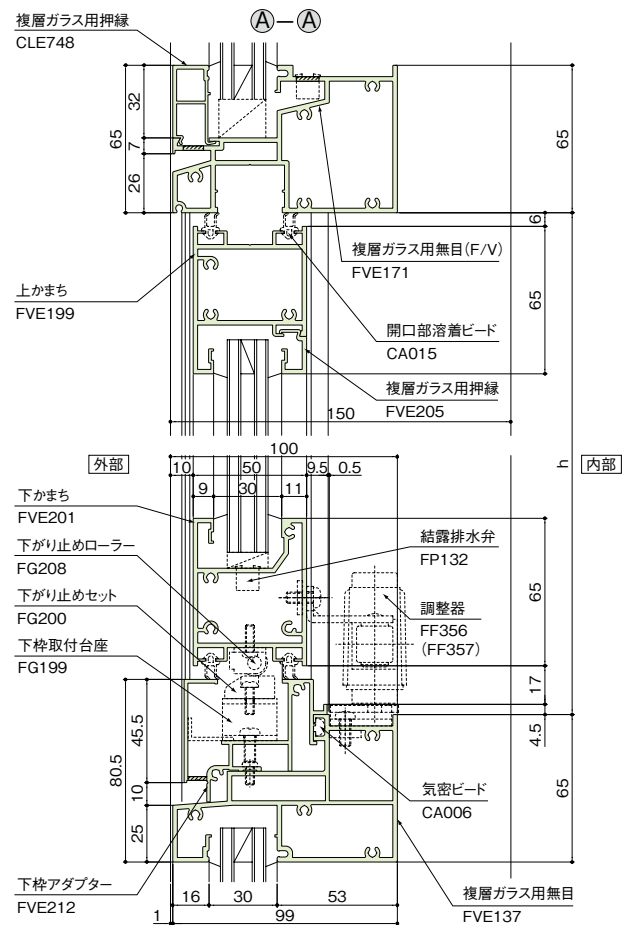
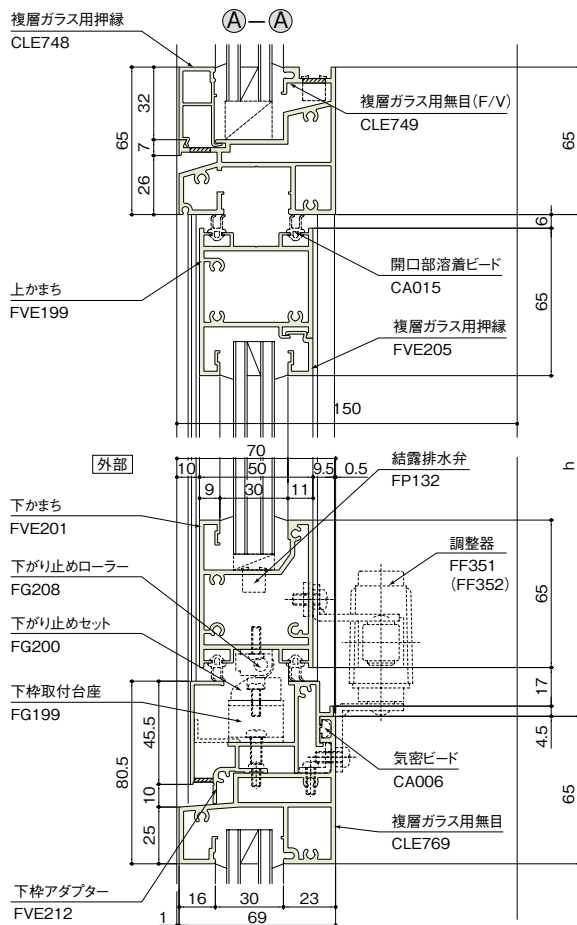
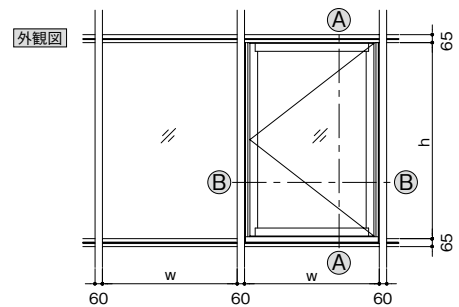
内部

大型たてすべり出し窓 製作範囲			
●寸法と重量 いずれも満たすこと			
障子重量	150kg以下		
最大寸法	サッシWH	障子 sw sh	
	W=1440以下	sw=1402以下	
	H= 2700以下	sh=2708以下	
	(最大W×H=1440×2700以下)		
ガラス	最大ガラス厚=8+A6+6=20mm		



内開き窓 / 複層ガラス (PG / 30 mm溝開口)

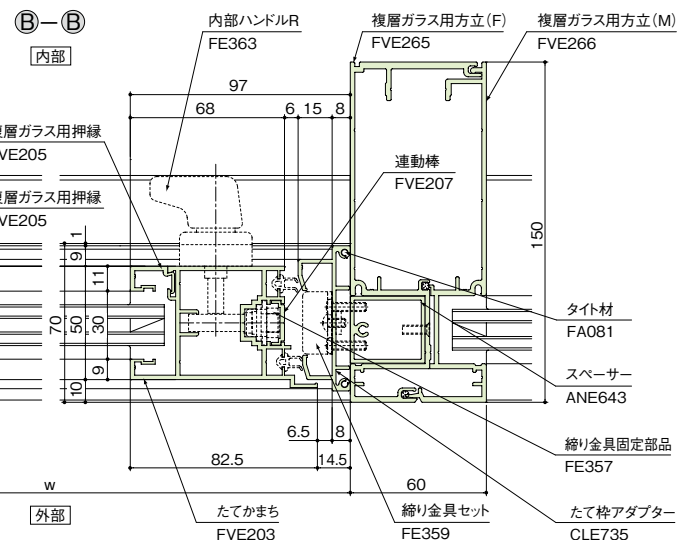
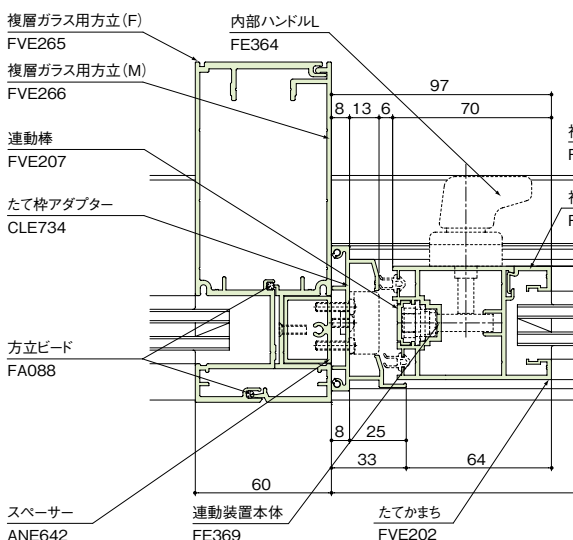
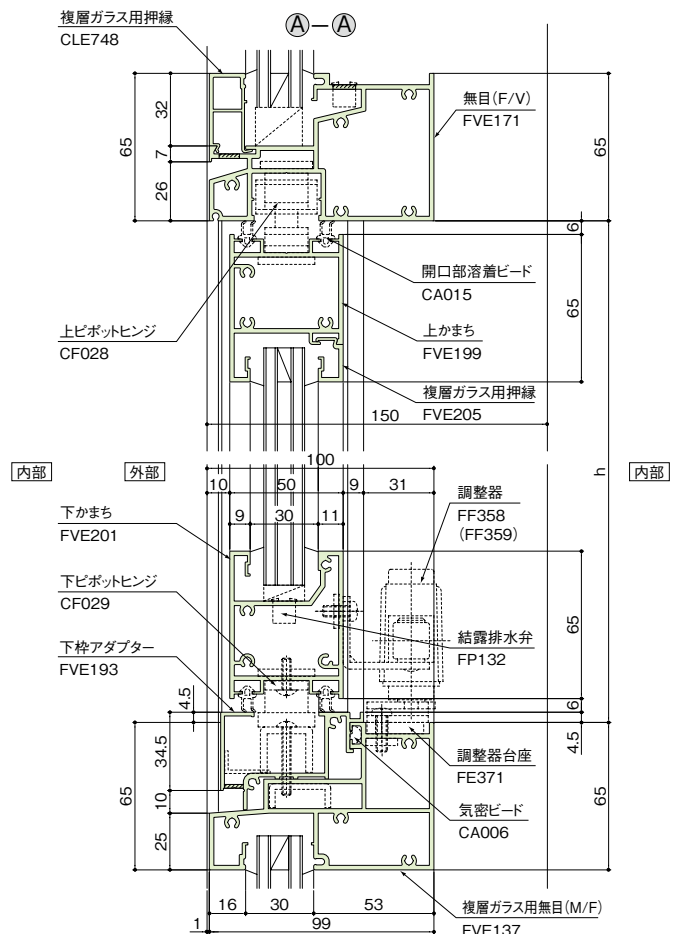
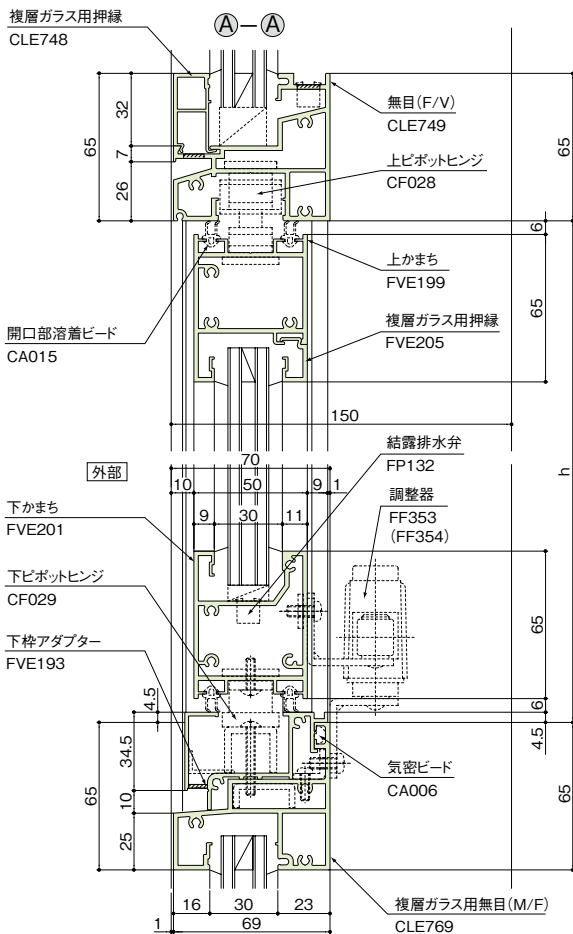
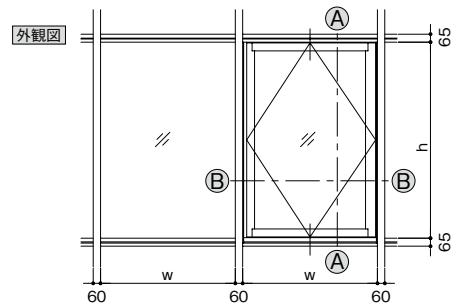
障子製作範囲	
w	610~1,100(mm)
h	500~1,600(mm)
非常進入口として使用する場合	
w	865(mm)以上※有効開口750(mm)以上
h	1,220(mm)以上※有効開口1,200(mm)以上



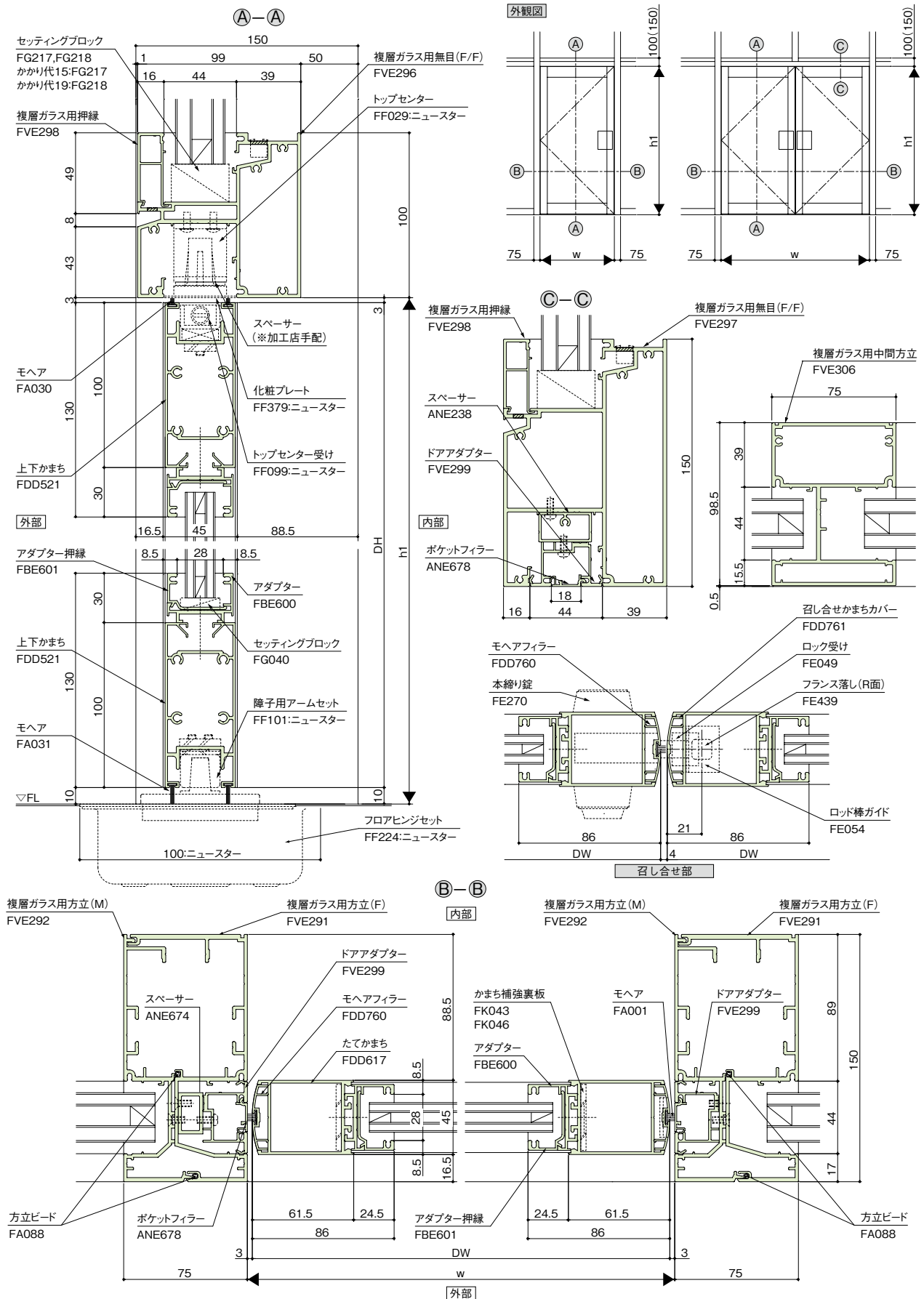
たて軸回転窓 / 複層ガラス (PG / 30 mm溝開口)

障子製作範囲	
w	800~1,200(mm)
h	800~1,600(mm)

非常進入口として使用する場合	
w	1,100(mm)以上※有効開口750(mm)以上
h	1,205(mm)以上※有効開口1,200(mm)以上

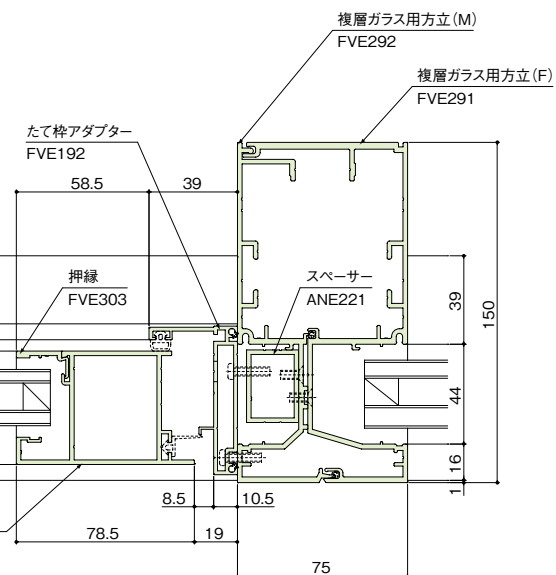
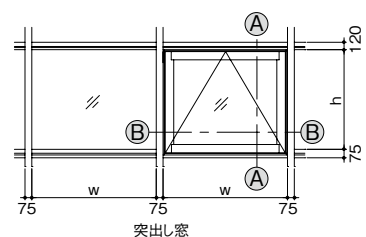


フロアヒンジドア / SD280 ドア / 複層ガラス (PG/44mm 溝開口)



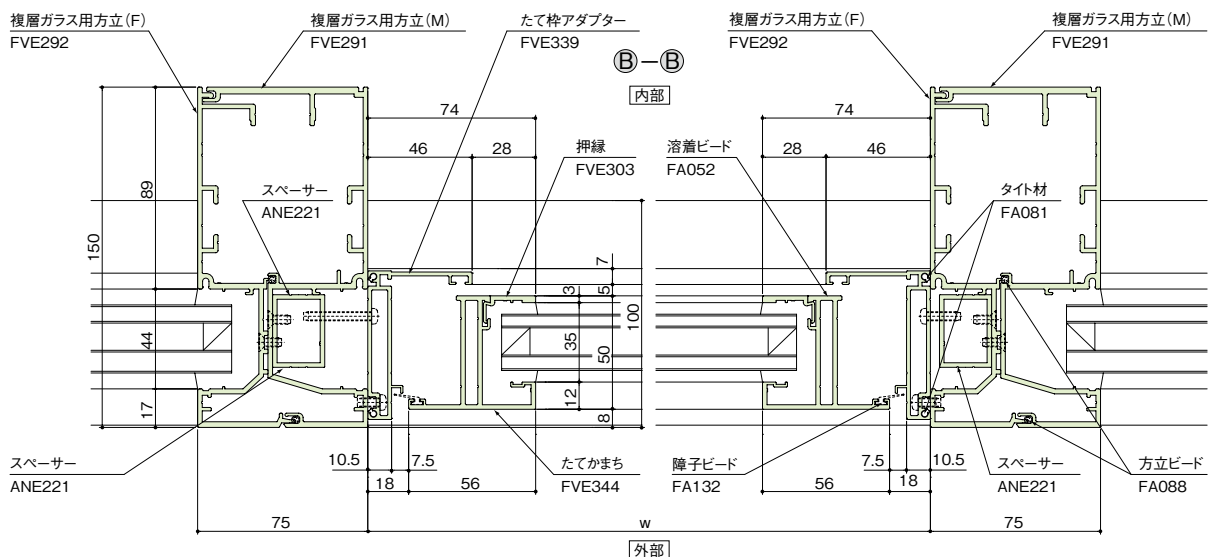
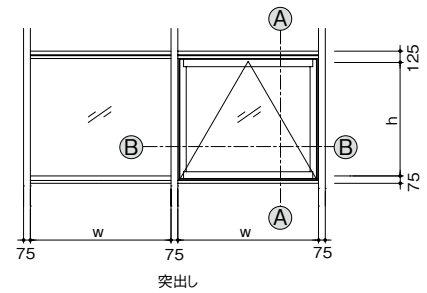
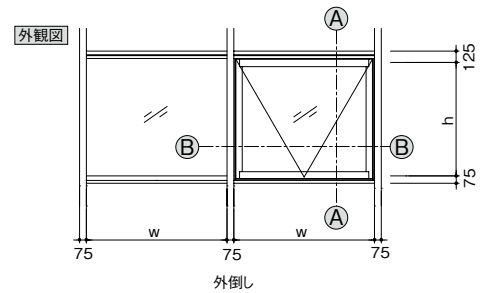
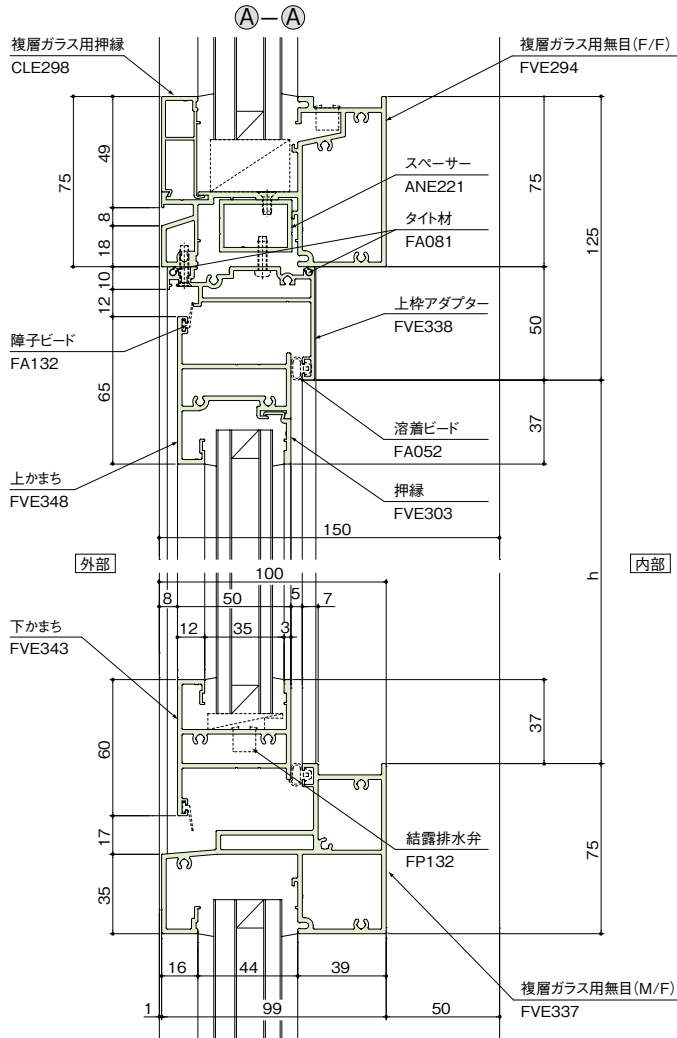
外倒し・突出し窓／複層ガラス（PG／35mm溝開口）

開口部



外倒し・突出し窓 / 隠ぺい式 / 複層ガラス (PG/35mm 溝開口)

障子製作範囲	
w	600~1,800(mm)
h	500~1,000(mm)
開閉方式はオペレーター方式(隠ぺいタイプ又は半隠ぺいタイプ)のため、オペレーターメーカー等と別途打合せください。	



たてすべり出し・外開き窓 / 複層ガラス (PG/35mm 溝開口)

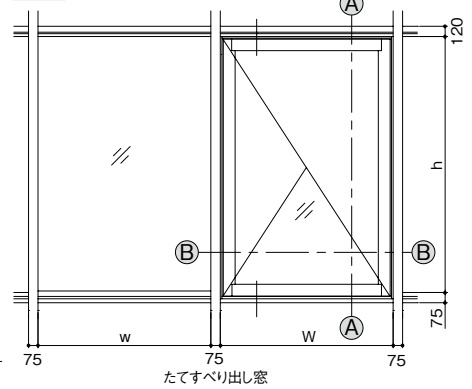
たてすべり出し窓

障子製作範囲	非常進入口として使用する場合
w 700~1,100 (mm)	w 1,000 (mm) 以上※有効開口750 (mm) 以上
h 500~1,600 (mm)	h 1,200 (mm) 以上※有効開口1,200 (mm) 以上

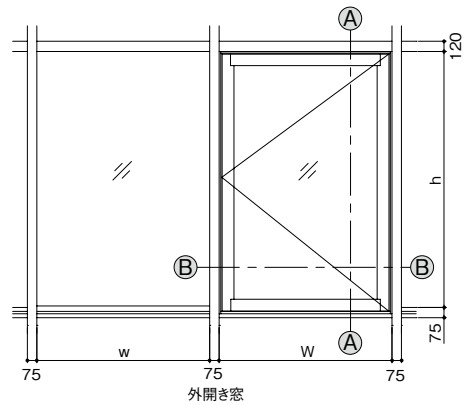
外開き窓

障子製作範囲	非常進入口として使用する場合
w 670~1,000 (mm)	w 855 (mm) 以上※有効開口750 (mm) 以上
h 500~1,600 (mm)	h 1,200 (mm) 以上※有効開口1,200 (mm) 以上

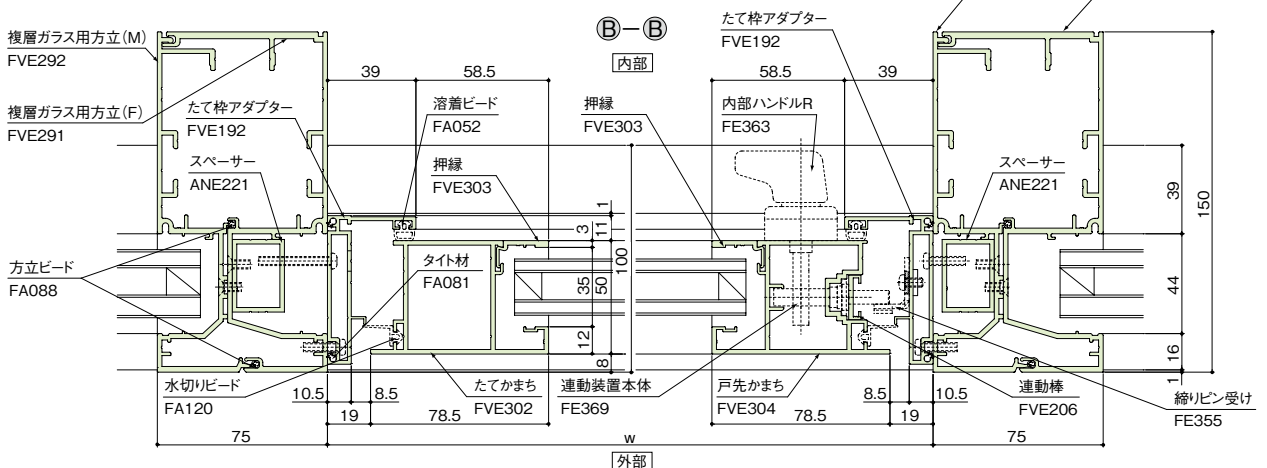
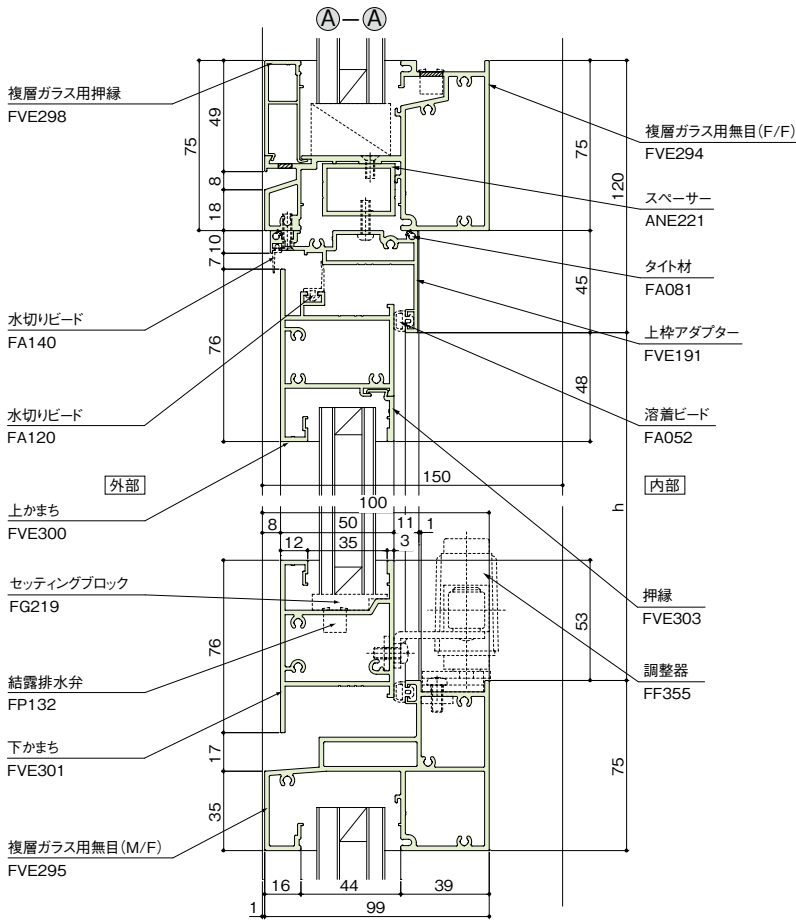
外観図



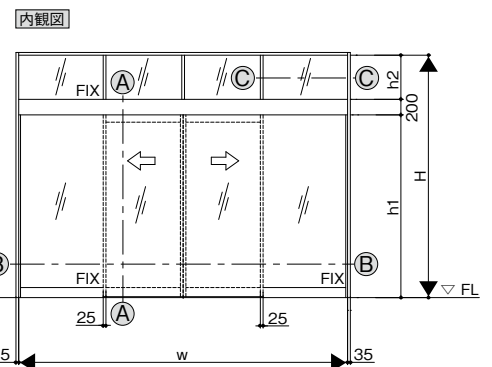
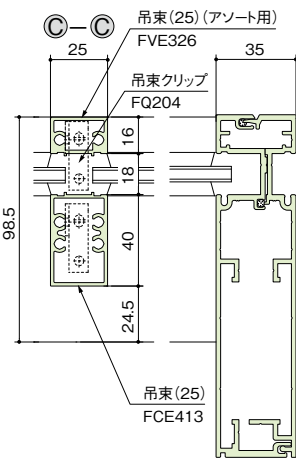
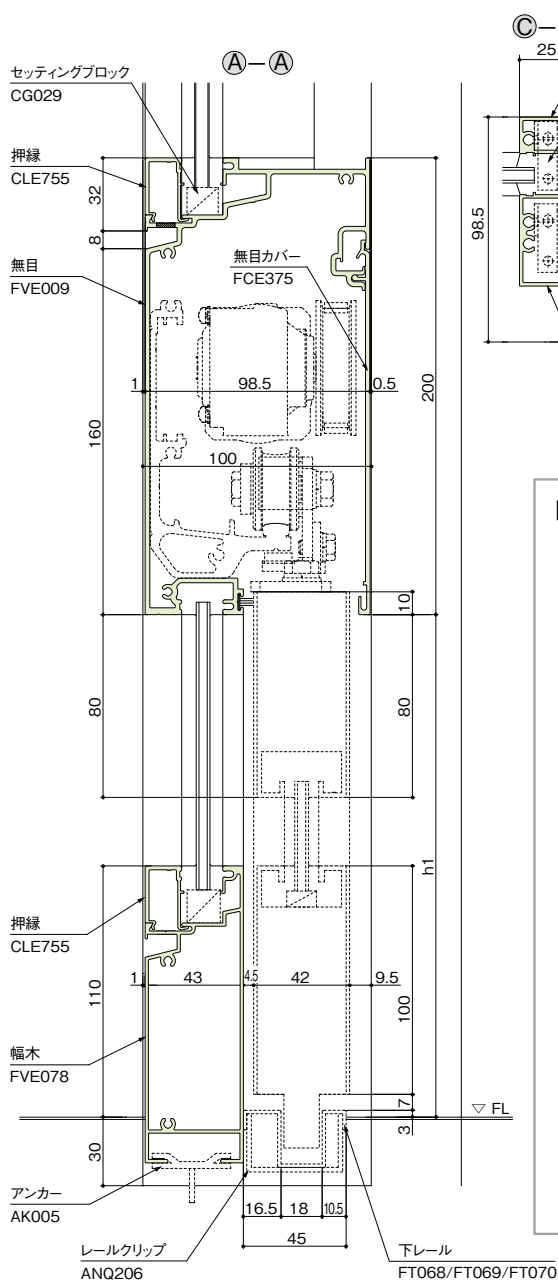
たてすべり出し窓



外開き窓



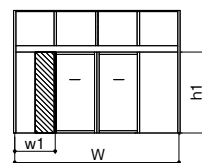
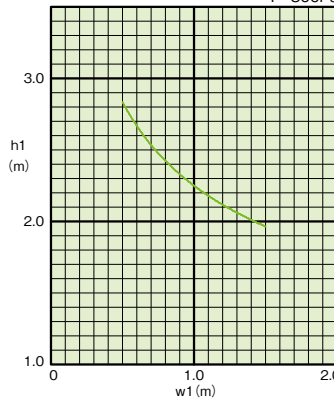
自動ドアスリム中間方立仕様参考図 / 単板ガラス (SG)



■【製作範囲】

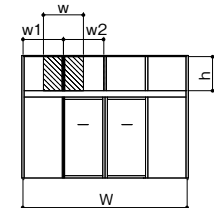
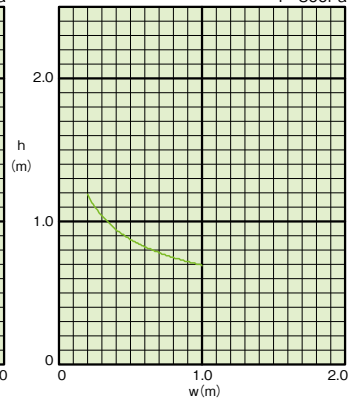
【中間方立(FVE325)】

P=800Pa

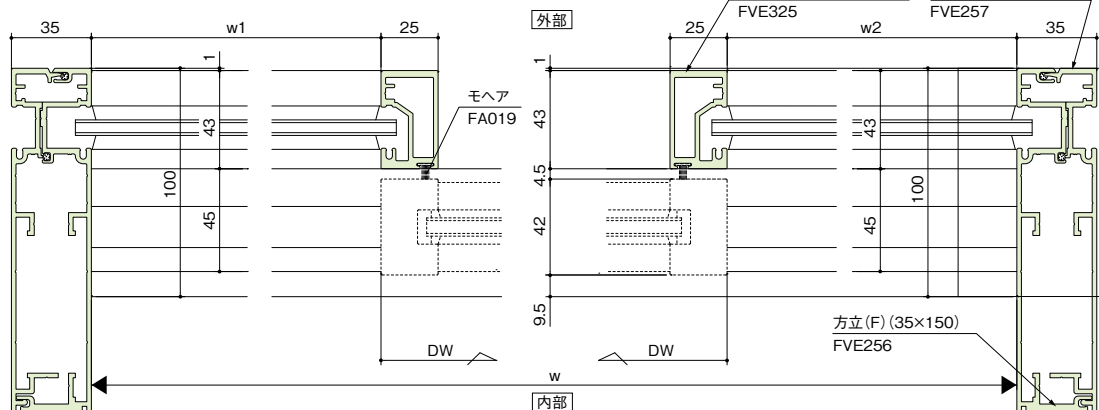


【吊束(FVE326)】

P=800Pa



②-B②



※分割方立のポケット溝寸法の関係により引分け自動ドア2連が製作できません。 ※片引きの場合は内蔵の補助光線が使用できません。

防耐火製品目次

※カーテンウォールタイプ専用

■ カーテンウォールタイプの防耐火製品概要	102
-----------------------	-----

■ エレベーション ※防耐火製品仕様	104
--------------------	-----

■ 防耐火製品仕様カーテンウォール形材一覧	105
-----------------------	-----

■ 参考納まり図

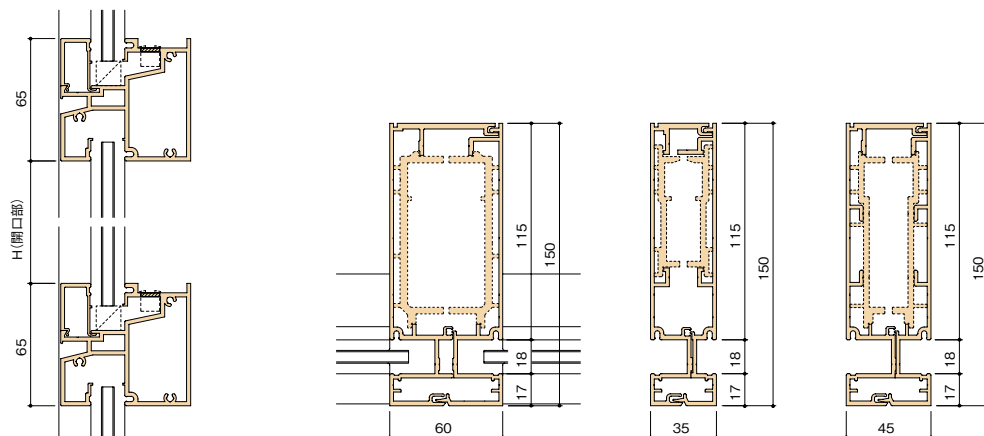
●延焼のおそれのある部分(耐火1時間)/スバンドレル部(SG)	106
●延焼のおそれのある部分(耐火1時間)/開口部(FIX)(SG)	107
●延焼のおそれのある部分以外の部分(耐火30分)/スバンドレル部(SG)	108
●延焼のおそれのある部分以外の部分(耐火30分)/開口部(可動部+FIX)(SG)	109
●延焼のおそれのある部分(耐火1時間)/スバンドレル部(PG)	110
●延焼のおそれのある部分(耐火1時間)/開口部(FIX)(PG)	111
●延焼のおそれのある部分以外の部分(耐火30分)/スバンドレル部(PG)	112
●延焼のおそれのある部分以外の部分(耐火30分)/開口部(可動部+FIX)(PG)	113

■防耐火製品製作範囲/カーテンウォールタイプ	114
------------------------	-----

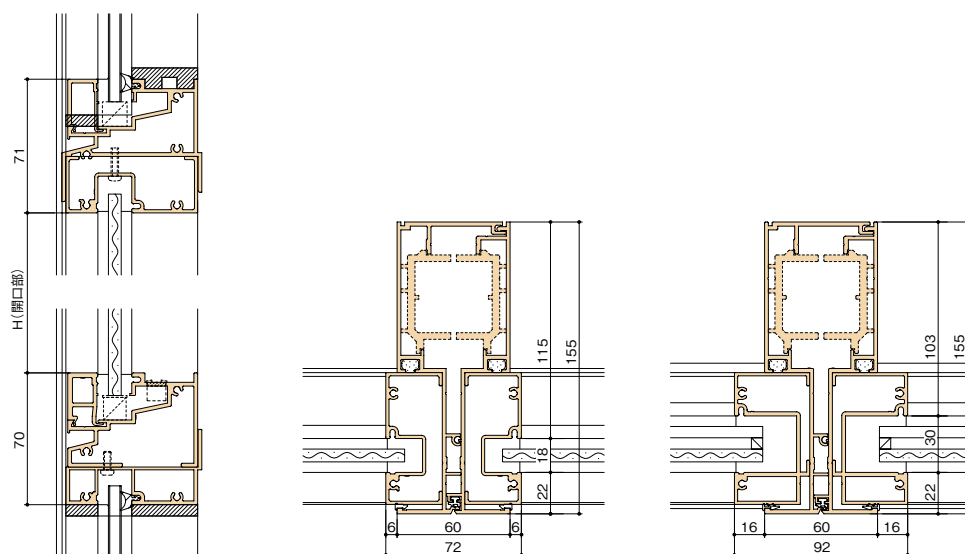
カーテンウォールタイプの防耐火製品概要

一般仕様

同一面内に「延焼のおそれのある部分」を含まないカーテンウォールは、一般仕様となります。
見付・見込み共に方立バリエーションを豊富に取り揃えております。

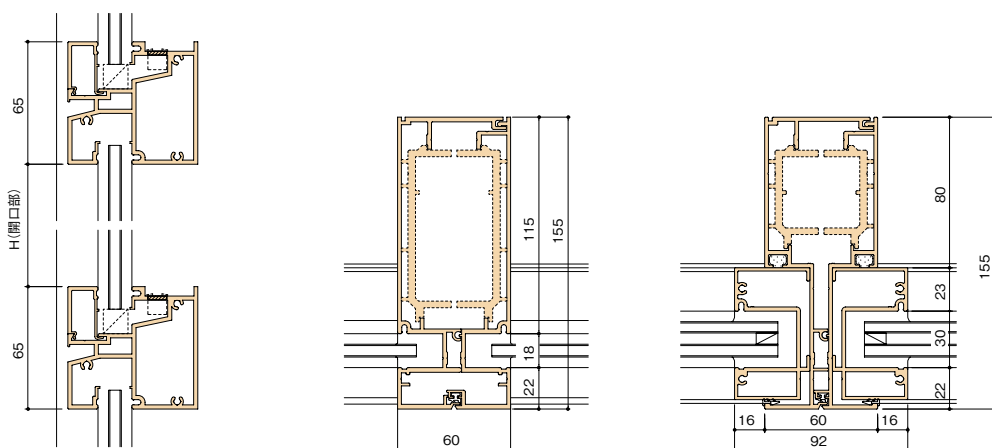


カーテンウォールでは耐火上「壁」として扱う部分を含むため、フロント・スクリーンタイプとは異なり、延焼のおそれのある部分のスパンドレル部には1時間の耐火性能が求められます。また、開口部には防火設備認定品を組込む必要があります。アソートカーテンウォールタイプでは、防火設備認定品が組込み可能な155見込みと230見込みの専用方立と無目をご用意しております。



「延焼のおそれのある部分」を含むカーテンウォールにおいて、「延焼のおそれのある部分以外の部分」と同一面内で区分された場合、「延焼のおそれのある部分」に使用する方立と意匠を統一させた155見込みと230見込みの専用方立[※]をご用意しております。

[※]単板ガラス仕様のみ。

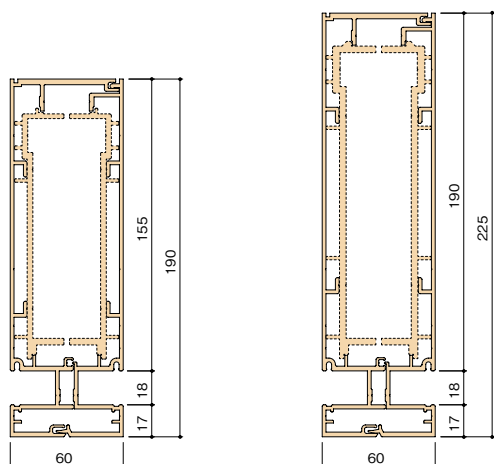


【カーテンウォールタイプ】

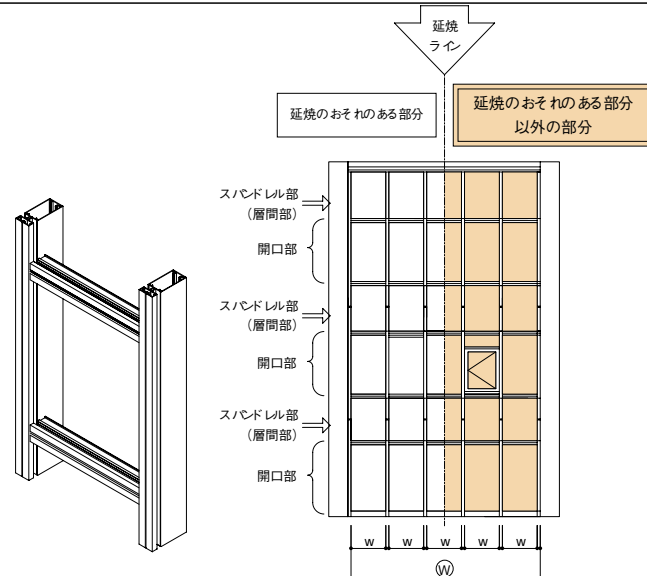
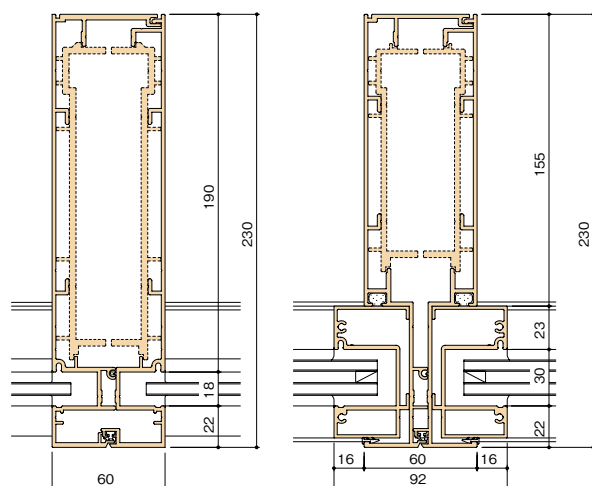
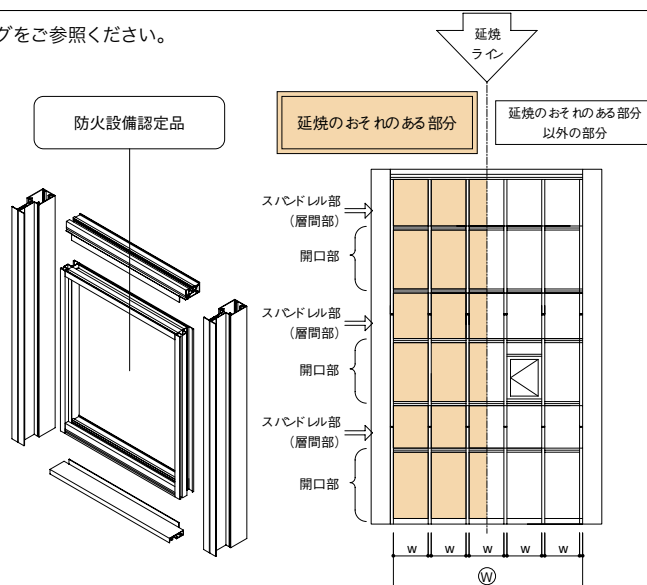
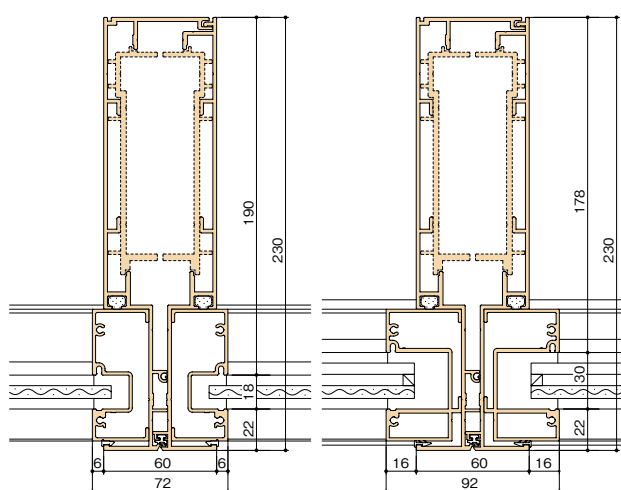
延焼のおそれのある部分
防耐火製品仕様（「延焼のおそれのある部分」を含むカーテンウォール）

延焼のおそれのある部分

延焼のおそれのある部分以外の部分



※昭和フロントのアルミ防火設備（個別認定品）については別途専用カタログをご参照ください。



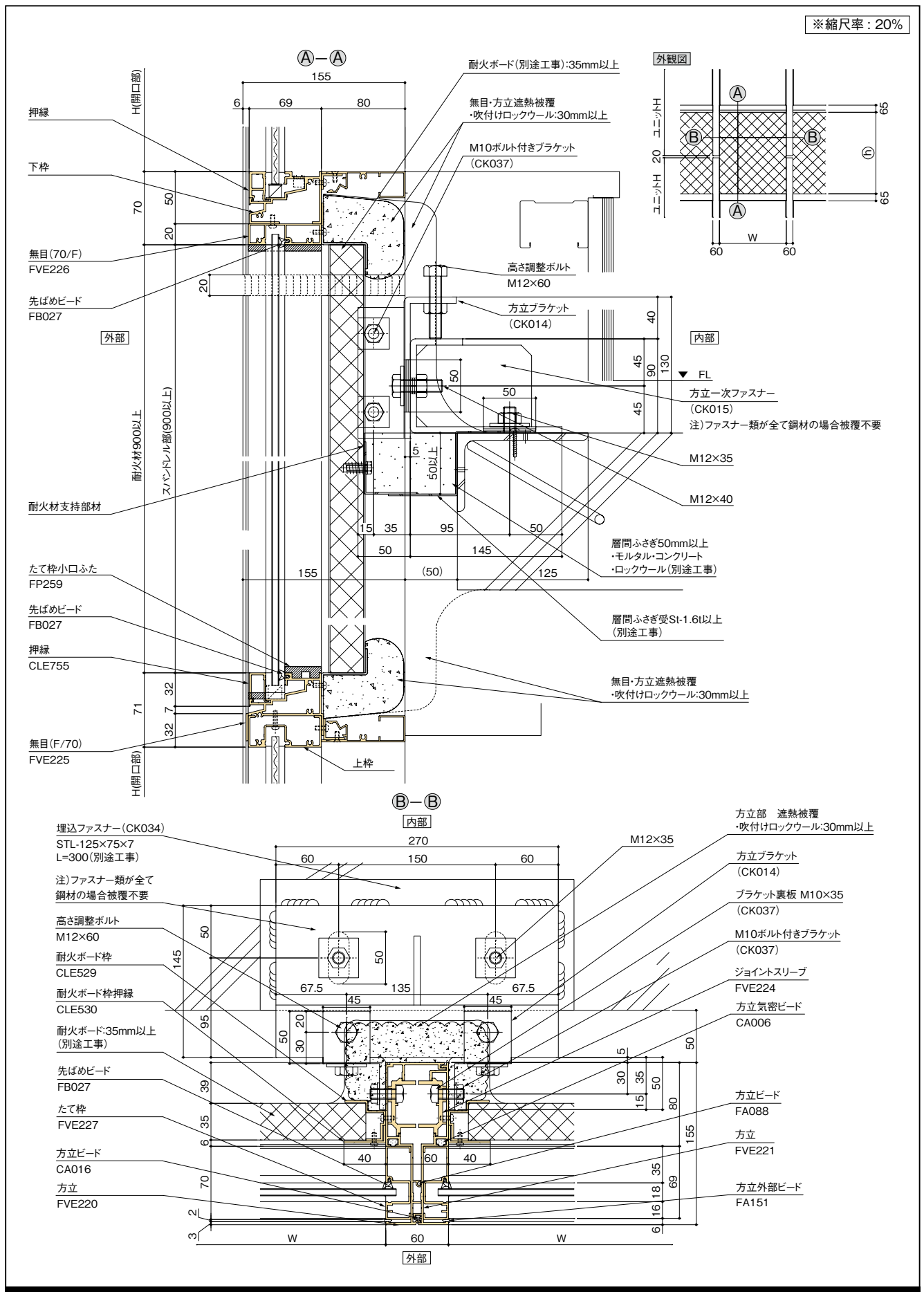
防耐火製品仕様カーテンウォール形材一覧

方立 60×155 FVE222/FVE223/CLE717	防火設備組込用方立 60×155 FVE220/FVE221/FVE224	方立 60×230 FVE406/FVE407/FVE276	防火設備組込用方立 60×230 FVE404/FVE405/FVE273
無目 (F/70) FVE225	無目 (70/F) FVE226	無目 (F/70) FVE400	複層用無目 (F/70) FVE402
無目 (70/F) FVE401	複層用無目 (70/F) FVE403	複層用たて枠 (70) FVE408 (スパンドレル部用)	たて枠 FVE227 (スパンドレル部用)

延焼のおそれのある部分（耐火1時間）スパンドレル部（SG）

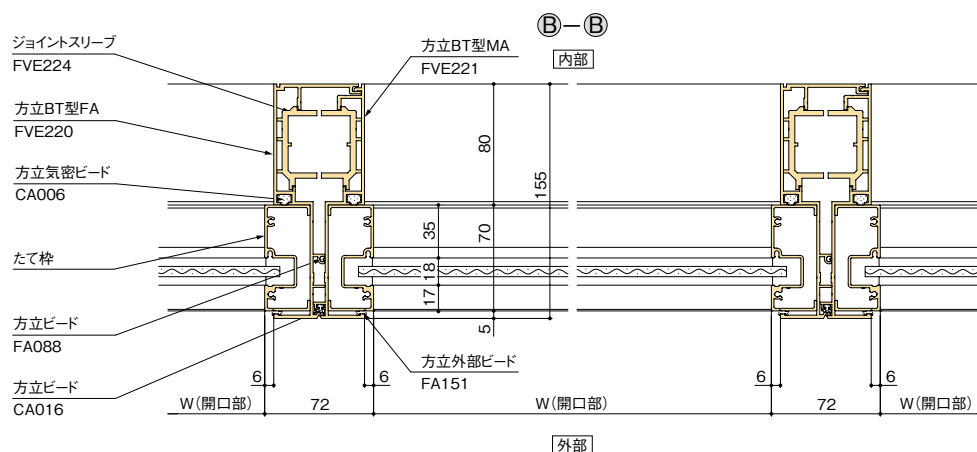
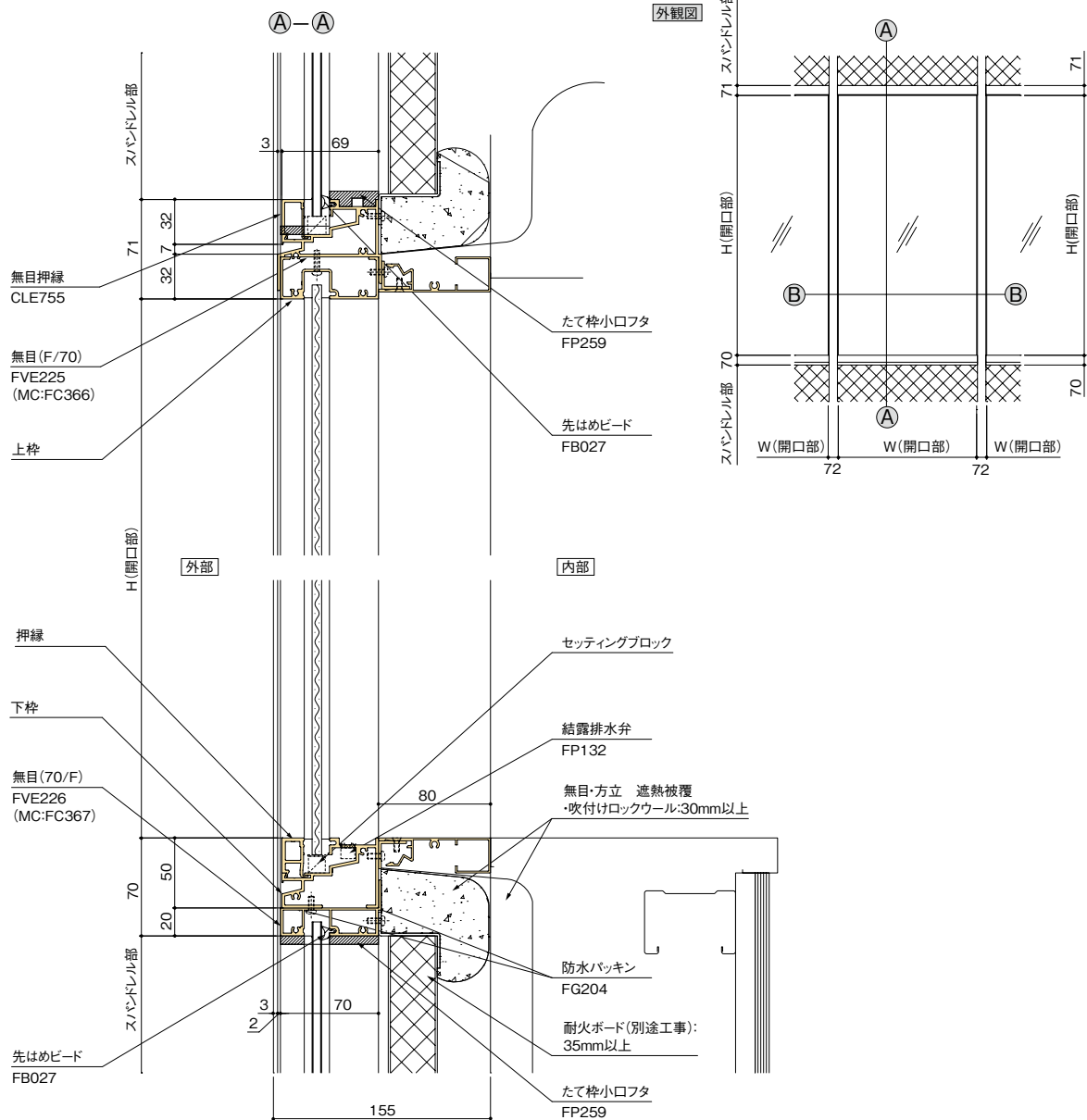
防耐火製品

参考納まり図

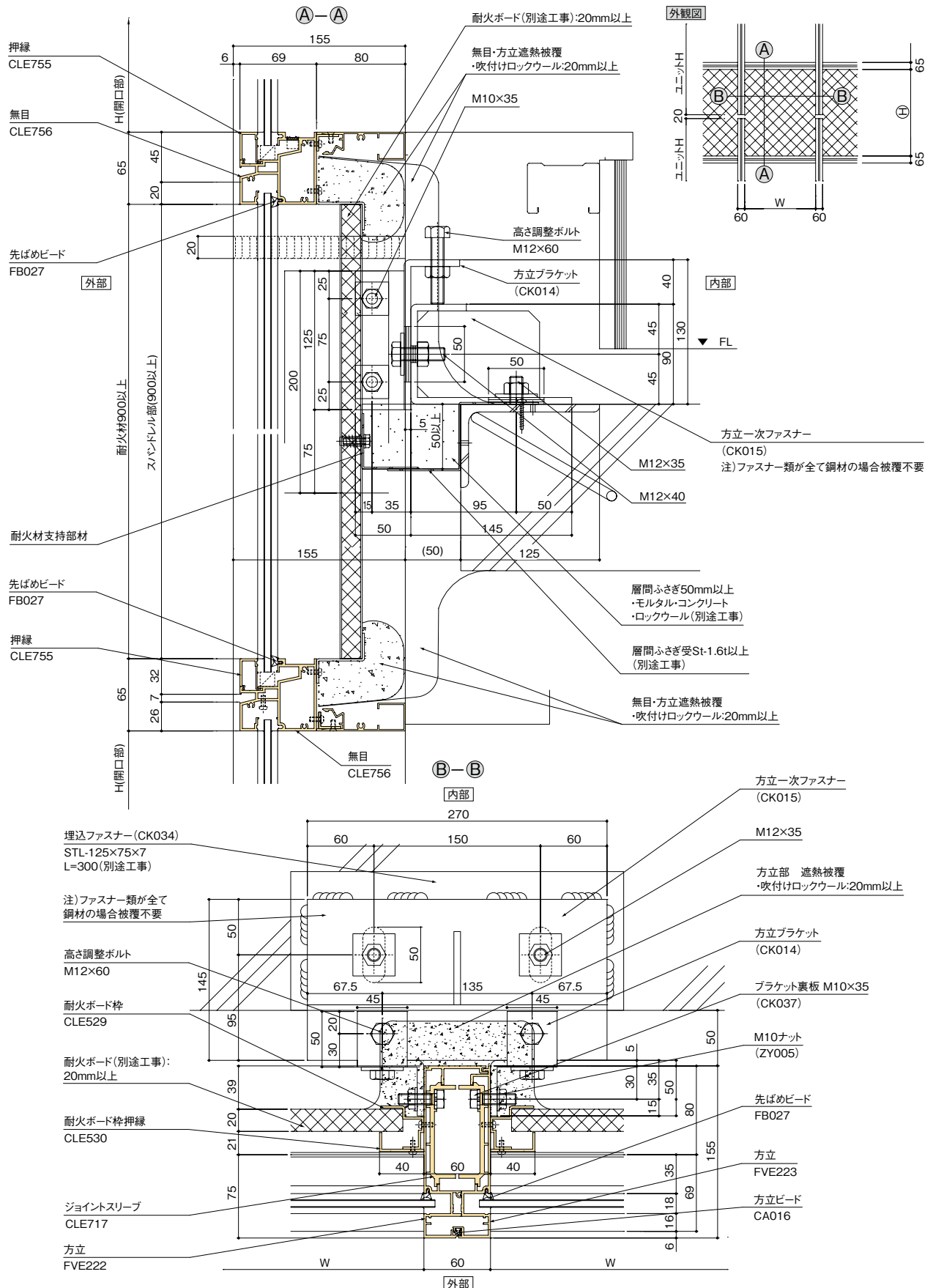


延焼のおそれのある部分（耐火 1 時間）開口部（FIX）（SG）

※縮尺率：20%



※縮尺率：20%



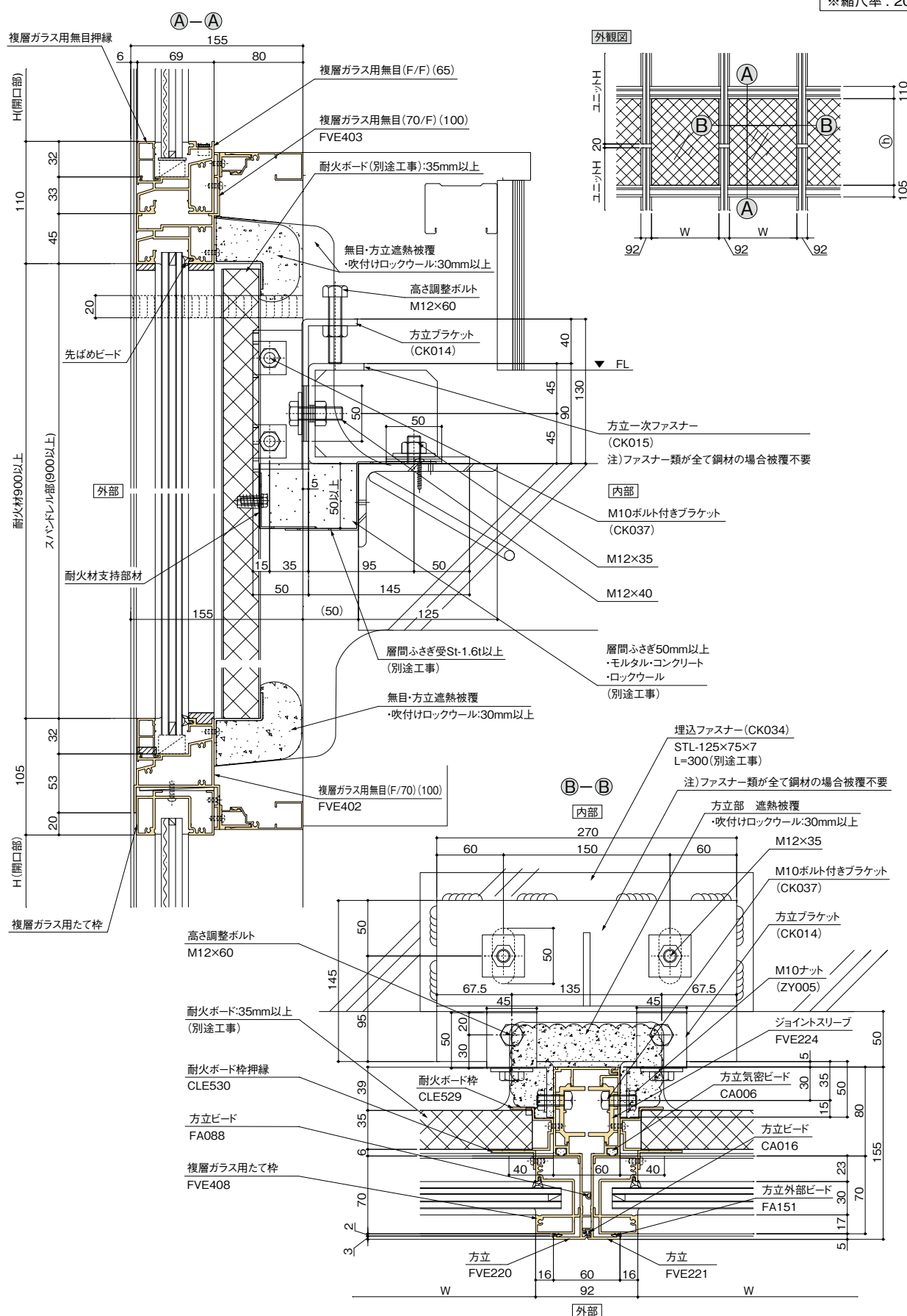
※縮尺率：20%



延焼のおそれのある部分（耐火1時間）スパンドレル部（PG）

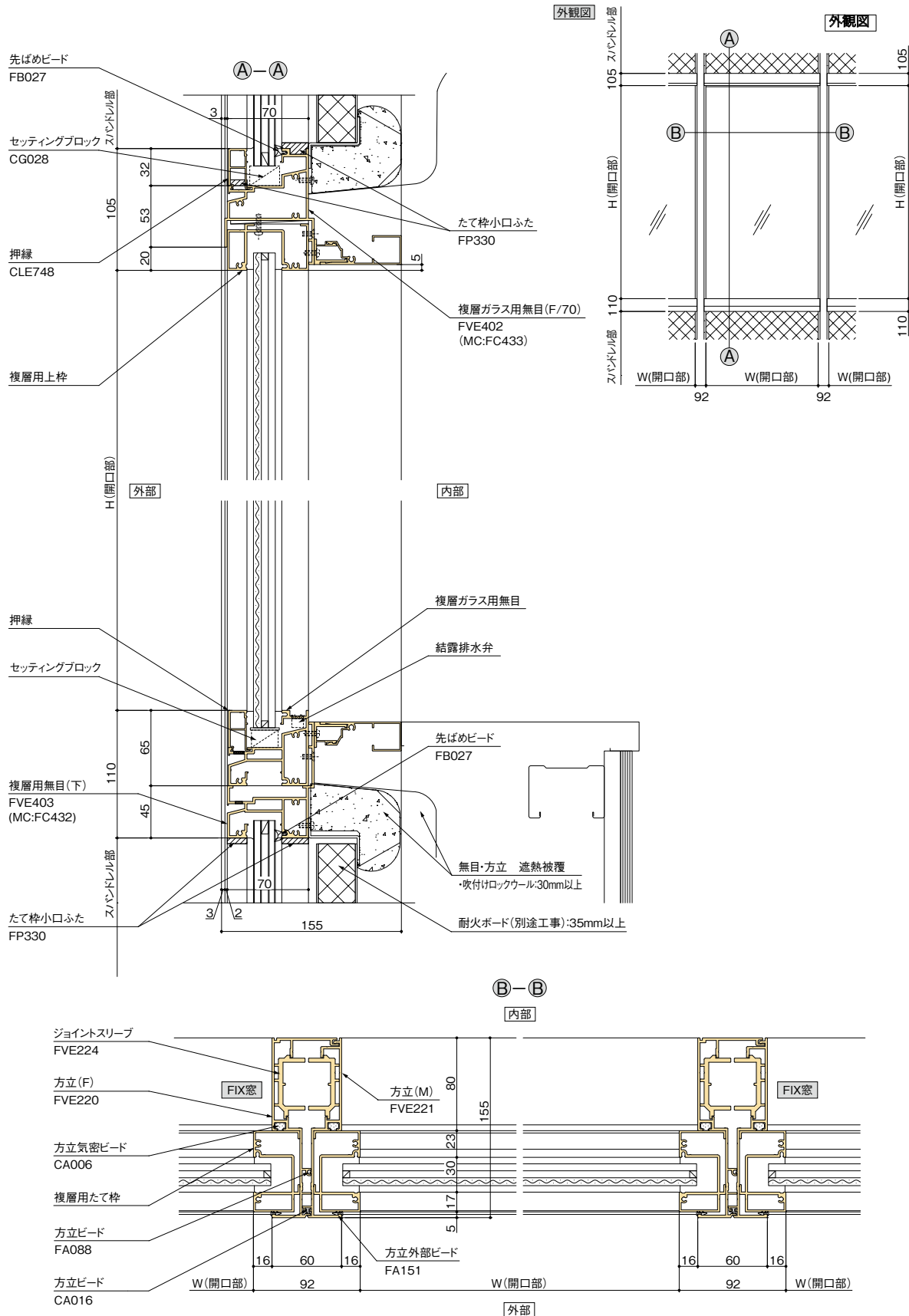
耐火製品

参考納まり図

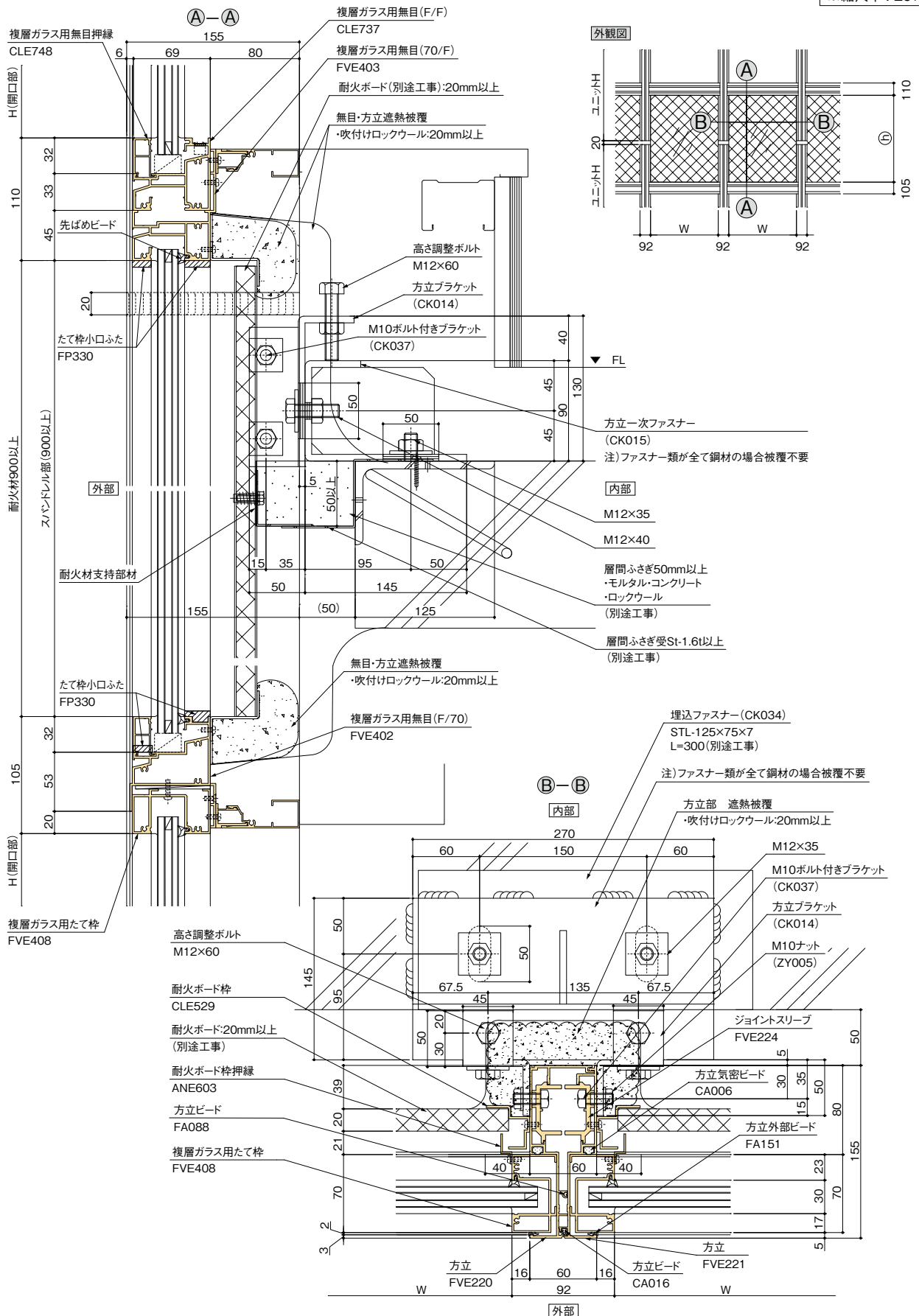


延焼のおそれのある部分（耐火 1 時間）開口部（FIX）（PG）

※縮尺率：20%

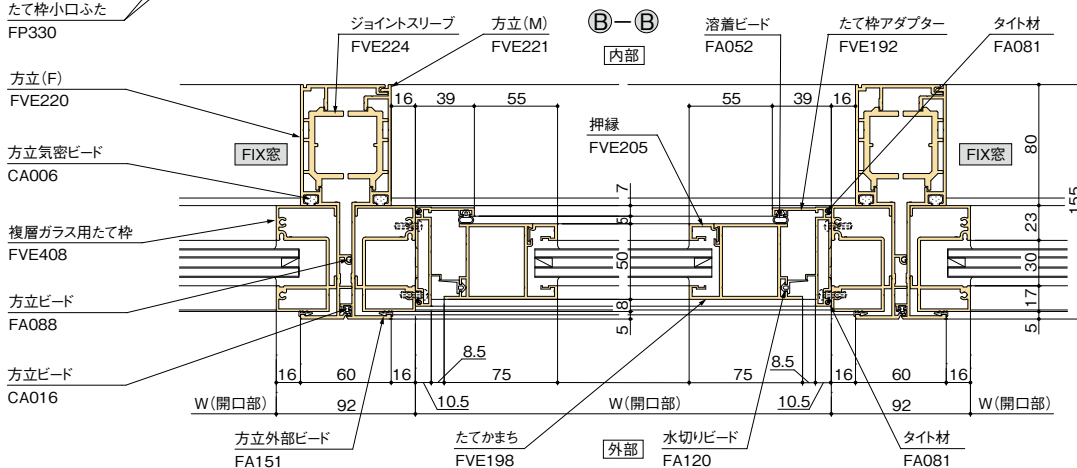
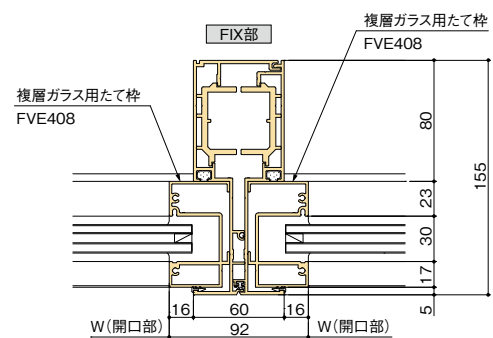
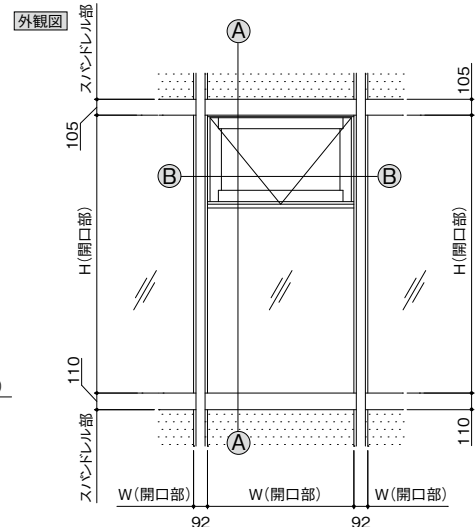
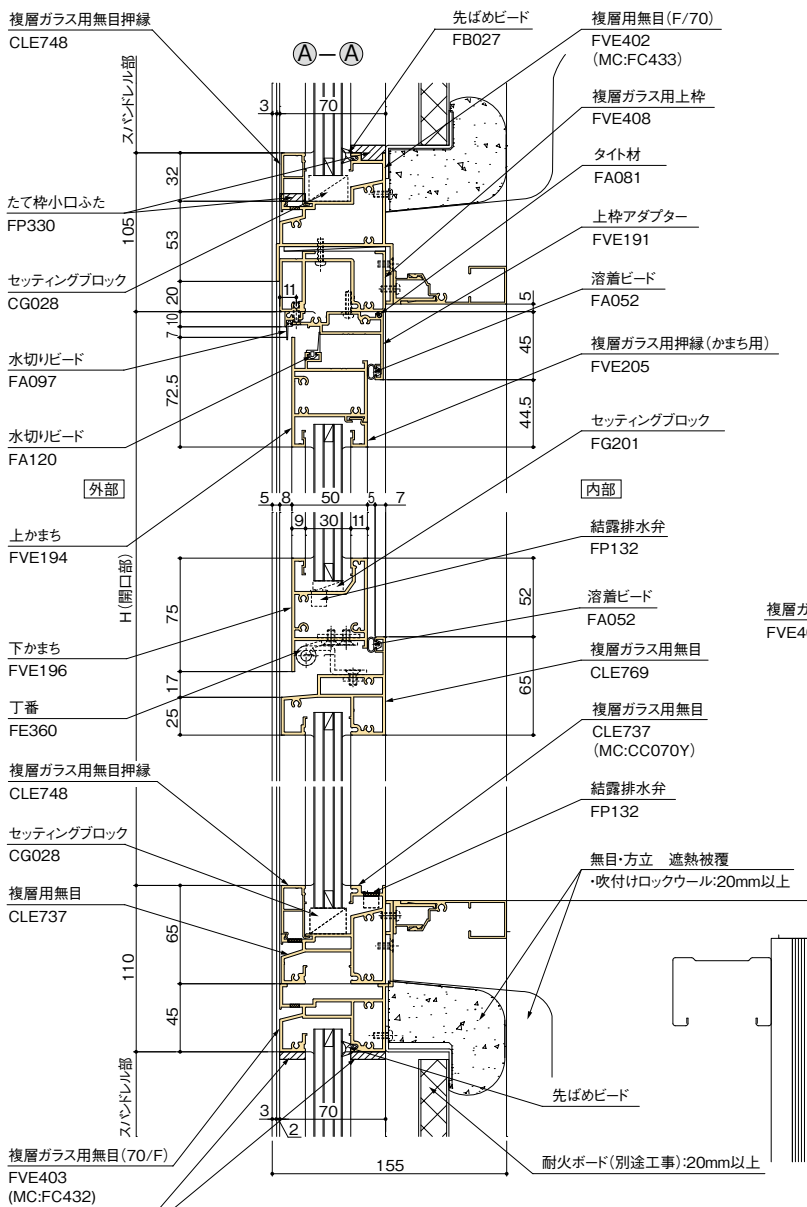


※縮尺率：20%



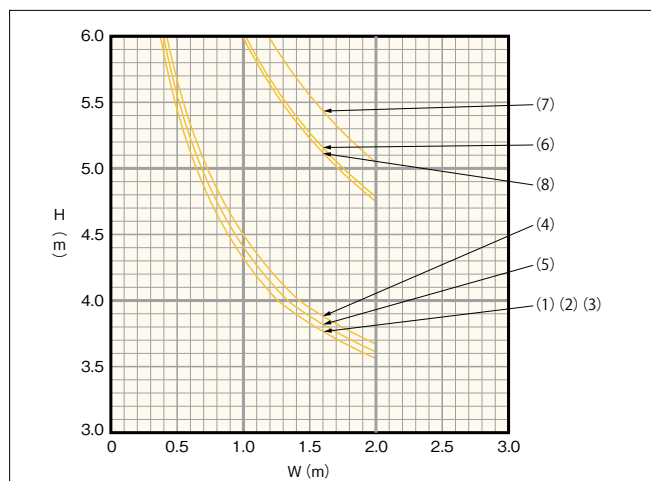
延焼のおそれのある部分以外の部分（耐火 30 分）開口部（可動部 + FIX）（PG）

※縮尺率：20%

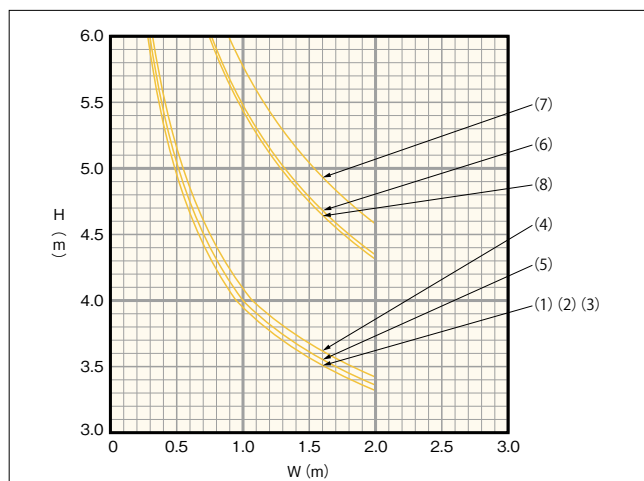


防耐火製品用カーテンウォールタイプ（方立 耐風圧）

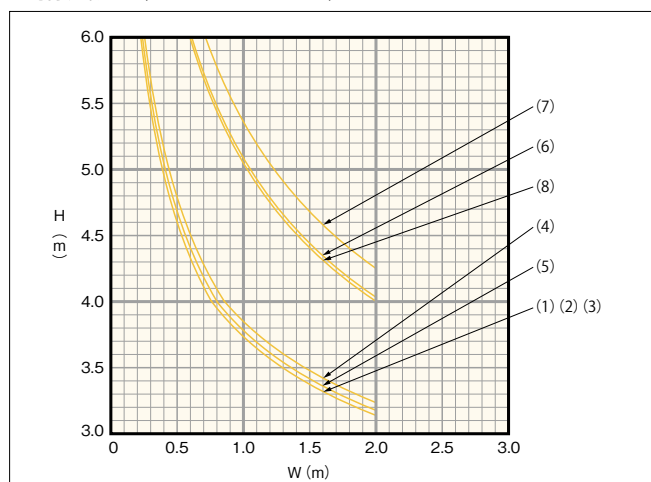
■耐風圧（P=1200Pa）



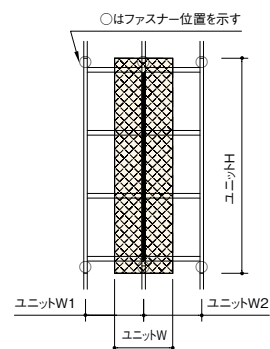
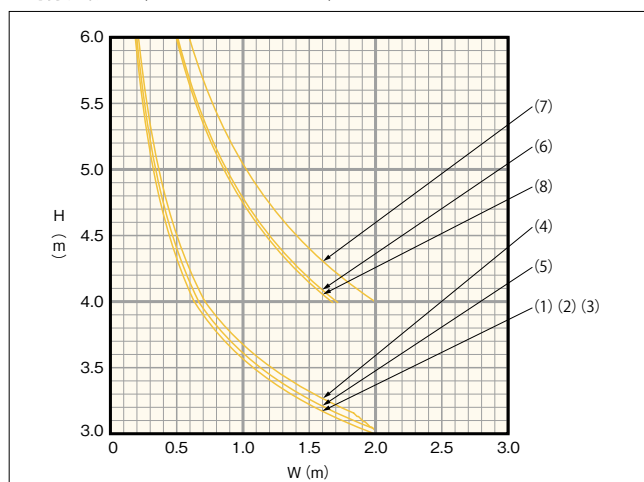
■耐風圧（P=1600Pa）



■耐風圧（P=2000Pa）



■耐風圧（P=2400Pa）



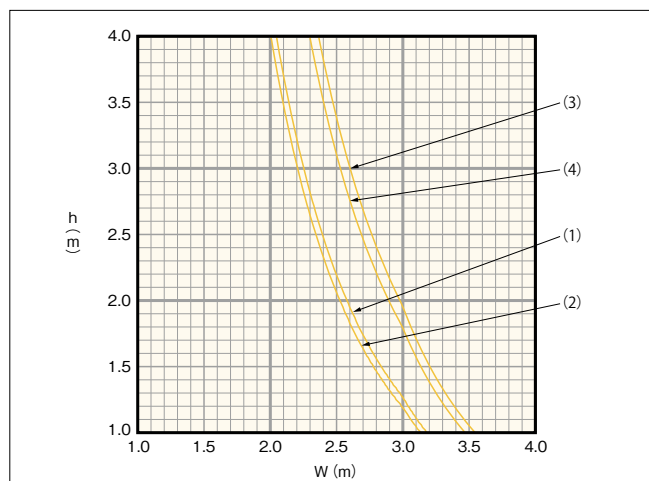
（たわみ制限） $\sigma \max \leq H/150$ かつ2cm
 $\sigma \max < H/200$ （ユニットH>4m）

1 方立 60 × 155	2 方立 60 × 155	3 方立 60 × 155	4 方立 60 × 155	5 複層用方立 60 × 155	6 複層用方立 60 × 155	7 方立 60 × 155	8 複層用方立 60 × 155
FVE220/221/（防火認定品）	FVE220/223/（防火認定品）	FVE222/221/（防火認定品）	FVE222/223	FVE220/221/（防火認定品）	FVE404/405/（防火認定品）	FVE406/407	FVE404/405/（防火認定品）

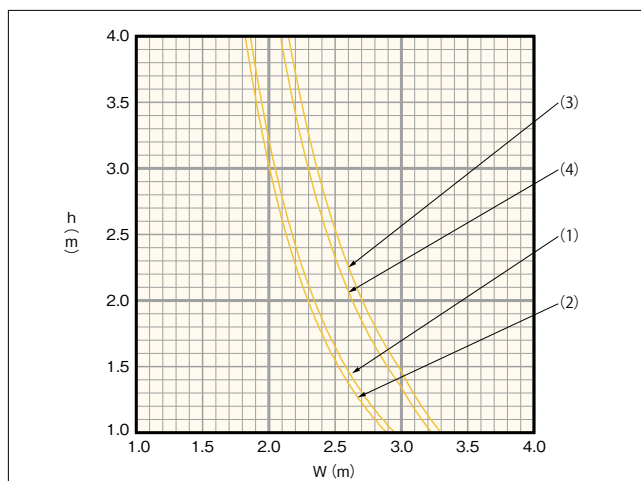
※ガラスの製作範囲は使用ガラスメーカーにご確認ください。

防耐火製品用カーテンウォールタイプ（無目 耐風圧）

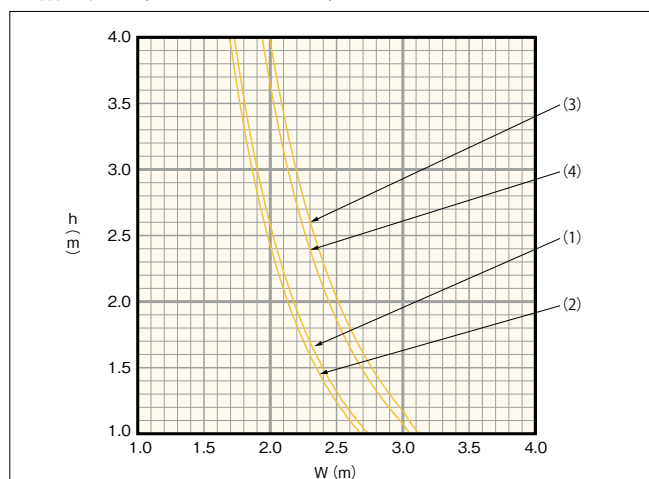
■耐風圧（P=1200Pa）



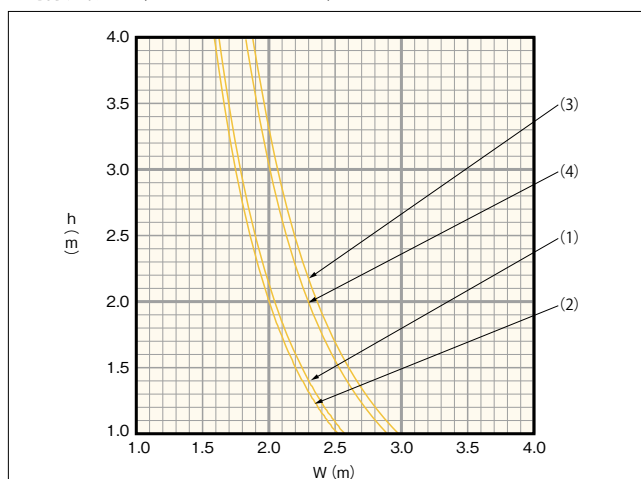
■耐風圧（P=1600Pa）



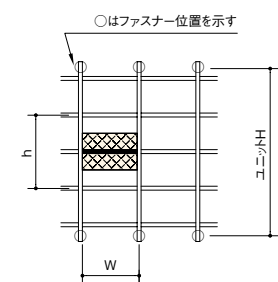
■耐風圧（P=2000Pa）



■耐風圧（P=2400Pa）



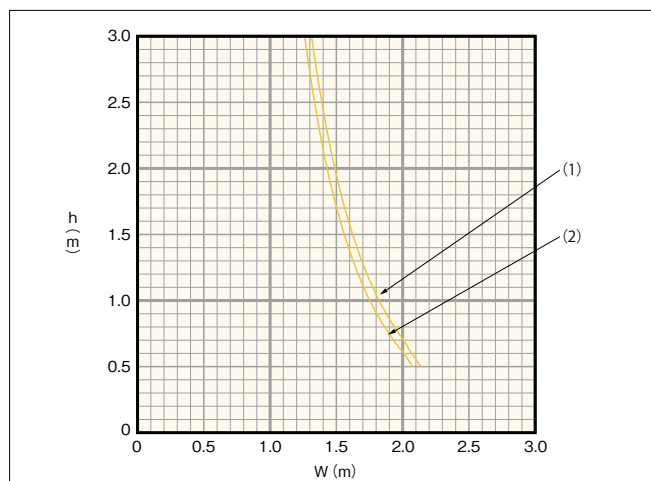
1 上枠用無目	2 下枠用無目	3 複層用上枠用無目	4 複層用下枠用無目
FVE225/（防火認定品）	FVE226/（防火認定品）	FVE403/（防火認定品）	FVE402/（防火認定品）



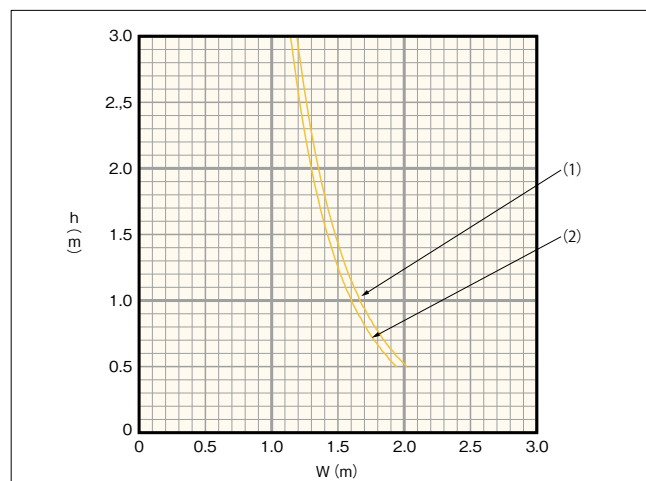
（たわみ制限） $\sigma_{max} \leq W/150$ かつ2cm ($W \leq 4m$)
 $\sigma_{max} < W/200$ ($W > 4m$)

防耐火製品用カーテンウォールタイプ（耐ガラス自重）

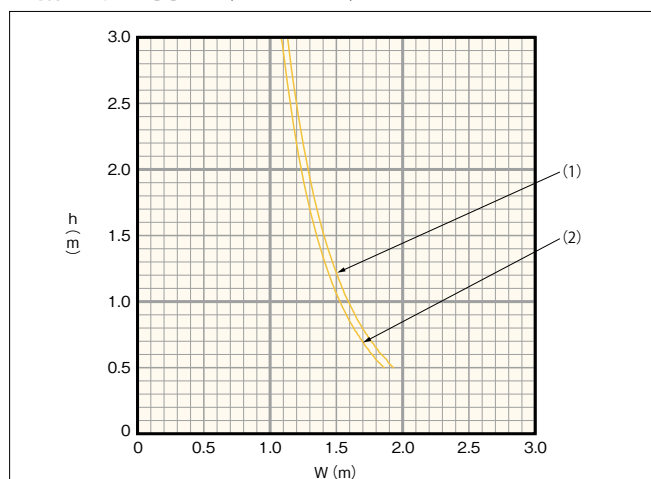
■耐ガラス自重（ $t=5\text{mm}$ ）



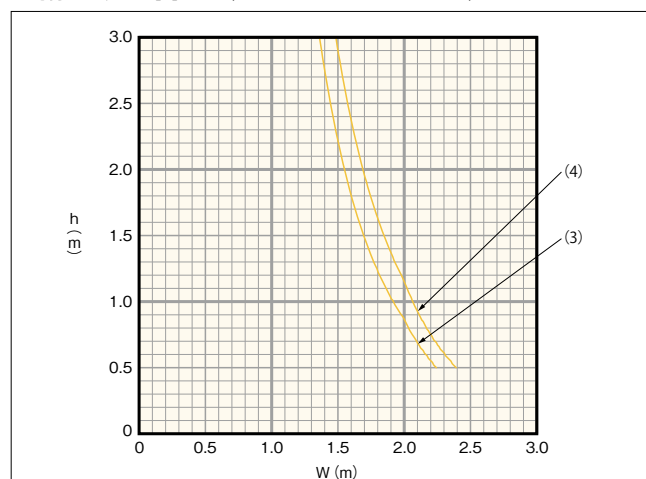
■耐ガラス自重（ $t=6.8\text{mm}$ ）



■耐ガラス自重（ $t=8\text{mm}$ ）

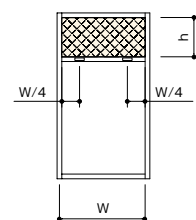


■耐ガラス自重（ $t = 6+A6+6.8$ ）



1 上枠用無目	2 下枠用無目	3 複層用上枠用無目	4 複層用下枠用無目
FVE225/（防火認定品）	FVE226/（防火認定品）	FVE403/（防火認定品）	FVE402/（防火認定品）

※ガラスの製作範囲は使用ガラスメーカーにご確認ください。



（たわみ制限） $\sigma_{\max} \leq W/1000$ かつ 0.2cm
※ $W/4$ はセッティングブロック位置



技術資料目次

●製品の標準仕様について.....	118
●シーリングについて.....	119
●防水処理について.....	120
●セッティングブロックについて.....	122
●使用上の注意.....	123
●事業所一覧.....	124

以前掲載しておりました下記の項目につきましては、カタログ「技術資料」に掲載しております。併せてご参照ください。

●耐風圧について ●断熱について ●カーテンウォールの性能について
●排煙設備について ●非常用進入口について ●ガラスの種類と取付について
(「技術資料」単体カタログ化に伴い集約)

製品の標準仕様について

標準仕様

1.主材料

アルミ押出型材	JIS H 4100(アルミニウムおよびアルミニウム合金押出型材)に規定するA6063S-T5を使用しています。
---------	--

2.補助材料

ステンレス類	JIS G 4304(熱間圧延ステンレス鋼板および鋼帯)およびJIS G 4305(冷間圧延ステンレス鋼板および鋼帯)に規定するステンレスを使用しています。
スチール類	JIS G 3131(熱間圧延軟鋼板および鋼帯)およびJIS G 3141(冷間圧延鋼板および鋼帯)に規定する鋼板を用いてJIS H 8610(電気亜鉛めっき)に規定する所定のめっき処理を施したもの、JIS G 3323(溶解亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金メッキ鋼板及び鋼帯)に規定する鋼板または、これらと同等品を使用しています。
ねじ類	組立ておよび部品取付け等に用いるねじ類は、JIS G 4315(冷間圧造用ステンレス鋼線)に規定する材質または、これらと同等品を使用しています。
水密・気密材	軟質塩化ビニル樹脂、合成ゴム(シリコン、EPDM、クロロプレン、ブチル等)を使用しています。
グレイジング ガスケット類	JIS A 5756に準ずるものを使用します。ガラスシール材は、主にシリコン系を使用しますが、ガラスシールとの打ち継ぎがある場合には都度打合せをしてください。
その他部品	セッティングブロック：EPDM(-S)、クロロプレン、戸車・振れ止め：ポリアセタール樹脂、ポリアミド、ステンレス 小口ふた：ABS樹脂、AES樹脂、ポリアミド、ポリ塩化ビニル

3.表面処理

表面処理の品質	JIS A 4706(サッシ)、JIS A 4702(ドアセット)の枠および戸に用いる材料の表面処理は、JIS H 8602(アルミニウムおよびアルミニウム合金の陽極酸化塗装複合皮膜)に規定されています。JIS H 4100(アルミニウムおよびアルミニウム合金の押出型材)の表面に平均皮膜厚さ5μm以上の陽極酸化処理を施した後、塗装を施すことによって陽極酸化皮膜の性能に塗膜の性能を付加しています。 TEN-写(水圧転写)は、JIS H 8602に規定するクリア電着塗装(艶消)(種類A1)の上に、JIS K 5600(塗料の試験方法)に基づき試験を行い、必要とされる性能を満たした仕様です。 ● 表面処理仕様一覧								
	カラー	前処理	陽極酸化皮膜	電解着色	電着塗装	電着塗装	電着塗装	電着塗装	水圧転写
	シルバー(F)	○	○	○	○(艶消)				
	ブロンズ(B)	○	○	○	○(艶有)				
	ピュアホワイト(W)	○	○				○(艶有)		
	ブラック(K)	○	○	○				○(艶消)	
	ステンカラー(T)	○	○	○	○(艶消)				
	ダークブロンズ(D)	○	○	○	○(艶消)				
	TEN-写	○	○		○				○

4.養生、保護

養生、保護	● 昭和ストアフロントは当社独自の養生テープ(塩化ビニルフィルム)巻きになっています。これは保管および運搬中の損傷、あるいは取付工事時のモルタルによる汚損等を考慮したものです。 ● 腐食防止対策として次の点に注意してください。 (1) モルタルおよびコンクリートの凝結促進剤や防水工事用材料で、塩化物を主成分とするものは、腐食の発生および促進作用がありますので、製品に触れないよう配慮してください。 (2) モルタルやコンクリート抽出液が工事中にアルミ型材面に流れないように注意してください。抽出液は、強いアルカリ性でアルミニウムと接触すると、外観不良(しみ、むら)や腐食の原因となります。また工事中に養生テープがはがれた場合には、必ず再養生してください。
-------	--

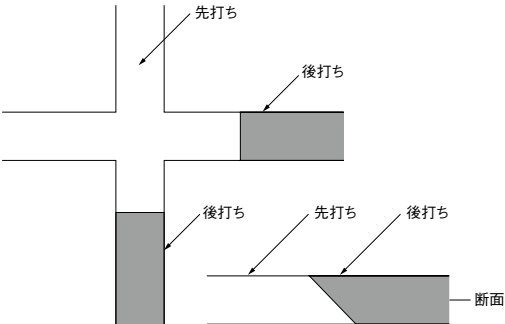
※各仕様に関しては、各建築図面を確認の上、ご使用ください。

シーリングについて

異種シーリング材の打継ぎの目安

後打ち 先打ち	シリコン系 2成分形 1成分形 (低モジュラス)	シリコン系 1成分形 (高・中モジュラス)	ポリイソ ブチレン系	変成 シリコン系	ポリサル ファイド系	アクリル ウレタン系	ポリ ウレタン系	アクリル系
シリコン系 2成分形 1成分形 (低モジュラス)	○	○	※	×	×	×	×	×
シリコン系 1成分形 (高・中モジュラス)	※	○	×	×	×	×	×	×
ポリイソブチレン系	※	※	○	※	※	※	※	※
変成シリコン系	※	※	※	△	※	※	※	※
ポリサルファイド系	○	※	※	○	○	○	○	○
アクリルウレタン系	○	※	※	○	○	○	○	※
ポリウレタン系	○	※	※	○	○	○	○	※
アクリル系	×	※	※	○	○	○	○	○

- (注)
- 1) ○: 打継ぐことができる。
△: カットして新しい面を出し、専用プライマーを使用すれば、打継ぐことができる。
×: 打継ぐことができない。
※: シーリング材製造業者に確認が必要である。
- 2) 打継ぎ表は以下の条件を前提としている。
①先打ちシーリング材は十分に硬化していること。
②打継ぎ面は溶剤洗浄を行うこと、またはカットして新しい面を出すこと。
③後打ちシーリング材のプライマーを打継ぎ面に塗布すること。
④打継ぎの例を図2.1、図2.2に示す。
- 3) 打継ぎ表の適応にあたっては次のような留意が必要である。
①この打ち継ぎ表は、目地設計・施行計画・施行管理などに参考とする目安であり、実際の施工にあたっては、取り合うシーリング材製造業者の技術資料や指示に基づいて実施する必要がある。特にポリイソブチレン系は、試験を実施するか否かシーリング材製造業者に確認する。
②工場シールの打継ぎは、工場施工後の養生時間などの条件によって接着性が大幅に異なる場合があるので、施工直前に再チェックを行う必要がある。



(目地の交差部分での打継ぎは避ける)
図2.1 打継ぎの例

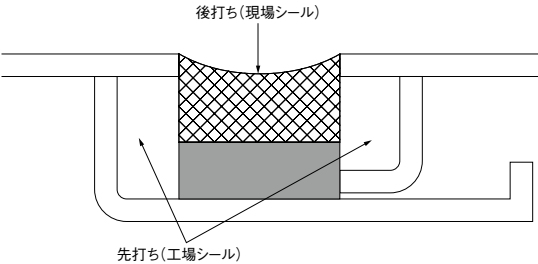


図2.2 工場シールと打継ぎの例

設計目地幅Wの許容範囲

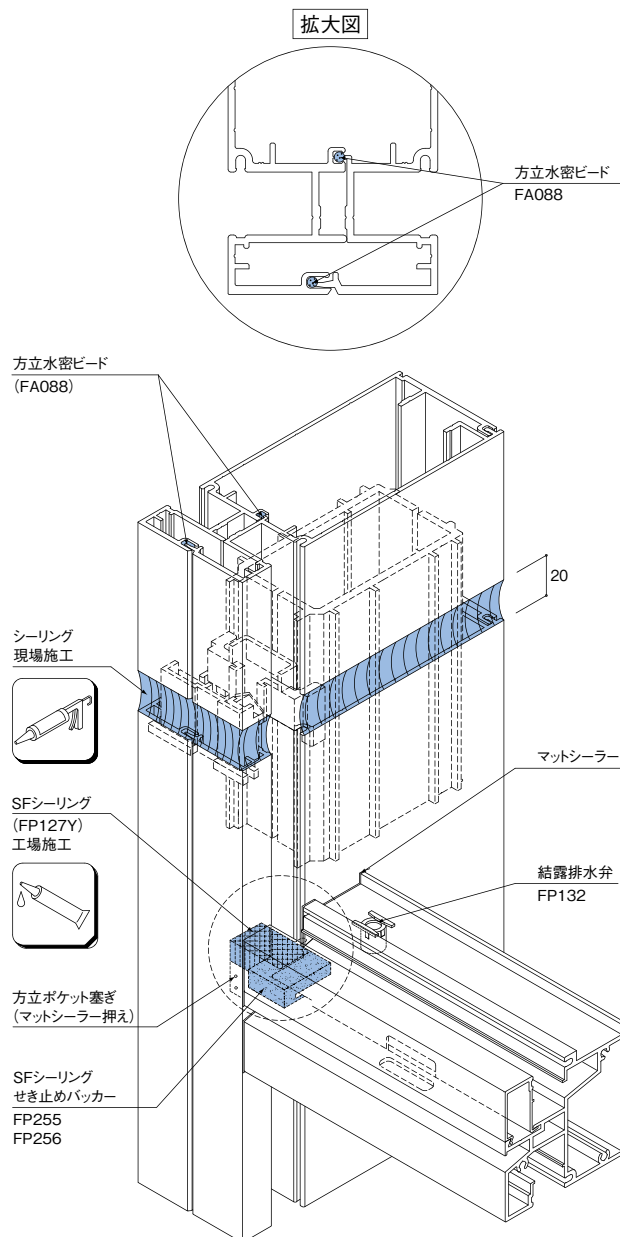
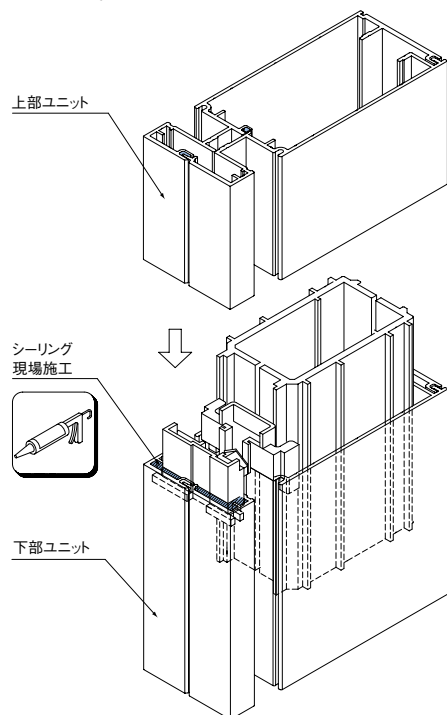
シーリング材の種類		目地幅の許容範囲	
主成分	記号	最大値	最小値
シリコン系	SR	40 (25) mm	10 (5) mm
ポリイソブチレン系	IB	40 (25) mm	10 (5) mm
変成シリコン系	MS	40 mm	10 mm
ポリサルファイド系	PS	40 (25) mm	10 (5) mm
アクリルウレタン系	UA	40 mm	10 mm
ポリウレタン系	PU	40 mm	10 mm
アクリル系	AC	20 mm	10 mm

(注): () 内の数値はガラスまわりの場合の寸法を示す。

防水処理について

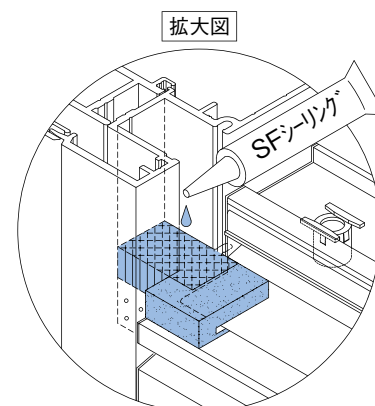
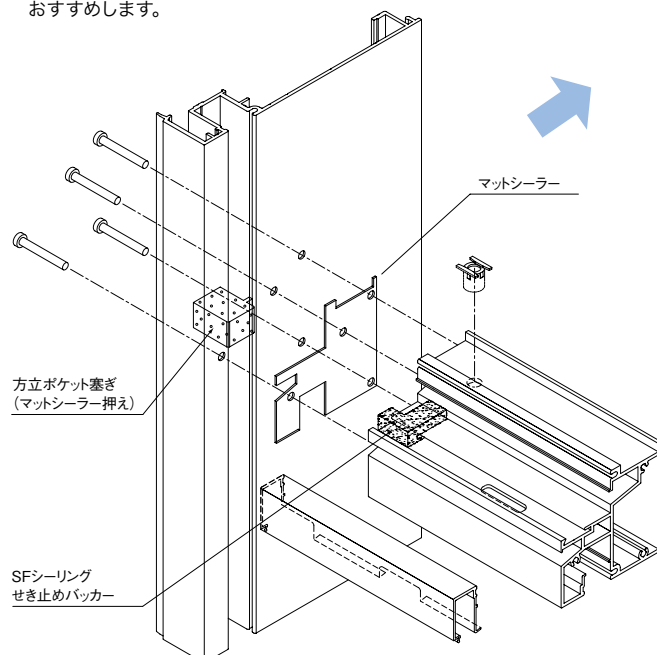
方立ジョイント部の防水処理

- 方立ジョイント部の防水処理は、現場施工になります。
- 下部ユニットにジョイント部品を差込みシールで固定させます。
- 上部ユニットを差込みシール目地を20mm確保しシールします。



無目接合部の防水処理

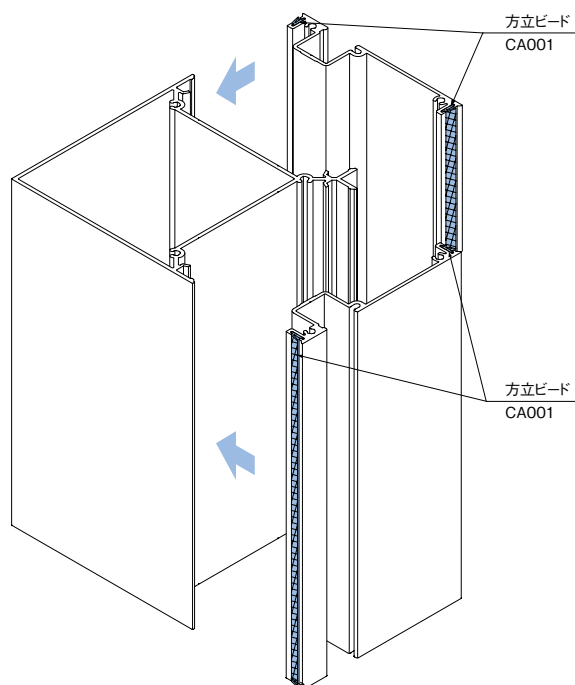
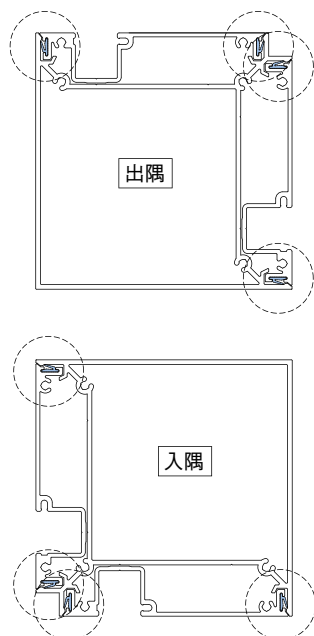
- 方立のガラス溝、無目接合部には必ずシーリングをしてください。
- 当社純正の部品「SFシーリング (品番:FP127Y)」をおすすめします。



※ SF シーリングを充填する場合は必ず SF シーリングせき止めバッカーを付け、無目 (下枠) に充填してください。

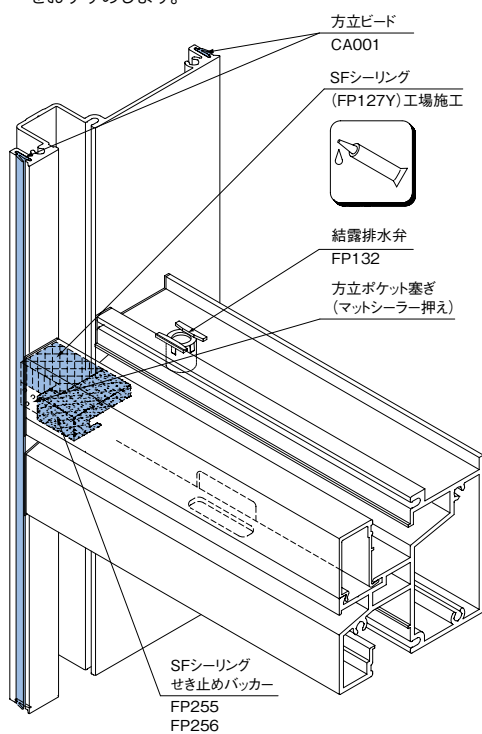
出入隅方立部の防水処理

- 分割方立（出入隅コーナー部）を使用する場合には「方立ビード(品番:CA001)」を必ず使用してください。

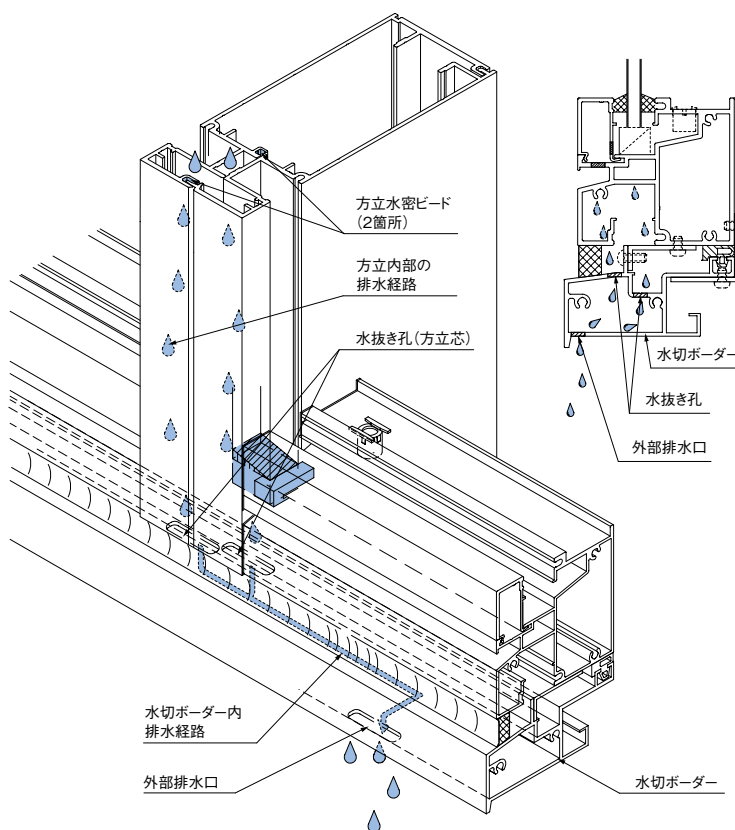


分割方立・無目接合部の防水処理

- 方立のガラス溝、無目接合部には必ずシーリングをしてください。
- 当社純正の部品「SFシーリング(品番:FP127Y)」をおすすめします。



水切りボーダー部の排水処理

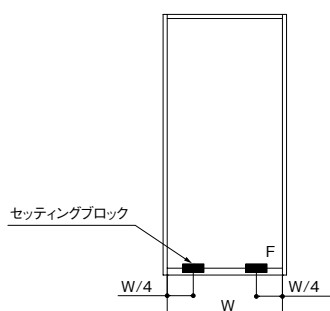


セッティングブロックについて

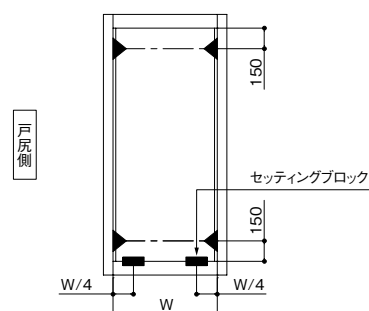
昭和フロント製品 セッティングブロック取付位置

■ セッティングブロック
■ ハサミモノ

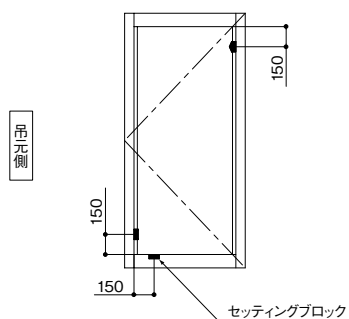
●FIX



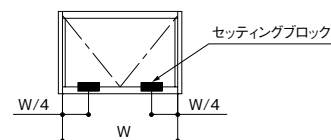
●自動ドア (FA120ドア)



●フロアヒンジドア (SD280ドア)

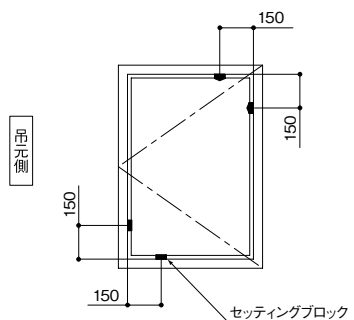


●排煙窓 (排煙窓ES型)

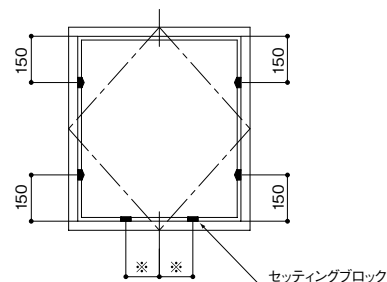


※W/4は350mm以下して下さい。

●開き窓、たてすべり出し窓



●たて軸回転窓



※寸法は必ず100以内と図面上に明記してください。

(寸法:mm)

使用上の注意

昭和フロントの製品が本来の機能を維持し、安全にご使用頂く為に次の事項をお守りください。
また、弊社製品の「取扱いのしおり」を準備しておりますので、お施主様へご説明の上、お渡ししてください。

製品について

- 製品の機能・安全性を維持する為、専門知識を有する人以外の加工・施工は行わないでください。
- アルミ型材の端部で怪我をしたり、衣服を引っ掛けないように気をつけてください。
- 製品に貼付されている注意事項用ラベル、取扱い説明シールははがさないでください。

アルミ型材の保管について

アルミ型材を雨水等の水分が付着したまま放置すると、ウォータースポット(水ジミ)が発生する原因となりますので、アルミ型材の保管は屋内で、湿気が少なく、通気の良い場所を選んでください。

取扱いについて

- 開閉するときはヒト、ペット、モノなどいかなる障害物もないことを十分に確認してから、ゆっくりと操作してください。
- 落下防止の為、強風時には窓、戸を閉め、必ず鍵をかけてください。
- 排煙窓については開閉確認の為、月一回、開閉テストを行ってください。

メンテナンスについて

清 掃

アルミ建材の表面は長時間大気に暴露または放置されると点状の腐食を起こすことがあります。

下記に示す箇所は腐食が起こりやすいので特に注意が必要です。

- ・工場地帯や海岸から直接風を受ける建物。
- ・同一建物内でも取り付けられた場所の違いにより、雨による自然洗浄がなされない箇所。(なかでも軒天井部分など)

アルミ建材を汚れや腐食などから守り、いつまでも美しく保つ為には定期的な清掃が必要です。

清掃の頻度は汚れの程度や立地条件により異なりますので下表を参考にしてください。

立地条件	臨海工業地帯	海岸、工業地帯	市街地	田園地帯
清掃回数	1～2回/年	1回/年	0.5～1回/年	0.5回/年

清掃方法

中性洗剤をぬるま湯で薄め、柔らかい布で洗ってください。中性洗剤を使用した後、成分は残らないように水洗いして、水分をふき取ってください。

汚れがついた場合には、早い時期に清掃を実施することをおすすめします。長時間放置しておくと汚れが取りづらくなるばかりか、変色したり、腐食を起こすことがあります。

※清掃用具として、ワイヤブラシ、スチール、金ペラ、研磨剤入りクリーナー等を使用しないでください。

また、小石や砂、金属片が用具に付着しているとアルミ建材を傷つけることがあります。

事業所一覧

本 社	〒101-0047	東京都千代田区内神田 1-13-7 四国ビル	☎ 03-3293-6737	FAX 03-3293-0417
営業推進部	〒101-0047	東京都千代田区内神田 1-13-7 四国ビル	☎ 03-3293-6721	FAX 03-3295-0897
ファサード事業部	〒101-0047	東京都千代田区内神田 1-13-7 四国ビル	☎ 03-3518-2516	FAX 03-3259-8265
東 部 支 店	〒983-0034	宮城県仙台市宮城野区扇町 1- 1- 45	☎ 022-232-4381	FAX 022-232-4384
札幌営業所	〒060-0001	北海道札幌市中央区北 1 条西 10-1-26	☎ 011-281-7650	FAX 011-281-7653
仙台営業所	〒983-0034	宮城県仙台市宮城野区扇町 1- 1- 45	☎ 022-232-4381	FAX 022-232-4384
前橋営業所	〒371-0831	群馬県前橋市小相木町 214	☎ 027-256-8288	FAX 027-256-8289
郡山営業所	〒963-8043	福島県郡山市名郷田 2- 1 4	☎ 024-932-0086	FAX 024-932-0289
首都圏支店	〒101-0047	東京都千代田区内神田 1-13-7 四国ビル	☎ 03-3259-8261	FAX 03-3259-8270
東京第一営業所	〒101-0047	東京都千代田区内神田 1-13-7 四国ビル	☎ 03-3259-8261	FAX 03-3259-8265
東京第二営業所	〒101-0047	東京都千代田区内神田 1-13-7 四国ビル	☎ 03-3259-8261	FAX 03-3259-8265
大宮営業所	〒331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原町 2-78-15	☎ 048-667-2601	FAX 048-667-2411
多摩営業所	〒190-0001	東京都立川市若葉町 1-2-10	☎ 042-534-3016	FAX 042-534-3019
東関東営業所	〒260-0843	千葉県千葉市中央区末広 4-19-16 金澤ビル 3	☎ 043-266-2050	FAX 043-266-2051
横浜営業所	〒222-0033	神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-5 住友不動産新横浜ビル	☎ 045-470-2801	FAX 045-471-4407
中 部 支 店	〒461-0011	愛知県名古屋市中区白壁 2-4-8	☎ 052-955-3860	FAX 052-955-3827
名古屋第一営業所	〒461-0011	愛知県名古屋市中区白壁 2-4-8	☎ 052-955-3860	FAX 052-955-3827
名古屋第二営業所	〒461-0011	愛知県名古屋市中区白壁 2-4-8	☎ 052-955-3860	FAX 052-955-3827
静岡営業所	〒420-0803	静岡県静岡市葵区千代田 7-8-1	☎ 054-264-1332	FAX 054-264-2132
浜松営業所	〒435-0006	静岡県浜松市東区下石田町 1824-1	☎ 053-421-8866	FAX 053-421-8868
岡崎営業所	〒444-2121	愛知県岡崎市鴨田町北魂場 8- 2	☎ 0564-81-6500	FAX 0564-81-6501
岐阜営業所	〒500-8283	岐阜県岐阜市茜部野瀬 1-29	☎ 058-273-6331	FAX 058-272-6384
西 部 支 店	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島 5-5-15 新大阪セントラルタワー 7 階	☎ 06-7175-8030	FAX 06-7175-8039
大阪第一営業所	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島 5-5-15 新大阪セントラルタワー 7 階	☎ 06-7175-8030	FAX 06-7175-8039
大阪第二営業所	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島 5-5-15 新大阪セントラルタワー 7 階	☎ 06-7175-8030	FAX 06-7175-8039
京都営業所	〒601-8379	京都府京都市南区吉祥院嶋川原田町 16	☎ 075-682-0391	FAX 075-682-0902
神戸営業所	〒657-0852	兵庫県神戸市灘区大石南 2-3-7	☎ 078-881-9146	FAX 078-881-9148
岡山営業所	〒700-0974	岡山県岡山市北区今村 650-106	☎ 086-243-3143	FAX 086-246-6386
広島営業所	〒733-0035	広島県広島市西区南観音 6-3-13	☎ 082-297-3875	FAX 082-292-0308
九 州 支 店	〒816-0912	福岡県大野城市御笠川 4-13-1	☎ 092-504-2420	FAX 092-504-2409
福岡営業所	〒816-0912	福岡県大野城市御笠川 4-13-1	☎ 092-504-2420	FAX 092-504-2409
熊本営業所	〒861-8045	熊本県熊本市東区小山 3-2-48	☎ 096-349-1160	FAX 096-349-1166

- 本カタログは、2022年2月現在の内容をもとに制作しております。
- 商品仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

(SF050)22.02A.2000



昭和フロント株式会社
SHOWAFRONT



本社 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-7
TEL 03-3293-6737(代表) <https://www.sfn.co.jp>

- お問い合わせは